滿洲日報
十二月十五日發行
發行人 代表者 … 大連市東公園町三十一番地 滿洲日報社

聯盟の無力を確認し メキシコは遂に脱退
ジユネーヴの空氣動搖

【ジユネーヴ十四日發】メキシコ代表スアレズ氏は十四日午後三時ドラモンド總長に會見し突如聯盟を脱退したき旨申出た、その表面上の理由は聯盟經費分擔に堪へぬといふにあるが、四萬弗の經費を支拂ひ得ずとも考へられず實は聯盟が歐洲聯盟たる以上の價値なき事確認されたる折柄、同政府の實權が反聯盟派に握られた結果、斯く脱退申込みとなつたものでジユネーヴの空氣は尠からず動搖してゐる

米國の參加根本方針
豫じめ日本の同意を求む

【ジユネーヴ十四日發】聯盟筋への情報によれば和協委員會に對するアメリカの方針は左の如く決定したと
一、聯盟規約第十五條第三項に關する範圍内において眞の和解を斡旋せんとするならば參加し得べし、但し第十五條第四項に進展する事を前提としては同意し難し
一、孰れにせよアメリカが參加するためには豫じめ日本の同意あるを要す

臨時總會は來十七日
決議案を決定休暇に入る

【ジユネーヴ十四日發】日支問題處理の聯盟決議案並に報告書は十五日の委員會で最終的決定を見、即日十九國委員會の審議を開いた上、愈々十七日に臨時總會を開き正式決定を行ひ、之を以てクリスマスの休暇に入るものと見られる
英外相サイモン氏留守中は外務省參事官カドガン氏が十九國委員會に代理として出席の筈である

紛爭處理の決議案
けふ正式採擇せん
十九國委員會にて

【ジユネーヴ十五日發】日支問題處理の決議草案は十五日正午開會の第三次起草委員會で愈々完全な形となるので同日午後五時十九國委員會開會、正式採擇に決定した
【ジユネーヴ十四日發】十九國決議起草小委員會は事務局二階事務總長室で午後三時四十五分（滿洲時間午後十時四十五分）英代表サイモン外相、佛マツシグリー、スイス、ヒユーベル、スペイン、マダリアガ、チエツコ、ベネツシユの五國代表出席の下に極秘裡に開會されたが、決議起草纏まり次第十九國委員會へ報告しその同意を得て日支代表に内示の手續をとることゝなつた
【ジユネーヴ十四日發】小委員會は午後五時五十八分英代表サイモン外相歸國時間の都合上途中退席同國外務省國際聯盟部員アレキサンダー・カガン氏代理となり議事を續けたが、本日も決定に至らず十五日正午から續行に決し午後七時四十分（滿洲時間十五日午前二時四十分）散會した
【ジユネーヴ十四日發】小委員會決定、十九國委員會の經過如何に

新決議案と 我代表部の方針
内示あり次第請訓

【ジユネーヴ十四日發】十九國委員會は今日中に小委員會より新決議案の報告を受け之を可決して日支兩國代表に内示する模樣なので我代表部はその内容につき凡ゆる場合を豫想し對策を協議したが、内示あり次第、東京政府に請訓を發すると同時に代表部としては左の方針を以て進むことになつた
一、決議案中に九國條約、不戰條約を引き之に對する違反を仄めかし、滿洲國不承認の方針を示すが如きは既に小委員會において潰れたものと推察するが、若しかゝる態度が殘存する限り斷じて同意せず
一、和協委員會に米、露招請を含むことは…アメリカ…
【ジユネーヴ十四日發】サイモン…ーバー招請問題と同じく反對理由より反對するも、實質的には恐るゝにあらず、右は法理的留保に止め十九國委員會が熱望すれば默認す
一、和協委員會の權限については最も嚴密に審査し我第三國介入拒絶、直接交渉の原則に抵觸するあらば斷乎之を拒否する

英外相歸英

【ジユネーヴ十四日發】サイモン英外相は今夜急遽歸英に決した、右は確聞するにフランスの政變で戰債問題その他今後の對策を議するためで日支問題のもつれのためでないこと確實である

蒙古へ發展するロシア

【モスクワ發】民族自主主義をかざしてロシアでは世界の神秘と稱せられる蒙古方面へもその巨大な觸手を向け着々とその第一段階たる調査事業を進めてゐる、寫眞はウラン・バトール・コートのラマ僧調査團歡迎

公電を待ち 事務開始
露大使館チ氏談

【北平十四日發】過去五年間露支國交斷絶の鐵扉に鎖されてゐた舊ソウエート大使館では商務官チヤルマン氏が十四日正午歸平したので、各國新聞記者の訪問を受け早くも活況を呈してゐるが、チ氏は露支國交恢復は兩國にとり最大の喜びで本國より公電あり次第正式事務を開始する筈だと語つた外一切の發表を避けてゐる

對米借款代償に飛行場提供

南京政府はアメリカと千五百萬米弗の非公式借款を締結したが、支那は擔保物件の代りにアメリカに對し滿洲附近における飛行場提供を契約した、なほ南京政府は三年内にアメリカから飛行機五百臺を購入する計畫である【奉天電話】

山海關事件の協定を通告
長岡代表より聯盟に

【ジユネーヴ十四日發】長岡代表は聯盟理事會並に同總會に對して去る十日日本軍と山海關司令何柱國の間に調印された
文那側は日本軍の裝甲列車に對し發砲したる件に關し謝意を表し、且つ排日運動の鎭壓を行ふべき事
を約せる協定内容を通告した、而して同通牒は南京政府は右の如き協定成立せるに拘らず、去る十一日附を以つて駐支日本公使有吉氏に對し山海關事件の抗議を寄せ來つたが、支那政府の抗議は成立せる協定の事實と不盾せるところである

南京政府また詭辯
山海關事件に

あると附言してゐる
山海關事件に關し南京政府は日本に對し逆捻的抗議を爲し日本軍が不法に射擊し日本人數名が山海關稅關で暴行したと事實を虚構し損害賠償の權利を保留すると强辯してゐるが、事件は明白に何柱國部下の第九旅兵が裝甲列車に發砲したことに起つたもので何柱國自らその不法を認め解決條件の第一項において陳謝して居り、また稅關暴行も全然逆で事件直前山海關の天下第一關に見物に赴きたる邦人滿洲國稅關吏二名が何等の理由なく支那兵が銃を擬して威嚇したものであつて、これ等の事實を逆に强辯して白々しく抗議し來るなど今更のことではないが支那外交部の嘘つき外交には一般に呆れ返つてゐる、過般の撫順事件もこの手で盛んに虚僞宣傳をやつてゐるのである【奉天電話】

邦人紡績を韓復榘視察
不穩分子を彈壓

【青島十五日發】市黨部復活と併行して不穩分子の紡績職工罷業煽動が熾烈化して來た折柄、韓復榘は昨夜歸濟豫定を繰延べ、今日滄口方面の邦人紡績會社操業を視察し、之を機會に不穩分子の職工煽動の狀況及び會社側の意向を聽取すると共に取締に徹底を期する筈で何れ沈鴻烈と打合せの上不穩分子彈壓策を講ずべく當業者は韓復榘の訪問に多大の期待をかけてゐる

五國宣言に對して 露代表頻りに毒舌
聯盟軍縮一般委員會

【ジユネーヴ十四日發】軍縮一般委員會出席者は過般の五國協定成立により脱退後會議に復歸したドイツ代表ワイツゼツケル男日本代表松平子、英サイモン代表、ウイルソン米代表、マツシグリー佛代表、ワツソー伊代表、リトヴイノフ露代表其他各小國代表等である
【ジユネーヴ十四日發】軍縮會議本年最後の會合たる一般委員會は十四日午前十時四十五分より開會、會議には日、英、米、佛、伊各國代表の外、新に會議に復歸したドイツのフオン・ワイツゼツケル男並に蘇聯邦代表リトヴイノフ氏も出席、議長ヘンダーソン氏開會を宣した後、七月休會前の會議以來の經過を述べ、左の如き聲明書を朗讀した
最近に至つて一般國際軍縮會議に對し日本政府の海軍々縮案、其他各種案が提出され一般委員會は今や幾多の資料を有するに至つた、吾々は此等の資料を使用して軍縮條約の建設を開始すべき期間が到達したと信ずる、余は明年一月吾々が再會する場合には待望の期間が終りを告げ建設の時期に入るべき事を希望するものだ、軍縮會議幹部會は余に英、米、佛、獨、伊の五國軍縮協定に引續き行はるべき一切の會議に參加するの權限を與へた
次いでポーランド、ユーゴースラビヤ兩代表は何れも吾々は五國宣言で取扱はれてゐる手段につき見解を表明する權利を留保す、而して聯盟外に常設機關を創設する事には反對だと述べ、次いでリトヴイノフ氏は五國宣言に對し盛んに毒舌を並べ、次いで五國協定に對する各國代表の見解開陳あり、最後に一般委員會は五國が一般國際軍縮會議と協力する同意を有する旨の宣言をなせる事を喜ぶものだとの決議案を可決、午後一時閉會した、一般委員會は一月卅一日再開に決した

伊政府戰債支拂
國粹黨大會の決議により命令

【ローマ十四日發】イタリー政府はフアシスト黨大會の決議に從ひ十二月十五日支拂期間に對米戰債年賦金支拂ひの命令を出した

白國戰債不拂通告

【ワシントン十四日發】アメリカ駐箚ベルギー大使ポール・メー氏は國務省に對し十二月十五日支拂期限の對米戰債年賦金を支拂はざる旨正式に通告した

戰債支拂拒絶
佛國下院決議

【パリ十四日發】佛下院は本日エリオ内閣に對し不信任の表決を行つた後、一旦休憩に入りエリオ首相以下各閣僚が退席するや、議事を再開して戰債問題に對する外務及び財政委員會の合同決議案を三五〇對五七票にて可決して十二月十五日の對米戰債支拂の正式拒絶及びフランス下院は現在の戰債協定の繼續も之を拒否する意向なる旨を明らかにした

白後繼内閣

【ブラツセル十四日發】ドブロクビル伯を首班とするベルギー内閣は十三日總辭職したが、十四日皇帝アリベル陛下は同伯に再組閣を命ぜられた

佛後繼内閣 有力候補

【パリ十四日發】下院で戰債問題討議に敗れたフランスのエリオ内閣は十四日大統領ルブラン氏に辭表を提出したので、大統領は午前九時上下兩院議長を招き後繼内閣の協議を開始した、目下急進社會黨のジヨセフ、カイヨー氏並に同僚のエヅアール・ダラデー氏が最も有力な後繼者と目されてゐる

英、波間の紛爭を聯盟理事會に附託
イギリス先手を打つ

【ジユネーヴ十四日發】ペルシア政府がアングロ・ペルシア石油會社に對する石油利權協定の取消を通告した事に端を發した英波間の紛爭事件は遂に問題惡化し國交斷絶の惧れあるものとしてイギリス政府から日支紛爭事件と同じく聯盟規約第十五條により聯盟理事會に事件附託を通告した、なほ理事會は午後七時（滿洲時間十五日午前二時）までにはペルシアからは何の通告にも接しないが、同國は曩に該事件を理事會に附託する意向を洩らしたのでイギリスは先手を打つてこの手段に出でたもの、如く理事會は先づ國際仲裁々判の意見を聽取する事とならう

滿鐵自動車營業 愈よ準備に着手
一兩日中に正式認可

滿鐵ではかねてから自動車營業の計畫を建て經濟調査會、計畫部が中心となつて調査を進めてゐたがいよ〳〵鐵道培養線として
旅客貨物 兩方面の營業準備に着手することに決定、一兩日中に關東廳の正式認可を得鐵道部營業課内に自動車係を設置することになつた、而して最初の自動車係は係主任一名、係員六名で從來調査に從事してゐたエキスパートを集めることになつてゐるが、先づ當分は營業開始の準備を進め、自動車購入および自動車道路の完成と共に旅客貨物一齊に營業を開始する豫定であり、從つて正式
營業開始 と共に係員を增員するほか、現業員も充實し近き將來には現在の旅館事務所の如く獨立的機關としてその全能力を發揮せしめるものと見られてゐる、なほこの初代の自動車係主任としては同方面のエキスパート現滿鐵調査役田中渕氏が就任に内定してゐる如く、今後は田中氏を中心として鐵道部獨自の立場において研究を進めることになつてゐる

滿鐵經理關係の適材拂底に惱む
明年早々訓練に着手

滿鐵の經理關係の社員は特殊の才能を要するので從來適材の養成につとめてゐたが、帝大出身者は他の部門へ轉出する者多いのと、滿洲國政府に入つたものが十九名に達したこと等により甚だしく
手不足を 感じてゐた、しかるに近く新線方面や新規事業等にも多數の經理相當者を要するのでいよ〳〵不足しこのまゝ推移せんか、滿鐵全體の人事の上に重大なる缺陷を生ずることが明かとなつた、よつて人事課當局は經理部と相談し現在非經理事務の擔當者で經理的才能あり本人もこの方面に轉出を希望する者を社内より募つて至急養成して陣容を整へることゝなり、社内に移牒募集したが、その數七十名を越える盛況を呈した、この内より經理部と人事課で約二十五名を銓衡し明年一月早々より經理部の各係に配屬し三、四箇月づゝ一係で事務を執らせ一年以上實習せしめた後、成績不良のものは原箇所に還し殘りは經理關係事務員として各箇所に配置することゝなつた、なほ右七十餘名の應募者中には
帝大出身 者は一名もなく學士を養成して經理事務員とすることは殆ど不可能と思はれるので明年度には將來この方面の擔當者として專門學校出身者が相當採用されることゝなる模樣である

松島外事課長挨拶

先頃關東廳外事課長に新任した大使館一等書記官松島鹿夫氏は十五日新任挨拶のため本社始め大連各關係方面を歷訪した

笠間駐葡公使 信任狀を捧呈

【リスボン十四日發】ポルトガル駐箚公使に新任されたわが笠間杲雄氏はポルトガル大統領カルモナ將軍に信任狀を捧呈した

外務辭令【東京十五日發】

滿洲里駐在を命ず　副領事　泉　顯藏

人事

▲永松淺造氏（やまと新聞主筆）十五日午前八時朝鮮經由來連、十六日午前九時發北行の豫定
▲阿部敦男氏（同外交部長）同上
▲大内成美氏（大連市會議長）十五日午前七時着列車にて歸連
▲穚本順三郎氏（大連稅關長）十五日午前九時發列車にて北上
▲石岡武氏（遼陽地方事務所長）同上

蛇の目

◇露支の握手が進んで往年の露支密約とまで進んだらどうする。
◇日本が默つて居れるか、滿洲國が晏如として居れるか。
◇如何なる聯盟主義者も、この特殊事情まで無視出來まい、それとも無視するならして見るがいゝ。
◇泥棒が隣家に逃げ込んだ、追つ驅て行つたがその泥棒を渡さぬといふ、それのみかその持逃げ品まで引渡さぬとしたら……。
◇その隣家の主人は泥棒の共犯者かそれとも上前とりだ。
◇ソ聯側に武器引渡し方を要求した大橋外交次長よ、確かりおやんなさい。
◇同情週間、案より結構、但し慈善心の强制であつて欲しくない。

「滿蒙の戰標」休載

平和近づく

安奉線西南方三角地帯
早くも皇軍を歡迎　入城前に日滿國旗
各匪賊團は大動搖

安奉線西南方三角地帯の匪賊討伐のため十三日行動を起した日滿軍警聯合軍は其後破竹の勢ひをもつて各方面より追撃を續けつゝありこれがため各匪賊團は大動搖を來してゐる、即ち岫巖縣城に蟠居してゐた鄧鐵文は既に縣城を退去し部下約一千を率ゐて莊河縣方面に逃走したもの、如く岫巖縣城の住民は何等動搖せる狀態もなくわが軍未だ入城せざるに既に民家には日滿兩國旗が掲げられてをり住民は等しく正義の師日本軍隊の到着を待ちかねてゐることが判つた、わが軍の飛行機は岫巖縣附近における外國人に對する危害豫防の警告文、住民に對する宣傳ビラを撒布したが縣城及び海城岫巖道路沿線の各村落には日滿國旗を飜へしてゐる、一方首魁鄧鐵梅は尖山溝又は龍王廟にあると稱せられ尖山溝には軍官學校生徒約三百名ある外兵器廠もあり小銃及び彈藥、鉛製の手榴彈も製造してゐたが今次討伐軍の出動によつてこれ等の各機關は大動搖を來し紅旗溝子、黃勾、尖山溝一帯に在つた約三千の部下の如きは既に逃走の準備を整へてゐることが判明した、また蓋平縣湯地附近にあつた占東邊、黑龍、占勝等の匪賊は今次討伐軍の出動を事前に知つて歸順を申出で蓋平縣公署によつて十二日午前歸順式を擧行した、匪賊の根據地であつた岫巖、龍王廟等がわが聯合軍によつて占據され三角地帯に平和の來るのも目睫の間に迫つた【新京電話】

札蘭屯から逃走した　敗殘兵約二千を掃蕩
活躍する我興安枝隊

蒙古に逃入せんとする蘇炳文の敗殘兵の退路を完全に遮斷しこれを掃蕩中の興安枝隊主力は更に砲兵隊を加へ蒙古軍と協力して十三日も引續き大々的に掃蕩を行ひつゝあるが午前金銀溝の西方で敵匪二百を捕虜とし小銃百五十五、彈丸一萬八千七百發を鹵獲した而して捕虜第六團第二營の一將校の語る所によれば今回擊滅された敗殘兵は十數日前ジヤラントンを逃走し闊門山より山地に入り訥泉方面に逃入せんとした黑龍江省軍步兵第一、第四、第六の三旅團で兵力約三千である、連日に亘る我軍の活動目覺しく今や該方面一帯我軍に膽かざるものなく而も自動車兵團も乘馬兵團も凍結せる水面の上を自由に追擊敗殘兵を掃蕩しつゝあるため敵は全く逃げ道を失つてゐる【新京電話】

わが警戒網にかゝる

蘇炳文、張殿九の敗殘兵と覺しき匪賊一千は洮索鐵道沿線葛根廟東方に、また同じく約七百の匪賊は洮昂線五廟子附近に出現したので前日來網を張つて彼等の來るを待つて居た我獨立守備隊は直に出動何れもこれを擊退し敗走せしめた【新京電話】

蘇炳文の武器　引渡し要求
大橋次長から露國に

【ハルビン十四日發】大橋次長は十三日午後ソウエート總領事スラウツスキー氏と會見し蘇炳文の所持せる武器は滿洲國に歸屬すべきものなるを以て速かに引渡され度しと要求する所あつたがス總領事は本國政府に請訓の上回答すべき旨約した

良民を裝ふて　大刀會匪移動

彰化方面には大刀會匪邸良臣反日の主力約八百は三道嶺子溝、約四百は長嶺子附近に移動した模樣で彼等は長衣を纏ひ刀及び槍を服の下に隱し良民を裝ふて日滿軍の油斷を見計らひ好んで夜襲を行ふ日本軍の討伐を受くれば山間谷地に逃入するを常としてゐる【新京電話】

多門中將來連
來る二十日夜

滿洲事變以來各地の匪賊討伐に赫々たる武勲を殘して近く凱旋する第〇師團長多門中將は二十日夜「はと」で來連、二十一日旅大を往復し同夜ヤマトホテルに於て官民多數を招待、事變以來の後援を謝すると共に惜別の宴を催すと

練習艦隊　青島へ
今夜旅順拔錨

旅順港外碇泊中の帝國練習艦隊百武司令官は十五日正午より日下長官代理を始め在旅各勅任官及び主要代表者十八名を旗艦出雲に招じ午餐會を催したが、同艦隊は午後十時拔錨青島に向け出發する

奉天驛乘降客
昨年の約二倍

滿洲國成立以來内外人の來滿するもの俄に激增し、昨年まで減收に次ぐ減收を重ねてゐた滿鐵々道收入は本年に入つて曾て見ざる增收となつた、從つて奉天驛で乘降する旅客の數も夥しく、調査によれば十一月中の乘車客數は十萬七千三百四十六名、降車客數は十一萬四千三百六名にて、これを前年同月に比すれば乘車數に於いて四萬六千七百六十四名、降車數に於て四萬五千四百六十九名何れも增加を示してゐる、十二月に入つて此の傾向は益々顯著となり前年同期との差を深めつゝある【奉天發】

虛禮を打破し　自力更生へ
家庭へビラを配布

大連市役所ならびに滿鐵地方部、商工會議所、社會事業協會教化團體聯盟、婦人團體聯合會は過般市役所に會合し現下非常時の年末年始に際して忘年會や新年宴會および年末贈答品の一切廢止を申し合せたが更に十五日「我々の陋習や虛禮を悉く打破しませう」「酒や煙草を節約して貯金を始めませう」等と自力更生へ第一歩を踏み出す警句や標語を印刷した宣傳ビラ二萬枚を各小學生を通じ家庭へ配布した、なほ同ポスターも各市內要所に貼り出した

軍用犬協會　近く設立
各方面で贊同

過般帝國軍用犬協會專務理事伊藤一氏より大連セパード倶樂部理事長江慶太郎氏に宛大連有志の加盟勸誘方を依賴して來たので同氏は各方面を歷訪し援助を求めて小川市川、高柳將軍、高田會頭、羽田鐵道部長代理、伊藤周水子訓練所長、穗刈鄕軍副會長、辻理事長の出席を得て十四日午後四時半より大連ヤマトホテルにおいて第一回打合せ會を開いた結果支部または有力なる協會を創設することが必要であると意見の一致を見たその方法として關東廳、滿鐵、在鄕軍人會、大連セパード倶樂部を打つて一丸とする有力なる大連軍用犬協會を新設し完成の曉に團體として帝國軍用犬協會に加入する方が得策であると決しこの方針の下に進むことになつた

富錦と海林の　派遣社員慰安

滿鐵地方部ではさきに社外線勤務の社員慰問にラヂオを各地に據つけたが、さらに富錦および海林にも設備する筈で目下製作所に注文し組立てを急いで居り、完成次第ハルビンより飛行機で送り年内には據つけ正月のニユースが聽けるやうにすると

遺骨奉天到着

北滿の曠野に於て奮戰し戰歿した步兵少佐小島正路氏外四十六將士の遺骨は十四日午後五時十五分着列車で佛敎聯合婦人會その他多數の出迎ひを受けて奉天宇治町蓮華寺に安置され午後六時から追悼會が營まれた【奉天電話】

克山驛新設

齊克鐵路では十五日から克山驛を新設旅客、貨物の營業を取扱はしめることになつた

據置貯金を　引出して銀行へ
既に九十萬圓も動く

關東廳遞信局では去る十月一日より內地同樣郵便貯金に對し一分二厘の利下げを斷行し同時に向ふ三ケ月間据置貯金の拂下げを實施したがこれがため拂下げを受ける者續出し實施の十月一日よりこの十三日までその金額八十九萬三千三百圓の巨額に達し當局を驚かしてゐる、なほ拂下を受けた金は何れも利子の高い銀行へ預金されてゐるが遞信局の打擊は甚大である

戀を滿洲へ　兄妹二組で運ぶ
途中妹は門司で捕まる
「田圃に結ぶ戀」全篇

既報の田圃で結んだ戀の果を滿洲に求めて遙々甘い旅路の夢を續けて來連せる長野縣下伊那郡龍岡村農米幸彥(二二)及び同郡河野村松下はじめ(一九)の兩名は引續き大連水上署に保護されてゐるが、十五日栗原保安主任は兩名の將來を案じ取調中戀愛病は傳染すると云ふ意外な事實を發見した
彼等の語るところに依れば幸彥とはじめが去る六月頃より田圃で戀を語らふ中幸彥の妹森ヒサ(一九)も兄の戀愛病に感染し隣家の美少年山下虎雄(一九)と熱ろになり遂に四人共謀して滿洲に駈落ちすべく竊かに千圓を調達し同時に鄕里を出奔、二組の駈落ちを決行した處門司に於いて妹ヒサ等の一組は追手に捕へられたがその隙きに幸彥等は船內に逃がれ渡航したもので金は僅かに十圓足らずを所持せるのみにて直ちに鄕里に電照した

ポスターで年賀郵便の宣傳

遞信局では既報の通り二十日から二十九日までの間年賀郵便を取扱ふのでこれが一般へ徹底するやう十五日ポスターやビラ八萬枚を印刷しこれを大連および沿線各地に配布した

赤毛布座談會
技術協會主催

滿洲技術協會にては十六日例會を十二月十六日午後四時半より大連ヤマトホテルに於て洋行赤毛布座談會として洋行中の體驗珍談發表をなす、當日のスターは新派貝瀨小山、山岡、田島、上島、出原の諸氏新派は栗山、赤松、中村、西川、小林、藤野の諸氏出席の筈であると

吉林城內强盜

【吉林特電十四日發】十三日午後十時半ごろ吉林城內大東門韓某方に强盜が押入り主人の不在を幸ひに一味四名は同家婦女子を脅迫し有り金約二百五十圓を强奪悠々と逃走した、賊の服裝は正規軍の立派な服を着て拳銃を所持してゐた

歲暮の商店街に三千圓景品狂噪曲

お正月の樂みもなく　ドン底生活に喘ぐ
薄幸な人々十九世帶

師走も押し迫つて各家庭では嬉しい正月の仕度に忙しいけふこのごろストーブもなくせんべい蒲團にくるまつて病床に橫たふ人、柱と賴む夫を失ひ母子數人がその日の糧もなく相抱いて泣く悲慘な家庭、天涯孤獨の老婆が人の情けで生きゆく哀れな姿等々、涙なくては聞かれないドン底生活に喘ぐ同胞に就いて所轄大連署保安係で調査中であるが、十五日判明した貧困者はこの十九世帶でこれ等の人々には同情週間及び貧困者救濟基金のうち幾分かを惠み賴ちせめて正月だけでも溫く送らせやうと嬉しい企てを樹てゝゐる

市內近江町四十九番地板倉喜太郎(五三)といふ左官職、本年四月不景氣の犧牲となつて失職して以來娘二人姉は(片足のない不具者)の賃仕事によつて一家六人が細々ながら生活してゐたが、本年十月妹が滿鐵に嫁ぎに出たまゝ送金せず昨今渓房の設備もなく不具の娘の手內職で赤貧洗ふが如き生活を送つてゐる

×　×

市內磐城町一五番地浦フミ(六八)は身寄もない孤獨の身で數年前から病床にあり、殊に昨今は老衰で身體の自由を失ひ附近の人の情けで餘命をつないでゐる

×　×

市內西通十一番地五十君伊行(三九)は本年九月失職して以來病氣となり續いて長男、次男共に病魔に襲はれ親子三人共に施療患者として聖愛醫院に入院したが殘された妻と三男は路頭に迷ひ涙の日を送つてゐる

×　×

市內但馬町十三番地小谷クワ(六二)といふ天涯孤獨の老婆は老衰して身體の自由を失ひ近隣の人の情けで生きてゐる

×　×

市內近江町二十九番地佐藤保(四〇)は數年前まで活動辯士であつたが失職し、爾來妻の內職で得る僅かな金で子供を小學校に通はせてゐたが去る九日夫は突然發狂し聖愛醫院に施療患者として入院、長女は小學校の通學を中止するの悲境に陷つたが附近の人の情けで長女の登校を續けさせることゝなつた

×　×

市內近江町四九番地石原平作(四四)は大正十四年火災に罹つて一家五人が裸一貫となりそれ以來平作は脊髓病にて倒れ妻シズは腎臟病で入院するなど一家は悲慘のドン底に陷つてゐる

この外同じく悲慘な境遇の人々は左の通り

▲市內近江町一番地阿部藤五郎(三〇)妻、妹、長男四人暮し
▲市內淺間町百十七番地新久保榮藏(羊羹行商)妻子七人暮し
▲市內西通八二番地山本木下德太郎一家五人暮し
▲市內西通八二番地財野駿一家八人暮し
▲市內信濃町百二十五番地沖倉政次郎(下駄職)病床の妻と二人暮し
▲若狹町五三番地荒武利信(四八)妻病死、父子四人暮し
▲若狹町四五番地榎本米太郎一家病床の妻と二人暮し
▲初音町二百六十三番地村田和吉(三六)一家妻子五人暮し
▲向陽臺三番地日本山內岐村元次郎
▲若松町一番地鈴木才二郎(三八)一家妻子三人暮し
▲晴雲臺二十三番地金姬龍(三六)一家妻子三人暮し

機關方が墜落

十五日午前五時廿分ごろ貨物第七六列車が昌圖馬仲河間五四二キロ附近を進行中同機關車に乘込んでゐた鐵嶺機關區機關方小屋清松が突然誤つて機關車から墜落頭部に重傷を受け直に開原醫院に入院したが生命危篤

白系露人赴奉

十四日入港日本海丸にて來連せる北海を脫走の白系露人コンスタンオーフビヨトル(三〇)外三名は所持金少く路頭に迷つてゐたが大連水上署の斡旋にて旅費を調達し十五日午前十時半大連驛發列車にて奉天へ送つた

宮崎市產業博覽會

宮崎市に於て地方產業振興及び紹介の目的を以つて明春三月十七日より一ケ月半に亘り開催される祖國日向產業博覽會は全國各府縣の出品を網羅する本館を始め各地方の特殊館、新興滿洲國の產業文化を紹介する滿蒙館等十數館に及ぶ廣汎な博覽會で、その他鄕土色豐な趣向を凝した祖國館、演藝館、神話傳說に富む地方名勝舊跡の案內等多數の遊覽客の吸收に種々計畫中であると

オリンピック村　宿舍橫濱に到着

【東京十四日發】ロスアンゼルスのオリムピツク大會で我選手の宿舍となつたオリムピツク村宿舍は日本贔屓のクロンビーアレン氏から寄附されたが右建物は十五日午後五時半橫濱入港の淺間丸で日本へ到着するが大日本體育協會では次期大會を日本で開催する準備として東京市に寄附する事になる筈

實業文化使節團

林鶴泉氏を團長とする滿洲國赴日實業文化使節團一行二十名十五日佐藤文化協會書記長の案內で大連市內各所を挨拶廻りしたが午前十時滿鐵本社に出頭林總裁と會見、終つて滿洲日報社を訪れて工場その他を見學した

慶應ホツケー　部上海に遠征

【東京十五日發】昭和七年度全日本の霸權を得た慶大のホツケー部は十七日午後七時十分東京驛發で上海遠征の途に就くこととなつた、廿日神戶出帆の淺間丸に便乘廿二日上海着同地の常盤館に宿泊同地に於ける試合を終つて十二月廿七日上海發箱根丸で歸京の豫定である

ガス會社福引

ガス會社では年末年始を控へて去る十二日より十七日まで需要家のためにガス器具の故障の無料修繕に全社員總動員で活躍してゐるが更に歲末謝恩の意味で最近のガス代證領收の裏に福引券を印刷二十日より三十日迄の持參者に對して常盤橋ガス陳列所に於て抽籤の上景品進呈尙ほ同期間中同陳列所で舶來ストーブの特價提供ニユーム器具の三割引等大々的大賣出をなすると

小谷六段負傷

滿鐵地方部學務課體育係小谷澄之六段は過般來より柔道指導のため沿線出張中であつたが撫順道場に於いて野田二段と稽古中左側肋骨を骨折し約五週間靜養を要する負傷を撫順道場柔道敎師土居靜男氏宅で加療中

贈答用甘栗

年末に際し甘栗太郎の甘栗は滿洲事變以來特に內地への贈答品として好評を博してゐる、年內押迫ると郵便小包が輻湊するので可成早く申込まれたいと

運命學研究會

創立以來滿一年を迎へたので十九日午後五時より共和樓において一周年記念祝賀會を開催すると

天氣予報

十六日
南西の風(晴)一時曇り

各地溫度

十五日午前十時

地名	溫度	地名	溫度
大連	四	奉天	二
旅順	五	新京	零下七
營口	一		

けふの小洋相場(正午)

金百圓は一三〇圓三五錢

國難日本刀（185）

高桑義生作　京極佳夕畫

白鬼（十一）

斃れた珊吉は、それでもなほ屈しなかつた。仰向けに、背なかを地上につけて、憤怒の眦を決して白刃をふるふのだつた。で、かれの軀は、ぶんまはしのやうに大地をのた打ち廻る。

衛兵たちは、そのために、しばらく珊吉に近寄ることが出來ず、ガヤガヤとわめき騒いだ。この剛情な日本人――あくまで死力をつくす奮闘に見とれた。驚嘆の聲を發した。

珊吉の死闘も甲斐がなかつた。やがて衛兵の一人が靴を上げて、彼の刀を蹴り飛ばした。次にその靴は彼の體に加へられた。

珊吉は呻いた。衛兵たちは、寄つてたかつて彼の四肢をおさへつけた。そして縄でぎりぎりと縛り上げた。

「殺せ、殺せ」

珊吉は涙を流した。生捕りなるに位ならば、死んだ方がいゝ。彼は縛められた軀で大地に跳ねた。そして

「殺してくれ。殺せ、殺せ」

と叫びつゞける。

將校が驅けつけた。彼は警備兵の指揮官だつた。そして灯に照らして、呻いてゐる珊吉、血だらけの珊吉をながめて、白い顔をしかめた。

衛兵は、將校を仰いだ。

「銃殺しますか？」

といふ意味の問ひに、將校は

「證人だ。監禁して置け」

といひつけた。

が、珊吉を運ぶ方法が、彼等には考へられなかつた。彼等は血だらけの體に手を觸れたくないらしい。で、相談のあげく、皮帯をといて、それを縄にしばりつけて珊吉を引摺つて行かうとする。

珊吉はずるずると引摺られた。やぶれた肉體に、堪へられない苦痛だつた。彼は齒を食ひしばつた。屈辱に目を閉ぢた。次第に氣が遠くなつて行くのだつた。そして狂ほしく、半ば譫語のやうに

「殺せッ、なぜ殺さぬのだ」

といひ散らした。

衛兵たちは談笑をまじへて、隊長に彼を引摺つて行く。

地階の監獄まで來ると、珊吉を荷物のやうにころがし落した。それから石の廊下を更に引摺りまはして、一室に運び入れて、そのまゝ、鍵をおろして、去つた。

一方、浪士隊はちりぢりになつて、のがれた。彼等の數人は、やつと安全區域まで來て、顔をあつめて、珊吉と清次の事を話合つた。

「無事ではゐまい」

といふ誰もの考へである。

「可哀さうな事をした……」

「あの場合、どうにも方法がなかつた」

「棄て置けば、二人とも銃殺されてしまふだらう」

「或は捕虜にして、證人とするだらう」

「いや、捕虜にはなるまい。死ぬだらう」

「何とか助ける工夫はあるまいか？」

それには答へる者がなかつた。

「はやまつた事をしたな」

「仕方のない事だ」

結局成行にまかせるほかはない。

「今に見ろ。きつと仇を取つてやる。今夜の復讐をせずにはおかぬ」

「珊吉のいふ通り、陰謀は事實かも知れぬぞ。各國の兵も、幕府の警備隊も來なかつたのは、何より仕合せだ。そこで、われわれは異人と評議に參つた幕府の奴等を待ち伏せ、捕へて、泥を吐かせなければならぬ」

「なるほど、二人のためにも弔ひ合戰となるわけだな。よからう」

「さうだ、やれッ」

浪士隊は歸路を要して襲撃の手筈をつけた。

佳夕畫

◇◇明暗三世相◇◇ 直木三十五原作の長編小説の映畫化で松田定二監督の新興キネマ時代劇作品、河津清三郎主演鈴木澄子、高津慶子共演【十六日から映樂館上映】

ナヤマシ會珍プロ

解説者總出演

全大連映畫説明者總出演の歳末同情ナヤマシ會は既報の如く來る二十三日午後六時半から協和會館に開催するが、プログラムは左の如くである

▲セレモリ（司會者）土生青兒
▲漫談「月は無情」百藤六郎
▲セロ獨奏シューベルト作曲、セレナーデ大森菊郎
▲新講談星光一郎
▲曲藝小笠原ライオン
▲獨唱「僕此頃朗らかだ」藤原愛
▲愚談「御冗談デショ」土生青兒
▲白藤六郎、土生青兒合作「名映畫レビュウ」救ひを求める人々上陸第一歩、君とひとゝき、ジギル博士とハイド、キートンの拳闘狂、街の灯、侍ニッポン（以上七景）
▲時代劇「忠臣藏」十二巻分擔説明、和洋オーケストラ伴奏

社員兒童暮祭

滿鐵社員會修養部では在連滿鐵社員の兒童たちの暮祭として特に趣向をこらしたプログラムにより大慰安會を十七日午後五時から協和會館で催すが、當日は銀鈴少女會日の出子供會、沙河口ブラス・バンド荒川濟子嬢等が出演する、なほ入場規定は左の通りである

一、附添人以外の大人の入場お斷
一、入場料は大人子供共一人金十錢
一、入場者にはお土産と福引券がある
一、切符は十六日午前九時から社員倶樂部で發賣

大檢彈き初め

大連檢番の昭和癸酉新春の彈き初め及お座附は唄本も出來上り去る十三日から女紅場で來る廿日まで稽古中であるが、永賀見太郎作歌で左の如くである

彈き初め「朝海」

ほのぼのと早や明けそめし初御空、御稜威輝やく君ケ代を國の榮も滿洲の海、八重の汐路を寶つむ船の往來の眞帆片帆、新玉の五色の旗に日の御旗、朝の海邊に千代かけて松の枝葉は色變へず八千代壽ぐ君ケ代、光り長閑けき大同の朝の海も初凪に鎭まる春ぞめでたけれ

御座附

初鶏に若水くんで初鏡、逢ふて嬉しき今朝の首尾、番ひ離れぬ鴛鴦の衾に色も滿洲の春

87萬噸
鞍山銑の明年
共販豫想高
激増に盛況を呈せん

銑鐵共販會社の明年度の共販數量は鞍山銑の明年度內地移出量を決定するので注目されてゐたが、十五日その豫想數量が東京より滿鐵商事部に通知されて來た、これによれば豫想總噸數八十七萬噸で今年の實數量五十萬噸より七四％増で、從つて滿鐵の移入量も今年度の十八萬噸より三十五萬噸に急増することゝなる、滿鐵商事部當局の豫想では精々七十萬噸で從つて滿鐵の移入數量も二十七、八萬噸と見てゐたので、この異常な増加に驚ろく態である、しかして明年度の內地市場における市場提供量及び今年度末の持越ストックを合すると八十三萬噸であるから、四萬噸の供給不足を見る計算になる、又鞍山銑についていへば年末ストックは十六萬噸で、昨年の總出銑可能量は三十一萬噸であるから總提供量は四十七萬噸で、支那市場自社用地賣を六萬噸內地移入三十五萬噸と見て約六萬噸の供給超過を見るわけであるが昨年までは僅か二十數萬噸の出銑で、しかも二十萬噸のストックを擁し進退兩難に陷つた鞍山銑としては夢想だにされなかつた盛況である

大阪商品の輸入
原料高で激減す
本月は前月の七割見當

銀高その他滿洲景氣で內地より滿洲に輸入される商品の素晴らしい激増は屢報の如くであるが、就中輸入商品の大量を占める大阪商品は十一月は例月の約倍額となり、大阪稅關を通過せるもの八百三十萬圓に上つた、此の如き激増は

銀高 による滿洲國人の購買力激増、上海方面を始め支那側の輸入激減、インフレーションによる物價騰貴見越の需要增、軍需品激増等に因るもので、大阪輸出商の商品は奪ひ合のかたちであつた、然るに十二月に入つてより俄に滿洲の商品輸入は減少した、減少したものは貿易上の輸入商品が主たるものであるが、輸組聯合會に在る大阪市出張所において扱ふ大阪商品の取引紹介は十二月に入つてより著しく引合が減少した、十二月に入つての

輸入 商品統計は未だ確實なる數字は分明しないが、大阪商品は三割は減少したものとみられる、右原因について當業者の語るところによれば、從來の原料による製品が一掃されて騰貴せる原料により製産される新商品の値上りが主なるもので、紙の如き最近五割値上を大阪問屋より傳へて來た有樣である、又原料騰貴により生産者側の氣迷ひにて製品の品がすれ甚だしい、製品騰貴の割合に內地消費者の購買力は依然貧弱なる爲め、生産者も未だ生産手控へをなしてゐる、綿製品の如き

滿洲 側の需要多大なるものであるが、內地側の購買力貧弱なるため各紡績會社も僅かの操短緩和をなせるのみである

財界の一年を回顧して
前半は不況續き
秋から漸く好轉（上）
惱み拔く當業者も
歲晚の活況に異常な滿悦

A……海運界

滿洲大豆對歐輸出の旺盛、滿洲小麥の出廻り開始、爲替安の潮に乘つた本邦海運界は、依然として色めき立ち、船腹拂底の聲のみ徒らに高く、運賃市況は硬化又硬化、遠洋も近海も共に明らかな波を湛へて一九三二年の終りを告げようとしてゐる。これに上海市場が開けば本邦海運界は鬼に金棒、萬々歲であるとして、久しき悶悲況の深淵に逐ひ込まれてゐた船會社は、喜色を滿面に漲はして新春を迎へようとして居る。傭船料も二倍に沸騰した、げに最近の海運市況こそは景氣好轉のトップを切つたものだ、然らば本年の大連港を中心とする海運界はどうであつたか

先づ近海方面では昨年來の政變以來、爲替相場の變動と、之に伴ふ大型船の遠洋出動による近海船腹の調節、並に一般景氣の立直り氣配等で、近海は一齊に強調を辿りつゝあつたが、本年に入るや內地は稍急騰景氣の反動氣配があつたのと、銀價漸騰による特産物の產地高を招來しこれがため市況も幾分軟調に轉じた、卽ち旺盛期に入つた大連、內地間特産物運賃は、稍下押氣配に轉じ、豆粕は大體において阪神五錢、横濱六錢、袋物各一錢高の軟化を示した。但し臺灣九州方面は比較的臨時船の割込少なきため前月程度の好況を維持し、た、二月に入るや、舊正氣分と上海動亂發生の爲、稍反落氣配を見せた近海も、舊正明けと滿洲問題一段落によつて、再び恢復的氣配に轉し、一方では內地事情が選擧の結果、政府黨が絶對多數とな り、從つて一般市況も活況を呈し來つた、然しながら特産物價格は

小賣市場業績
十一月中

十一月中に於ける五市設小賣市場の賣上高は三十一萬三千八百六十圓にして、前月に比し一萬八千九百八十九圓を、前年同期に比し三萬四百三十九圓を夫々增加してゐる

相場 もかゝる大量入荷に何等影響を受くることなく強調に推移底堅き取引が行はれ總括平均一貫匁當り價格も金四十六錢七厘と前年同期に比し九錢三厘方の高價を持續した、その主要なる入荷

州內水產界
逐月良好に推移
收獲增大ご値上りから

年初以來逐月好勢を持續しつゝある大連魚市場水揚高は十一月に入るや銀價の強調に單價も前年同期の二割五分內外高と手堅く、需要取引旺盛殊に軍部方面、消費組合等の需要增加で極めて活況を呈し同月中の取引高數量七十九萬五千二百七十六貫、金額三十七萬一千三圓餘と

前年 同斯に比し數量に於ては二十九萬九百六十三貫增と九割九分の增金額は十八萬五千七百二圓餘增と十割強の增と著しい殷盛振りを示し、魚市場開設以來同シーズンに於ける最高記錄を印した、而してその入荷狀態を見るに州內機船底曳網漁獲物を初め內地物朝鮮物の入荷激增卽ち

地物	數量（貫）	金額（圓）
內地物	七七、九五二	二七九、〇八一
朝鮮物	三六、四〇五	六三、一四〇五
州外物	一八、〇七二	二四、八四五
製造物	二二〇	七六
合計	三、五二五	三、一二七
	七九五、二七六	三七一、〇〇三

卽ち前年同期に比し地物は數量二十六萬三千二百八十貫、金額十三萬九千六百二十六圓の激增、內地物も數量一萬四千五十餘貫、二萬八千九百十四圓、朝鮮物二萬一千百二十八貫金額一萬五千六百四十一圓增と飛躍的に增加し

品目並に金額を示せば左の如くである

種類	數量（貫）	金額（圓）
タチ	二六、八三〇	二一、九八一
エビ	三一、一七三	四六、〇四五

機船底曳網の
成績も良好

水產界の好況と共に機船底曳網漁船の活動振りも著しく、十一月中の操業船數八十隻、延航海數は三百三十四といふ盛況、前年同期に比し隻數は七、延航海回數は百九回を夫々著增、その漁獲函數も十三萬九千八百九十六箱その水揚金額二十五萬二千六百二十八圓、前年に比し漁獲數量に於ては五萬三千五百八箱增と六割二分增、水揚金額は十三萬九千四百五十五圓增と實に十二割三分強增の豪勢さ、その一隻當り水揚高は三千百五十八圓でこれまた前年同期に比し一千六百八圓增と十割四分方の增、一隻一航海當り平均水揚高に就いて見るも七百六十六圓で前年より二百五十四圓增と五割の增加振で水產界は逐月有卦に入つてゐる

カレイ	一六五、九九四	四四、六三八
カナギ	三三、六六四	二四、三三六
サバ	二三、一二七	一四、五五四
タヒ	一二、七三六	九、八二九

清水河鹽田の測量終る

東拓の清水河鹽田は過般來朝鮮支社より應援を得て實地測量中のところ十四日完了、測量班は十五日大連に引上げたが、今後の土工につき請負制とするか、また直營とするか目下研究中で、いづれにせよ明春解氷期と共に工事にかゝる筈である

信濃町	二二〇、七〇二	一六六、七〇四
山縣通	三八、〇七九	一〇、四八六
沙河口	二三、七〇五	一、二〇四
小崗子	九、九九五	一、〇八九
千代田町	四、五〇〇	八〇五
合計	三一三、八六〇	三〇、四三九

金融圓滑を示す
預金貸出高
組合銀行十一月末帳尻

大連組合銀行の十一月末現在における預金及び貸出狀況をみるに金勘定は預金一億一千六百九萬七千圓、貸出一億二千八百十二萬八千圓、銀勘定では預金四千六百六十七萬二千圓、貸出七百五十九萬圓でこれを前月末に比較すると（單位千圓）

	預金	貸出
金勘定	九、七〇五增	八、七〇七增
銀勘定	八、四〇四減	二、八〇七增

右の通りであるが更にこれを前年同月末に比較すれば金勘定預金は三千六百六十七萬二千圓の激增を示してゐる

これ は定期預金の六百四萬圓、當座預金の八百三十萬五千圓、通知預金の二千百四十四萬四千圓●增加が主なる原因となつてゐるもので如何に資金が流入してゐるかゞ判ると共にそれだけ金融が圓滑であることを物語るものであらう、貸出も又前年同期に比較すると三千五百七十七萬一千圓の激增で預金と貸出と均衡を得た增加振りである、銀勘定の預金が前月より減少を示したのは特產資金として引出された季節的關係によることであり、貸出の增加も又同じ理由による

更に 銀預金を前年同月に比較すると一千九百五十二萬圓の增加に對し貸出は百八十一萬六千圓の減少を示してゐる、斯くの如く銀資金がダブついてゐるのは多額の銀資金が銀市場における取引に利用されこれが銀行に預金の形において保留されてゐるからである、月末現在の預金貸出を種別に示せば左の通りである

▲金勘定（單位千圓）

預金	
定期預金	四三、五一四
當座預金	二〇、五七三
特別當座	六、六一五
通知預金	三一、四六二
諸預金	一三、九六九
合計	一一六、〇九七
前月	一〇六、三六七
前年同月	七九、四二五

貸出	
證書貸付	六、一七〇
手形貸付	七六、六六五
當座貸越	一三、七一〇
割引手形	七、八八七
荷付賃爲替	一六、八八〇
輸入手形	六、六一八
合計	一二八、一二八
前月	一一九、三五六
前年	九二、三五七

▲銀勘定

預金	
定期預金	七、〇五五
當座	三三、七〇九
特別當座	七〇三

大連輸組貸出
昨年の倍額
回轉率も良好

大連輸入組合から見た年ついて當田同組合理事は一般に至極順調で活潑度は出資金の一割強に積立金が貸付の基礎かれてゐるため十二月中

巨船くらべ

◇英國（キュナード社）……

市場電報

市況（十五日）

特產

株式

商品

錢鈔

爲替相場

奧地市況

女子寵愛すべからず

◇…これからお話するのはロンドン大學精神病學教授J・K・ハードフイールド博士が英國社會衞生會議の席上における演說の要旨でありますからそのおつもりで……題は「女子寵愛すべからず」……

◇…女子は年少時に父母の寵愛を受け過ぎ、他家に嫁してからは夫の愛を獨占しやうとする、もとよりこの態度は二三年間は夫婦和合の實を擧げることが出來るが、二三年にして彼女が希望せぬ一つの事實に遭遇する、卽ち姙娠だ、こゝにおいて彼女の第一の嫉妬が始まる、彼女は自分自身が一家における只一人の子供でありたいため自分の子供を嫉妬し、善良なる夫を惱ます

◇…最も悲しむべきは離婚事件の頻發である、一體現在の女子は社會的に最も甘やかされた地位に置かれてゐるが、甘やかされ過ぎた彼女等は今や大英帝國の法律を[illegible]しつゝあるのだ、彼女等は神聖なる結婚登記をもつて終身扶養を得る儀式なりと見做してゐる……

◇…以下種々述べられてゐますが、何にしても日本の話でなくて眞に幸ひです

水道破裂邊り迷惑
で・防凍用器具の出現です
民政署が腦味噌を絞つた電熱裝置
これなら安心出來る

毎年ながら十二月から三月にかけて水道栓の凍結、破裂の悲鳴が市民間にあがり、水道課はたゞならぬ多忙を極めますが、毎年のこの苦い經驗に今年こそはこのご難から免れやうと頭をひねつた結果、防凍用電熱裝置といふ思ひつきの防凍用器具を發案し、これを市民に普及しやうと計畫してゐます、大連民政署水道課の澤口氏は右について次のやうに語つてゐます

十一月 から三月にかけて毎年平均二千戸の水道管が破裂しますが破裂しないまでも凍結するものが相當に多いのです凍結した場合は管が破裂しなくてもこれが原因となつて、夏とか秋に破裂するものが平均三千戸ありますから一年を通じて五千戸となります

防凍用 電熱器は長さ四寸、巾一寸の鐵製でこの內側にニクロム線が卷いてあり、これを水道管を圍つてゐる木柱に取りつけて簡單にお臺所の電燈から電線を通じさへすれば、それで木柱の中は一定の溫度を保つため、どんな酷寒の折でも水道管が凍結し破裂することなく今までのやうに破裂によつて二圓內外の修繕費の必要もなくお互の不便や多忙も減ぜられるわけです、お値段は電熱器とコードをそろへて僅か六十錢內外の豫定で、水道課に申し込んでいたゞけば無料で取りつけることになつてゐます、電燈料も僅か十ワットの料金で一冬五十錢もあれば充分だと思ひます

それに 水道管は夜間氣溫が急下するために凍るので晝間通じる必要なく就寢前にスヰッチを入れゝばそれで充分で火事の恐れは絶對にありません、この設備は室內が溫かであればとりつける必要もありません、

酷寒の折など風呂場炊事場など北向きの部屋では凍らぬとも限りません、こんな場合は水道柱の上を開けて熱湯をかけますご大抵の場合溶けますが、それでも溶けない時は地下の方に障害があるのですから專門家に任すよりほか仕方ありません

新春に相應しいご婦人帽
洋服や外套ご充分調和する樣選ぶ事

▼…ヴエレーにハロー型の帽子は輕快なところから御婦人の散歩用に、または一寸した訪問用に重寶がられ大連では大分幅を利かせてゐますが、お正月用のドレスとしては一般にこつてりしたものが召されるので從つて帽子も餘りくだけたものでは洋服との調和がとれなくなつてしまひます、改まつたお正月のドレスに相應しいお帽子はどんな色調で、型のものを選んだら無難でせう？

▼…お正月のお召物はアフタヌンでもデザインが相當凝つてをり、色も相當濃い目ですから帽子にしても淡色のものよりは濃色を選ぶ必要があります、デザインも相當こらさなければ洋服との調和がとれますまい、新春とは申してもこちらは冬期外套を召さればならないので、帽子と洋服との調和は勿論とらなければなりませんがそれ以上に外套の色との釣合をよほどうまくとらないとまづくなります

▼…婦人帽は別に正式な型とか色はありませんが、先づ外套と同系の色かそれともぴつたり合ふ反對色のフエルト帽がよいでせう、その他黑、紺、茶、海老茶系のものでしたら大抵のドレスに間に合ひ便利でしかも經濟的です

▼…型はすたれ氣味の淺い皿のやうなものでは却て下品に見せます、現在歐米に流行してゐる深目のクラウンの方がやはり落つきを見せお召物ともピッタリ合つて日本人には相應しいでせう、フエルトのやうな生地が嫌ひで柔かいものなお望みの方は洋服と同じ布で拵へたものを用ゐられたらよいでせう、これですと正式で、どんな場所にも引けをとらず、イヴニングに被れますが普通こちらではそんな本式のものを用ゐる方はありませんからフエルトで結構です、ドレスに花がついてなれば普通帽子にも花をつけますが、これとふだんには仰々しくなつて被れませんからむしろ派手なブローチか鳥毛を上品につけて間に合はせた方がよいでせう（大連連鎖街アラモード帽子店主談）

これから多い交通事故
殊に頻發する自動車傷害
皆さん注意なさい

カラッ風が何時とはなしに綿のやうな雪に代り、その雪が消えもせず固く道路にはりついてしまふ……斯うなると大連の冬もいよ／＼本格的ですが、この時節にはきまつて、約束したやうに交通事故特に自動車による交通事故が頻發することになつてゐます、これは氷雪その他凍結の惡い條件のためですが、大連警察署長石井金三郎氏は左の如く意見を述べられました

花見時と年末はタクシーの書入れ時で運轉手は極度の疲勞に襲はれてをります、殊に冬期は種々惡いコンデイション・の下にあるので、從つて事故が多くなるのです、第一に氷のために普通の道路でもブレーキが利かず、殊に傾斜面とか急カーヴでは車輪が滑つて急停車が不可能でよく事故を起します、第二に一般通行人は厚く防寒着で體を包んでゐるため進退の自由が削がれ、その上頸卷や防寒帽で耳を被つてゐるため諸車の警笛が聞えません、このため自ら危險な場所へ進んで行き、氣がついた時には自由が利かないといふ場合が非常に多いのです、以上二つの注意に一般市民が留意されれば、事故も餘程減少することゝ思はれます

簡單で安い鐵道小包
年末年始に際しご利用如何

歳の暮も押迫つて各家庭では年末年始贈答品の發送に忙しいが、滿鐵々道部ではこの機會に兎角一般家庭から誤解され勝ちの鐵道小包の便利さを宣傳しやうとポスターその他を刷り上げて各方面にこれを配り小包吸收に大童の活動をはじめました、簡單、迅速、經濟的であると鐵道部が自稱する鐵道小包とはどんなものか鐵道部營業課に伺つた結果をお傳へしませう

一、大連から新京までの小包運賃は左の通りであるが鐵道便は年末年始贈答品によく使はれる鮮魚、介虫、蒲鉾、蒸魚、鮮肉、牛乳、生果、野菜、鷄卵に對してはこの運賃の五割引を行つてゐる（單位錢）

	一瓩	二瓩	四瓩	六瓩
鐵道小包	一五	二五	四〇	五五
郵便小包	二一	三三	五七	八一

一、鐵道小包は受附けると直ぐその列車で發送され、着驛では當日中に屆先まで配達され荷物の腐敗、變質の心配が少ない

一、昔は隨分鐵道便は發送の手數が煩雜でしたが最近これは改善され殊に大連、奉天、新京等の主要驛では驛にこの由を葉書か電話で申込めば驛員が家庭に伺ひ鐵道小包の託送通關手續の代辨をしてくれ荷物を驛まで持込む必要はない

○病みて　橋本英子

眼底出血と高血壓の關係を博士は遂に告げ給はざり

○

命ぜられて菜食をなし續けしがうまきもの何かたべたしと思ふ

○

天理教を我れに奬むる人のあり何時かうべなふ事もあらむか

○

病床に箸さりあへず子供等が煮し煮つまりしうどん見て又つぶる

○

逝きし父もかゝりしならむ朝夕に健腦丸をのみつゞけ居し

洋服屋の見習志望を棄て女中になり惱む少女

【問】私は幼い時に父母に死別れ憐れある叔父のうちに引取られ小學校を卒業するまで叔父や人樣のすゝめで洋服屋の見習志望をやめて現在の家に女中にまゐりました、この家の職業はお醫者樣で奧樣も女學校をお出になつた方で御夫婦仲も睦しく四人のお子樣もなか／＼お怜悧です、參りました當座は奧樣も大變御親切にして下さいますので私も少しでも奧樣のお役に立ちたいと一生懸命に働いて、女中といふものは話にきくほど辛いものとも思ひませんでした、ところが時々私が奧樣のお伴をして他所にまゐりますと度々私をお孃さんと間違へられるのです、私も小學校を出たばかりですから髮といひ着物といひお孃さんのやうな格好をしてゐたのです、そんな事がちよい／＼あつてから奧樣が私の着物の柄がどうのとやかましくおつしやるやうになり、外出の時などずいぶんひどいなりをおさせになります、そしてだん／＼奧樣が氣むづかしく不親切におなりになりました、私も女中だからなるべく辛抱しやうと思つても奧樣と外出するのがいやになり仕事をするのにもほんのおつとめといふやうな氣になつて時にはふくれたり口答へするやうな生意氣な女中になつてしまひました、こんな事ではお互につまりませんから一そのこと女中を止めて洋服屋に入りたいと思ひますが如何でございませうか、洋服は三年習つたら一人前になれるさうでございます【若い女中】

若い身にあやまちない樣忠實に働きなさい
細萱庫三

【答】まだお年齡もゆかぬには、や他人の家に働く身となつて、なれぬ苦勞に小さい胸をいためて居られる貴女をいたはしく思ひます、「雇ふ」「雇はれる」の關係は「主從」と云つた昔と、對等の權利で行かうと云ふ今日とでは大した違ひですが、一番美はしい行き方は何と云つても雇はれる方では懸命に働く自分の義務を忘れず雇ふ側では溫情をもつて待遇することです、ですから貴女の場合、忠實に働くと云ふ考へを第一とし、「口答へ」などは勿論、奧さんをお友達のやうに考へたり、また自分からつとめてお孃さんと同じ風をしたいと思つたりすることは控へませう、それが貴女のとるべき態度です（尤も相手方の奧さんとしては同じ「人の子」である貴女を家族の一人として我が子のやうに愛撫される筈のもので、貴女がお孃さんと間違へられるからとて、ことさら見分けのつく樣子をさせるには及びません）現在のお家は別につとめ難いと云ふやうに思はれません、最初のやうに眞心から喜んでお働きになつたらいかゞです、先方でも必ず惡いやうにはなさらないでせう、お茶も何もと云はず、當分お裁縫だけで滿足なさい

洋服裁縫で一人前になるのもよいことですが、三年では無理だと聞きます、それは何れ「仕込み」でせう、さうなれば一通りの苦勞ではありますまい、朝晩のお炊事働きは附きもので、中途での退店には辨償金の要ることもある樣子です、はじめから辛抱を覺悟してかゝることです、紙上では詳し盡されませぬ、叔父さん叔母さん等によく／＼ご相談になつて今後の方針をたてられ、年若い身にあやまちのないやう、また何事にも辛抱第一になさるやうお勸めいたします、さうすれば必ず希望に充ちた日々を送り迎へることが出來ませう

お料理のメモ
チキンレバー オン トースト

▲材料＝（十人前）鷄の肝百匁、ベーコン玉葱二個、食パン、バター、セリー酒、トマトケチャップ、鹽胡椒、味の素

調理 鷄の肉を適宜に切つて熱湯を通し筋で湯を斷り、玉葱の大切りにしたものと互にして串に刺し、煮立つた少量のバターの中に投じ程よくいため、そこへ[illegible]したになる位のスープを加へ、セリー酒大匙三杯と小匙半杯の鹽を入れて暫く煮込め、トマトケチャップと味の素で調味して充分味のついたころ火より下ろし皿の上にトーストしたパンをのせ、その上に一二串位づゝ盛りパセリを添へる

皇軍の恩威に感じ 一農民が殊動
伊藤、犬飼兩勇士の死體を發見 奇しき因緣物語

【チチハル】涙子山附近にて突如として機體に故障を生じ七棵樹附近に已むなく不時着陸遂に興安嶺山下の犠牲となりし伊藤航空兵少尉、犬飼軍曹の死體は我が高波部隊の手に依つて捜査發見され、十一日午後五時二十五分軍用自動車に依つてチチハルに悲しき凱旋をしたが、右軍用自動車に名譽の戰死々體の護衛の任に當つた高波部隊通譯官熊澤氏と部隊附中村將校は往訪の記者に對し悲痛の面持にて語る

我○○部隊は甘南に入城以來各地に部隊を發してクモの子の如く遠く散らばつた兵匪殘黨討伐に寸暇なき狀態であつたが、一方甘南市内にて去る五日○部隊情報部率先し

宣傳演說會 を開いたところ在住民七、八百名來場、我古井宣傳員、孫宣傳員の兩氏は寒風を物ともせず堂々と滿洲國建國由來より舊軍閥打破、兵匪軍討伐、今後の開發等々言々肺腑を衝き彼等民衆に多大なる感動を與へ、最後に去る二十七日空中犠牲となりし伊藤、犬飼兩勇士の死體搜査に向ふ可く彼等に說いた時、聽講者の群より一靑年出で、いとも元氣に「我々滿洲國人は大日本人の御援助に依り暗黑の政體より光明の政體に復ず可く多大の御援助と御慈愛を賜り御禮の言葉も御座いません、我等は無能の住民なれど日本軍の爲めに何かと御恩返ししたいと思つて居りました折柄只今の御話に依ると忠勇なる日本軍人御二人が、惡みても飽き足らざる舊軍閥の手先なる兵匪の爲めあへなき御最期の由拜聽し其

死體搜査に 向はるゝこそ好機會です、どうぞ私共も搜査隊の一人に加へられん事を」と赤誠面に表はれ言々句々に其の眞情を認めた搜査隊係中村中尉は彼の乞ひを納れ第二班の搜査隊員に加へた、彼の靑年は張振藩と呼び本年二十八歲の靑年である、翌六日、六班に分れた搜査隊は勇躍寒風を物ともせず黄塵を食みつゝ思ひ／＼の方向に出發したが、發見困難と云ひ二三日で歸る者もあり、甘南搜査本部は暗雲にとざされてゐたが十日午前十一時頃死體發見の一大快報が搜査本部たる司令部に入つた、我が第○○兵隊は勇躍出動した、發見者は誰ぞ、實に先きに皇軍に感謝を表し自ら進みて搜査隊の一人となつた彼れ

張振藩靑年 其人であつた 張君は大莫勒鄕長高氏と共に甘南東方七里甘南第三分局第六鄕地區を高鄕長と共に捜査中、高鄕長が部落家屋に用便に行つた後に張君はあてどもなく波狀地をポツ／＼と進む中、稍低地に向ひ異樣なる物を發見した、それは人間の片足が地中より露出して居たのでハテと張君の第六感は動き、即座に右露出足の支那靴を拔がせた、見分したところ支那人の足でない事を確めた何故なれば支那人の足は指が附着し重なつてゐるのに、この足は親指と其次の指の間が離れて居るので我等の尋ねる日本軍人死體に相違ないと小躍りして發掘したのはまがふ方なき伊藤、犬飼兩勇士の死體だつたので勇躍部落内に入り高鄕長と共に

快報を齎し 甘南搜査本部に報告した、我が高波部隊○○名は張君を先頭に現場に急行兩勇士の死體を見分すると、伊藤少尉の變りし死體は支那式の鈍刀を以て斷つたらしい刀創が右肩から背部にかけて實にむごたらしく、手足などを縛つたあと等なし、更に盲貫銃創四發命中し綜合して伊藤少尉は最後迄抵抗し彈丸つき遂に敵彈の爲め斃れた後斬られたものらしく、凍傷等のあとから考へて少尉は生前餘程苦しめられし模樣である、

犬飼軍曹には銃創三ケ所に盲貫し即死の如く見受けられ、凍傷等のあともなく刀劍のあとも見受けられぬが、兩勇士共支那便服（汚き苦力服夏物）に着換へさせられ、出發當時の飛行服も又携帶品は一物も見あたらず

死體埋沒の 箇所は部落住民が冬季黄鼠追落しの大穴で一見人目につかぬ個所だつたが、張君の赤心が兩勇士に通ぜしか實に奇なる發見であつた、尙ほ死後か若しくは死の直前に二人とも餘程長い距離を便服一枚の儘綱をつけて引摺られたらしく背部腰部等に多大の擦過傷が殘つて居る、機體重要書類等は着陸と同時に燒失して仕舞つた形跡が殘つて居る

兩勇士の死體はチチハル到着後飛行隊に運ばれ辻隊長以下同僚のいとも手厚い告別式が十二日午後三時飛行場に於て行はれた、辻飛行隊長は暗涙にむせびつゝ好く死んで吳れた、貴官等の戰死は永遠に興安嶺下に殘らん、戰友は必ず仇を報いん、安らかに昇天されん事をと生ける愛兒に云ふ如き弔辭は並ぶ參列者を感泣せしめた

懇談會の内容は焦眉の實際問題
安東代表 藤平泰一氏談

【安東】十一日新京で開催された第二回全滿居留民懇談會に出席して十二日夜歸安した安東代表藤平泰一氏は語る

土地問題は既に第一回の懇談會に於て解決してゐたので今回は移民問題及び銀資問題につき隔意なき懇談が行はれた、懇談内容は高遠な理想を斥け焦眉の實際問題につき行はれ頗る有意義なものであつた、度量衡問題關税問題その他は一月十五日開催の第三回懇談會に於て懇談されることになつた

尙ほ十三日午後三時より安東市民會理事會を開催し同氏の報告を聽取するところあつた

司法部廳舍落成
十八日愈々移轉

【新京】城內五馬路に新築中であつた、司法部廳舍は愈々落成を見たので十八日同所に移轉する事になつたが、舊司法部廳舍には二十一日最高法院が引越す事になり、其の下準備に忙殺されてゐる

四十七勇士 遺骨南下

【新京】北滿に於て名譽の戰死を遂げた四十七勇士の遺骨及び板倉機遭難者遺骨五體計四十七體は十四日午前九時五十分發列車で市民多數の見送を受け大連へ向け發送せられた

補充兵通過

【安東】第○○○部隊の補充兵○○名は十二日午後八時四十五分十三日午前八時二回に亘り安東通過北行したが、驛頭には官民多數の迎送あつた

蘇炳文沒落の跡を顧みて（上）
チチハル支局 村井修

去 る九月二十七日突然興安嶺の彼方滿洲里で起つた護路軍の兵變と、之に續く邦人の監禁殺害事件は全日本を通して一大衝動を與へ、爾來七十日間を要して本月六日皇軍の先遣部隊服部○部、宮本○隊以下北滿健兒より成る精鋭部隊のスピード的滿洲里占領に依り、ホロンバイル問題は事實上解決したが、此間日滿當局各機關は手を盡して政治的解決に苦心して居た、哈爾濱特務機關小松原大佐一行の和平解決特使が[illegible]マツエフスカヤに到着し、種々正義に基き叛軍の將蘇炳文に交渉した、彼は頑として之を顧みず、已むなくホロンバイル叛軍を武力を以て解決すべく去る十一月二十九日北滿駐在待機中の松木○部主力は總攻擊を開始した

其 理由は叛將蘇炳文の和平特使禍鴨は表面的にして全幅の信をおき難く、蘇軍抗日抗滿自衞の計畫は既に十月末より行はれて居り、逐次興安嶺東方に大部隊を集結し、其最前線は東支鐵道西部沿線朱家窩一帶に進出して皇軍と對峙の姿勢に出で、其陣容は次の如くであつた、即ち蘇軍は自ら稱して東北民衆救國軍と號し、最高幹部は總司令蘇炳文、前敵司令張殿九、參謀長謝何、副參謀長金樹で、副官署、軍需署、軍法署、財政署、外交署、秘書署、警備司令部の諸機關を設け獨立政府を形成して居た、其兵力は步兵第一旅長

張 殿九の許に步兵一聯隊、步兵獨立大隊一、騎一聯隊山砲八門、機關銃、迫擊砲六門を有し、第二旅長蘇炳文の許には步兵三個聯隊、蒙古騎兵三百、砲兵一個中隊、機關銃隊二個中隊迫擊砲一個中隊を有し、張殿九は前敵司令官として朱家窩村附近一帶を受持ち、蘇炳文も亦朱家窩滿洲里間一帶をハイラルより隨時出張して士氣をあふり、叛軍はジヤラントン、ブヘト、ハイラル、滿洲里に二重三重の堅固なる陣地を構築して防備を嚴重にして居た、斯の如く蘇炳文は一面和平手段を執るかの如く見せかけながら戰備おさ／＼怠りなき狀態であつた

之 に對する我軍はフラルジ鐵橋を警備すべく一小部隊を同地に進めて居たのみであつたが、ハイラルの和平交渉の見込つかぬ場合は疾風迅雷的行動を起すべく、興安嶺東方一帶は殺氣漲り、大いに緊張の度を加へて居た、一方和平解決に就いては蘇炳文は人道の敵である、罪なき我同胞三百名を監禁し、不禮の亂暴限りなき虐殺なあまつさへ數十名の邦人を虐殺したるに憤慨し、滿洲三千萬同胞はもとより皇國日本に對する責任を感じ、婦女子迄起つて日本側の誠意ある救出交渉に應じよと叫んだ

多 くの婦女子の中に黑龍江の名花と謳はれた故王旅長の未亡人があつた、彼女は蘇炳文の第二夫人とは兄弟である關係から、妹の夫蘇炳文に對し血書の勸告を送り、蘇の反省を求めて已まなかつた、斯の如く彼の周圍は彼の行動の不可なる事を戒めたが、如何なる惡魔に魅入られしか、彼は遂に飜意を翻へさなかつた、そして總攻擊は開始された、廿九日未明我皇軍の精鋭はひた押しに松木○部隊主力平賀部隊は東支鐵道に沿ひ、荒れ狂ふ吹雪を冒し躍進又躍進、大曠野を突いて前進した。

新 一方二十九日未明チチハルを出發した服部部隊はあらゆる文化の戰術を以て、大地の如き急速度を以て道なき山岳地帶を前進し、三十日午後は敵の堅壘ジヤラントンを占領した、高波部隊の花形挺進○兵隊は敵の退路を斷つべくジヤラントン西方ハソラ間の○○○を爆破し、通信連絡を遮斷して決死的重大任務を敢行した

安東の寒氣

【安東】十二日朝の冷たさ小春日和の樣に暖かだつた十一日の夜から拂曉にかけて急激に氣溫低下し屋外の水銀柱は十二日午前六時には氷點下七度に縮みいよ／＼國境安東にも本格的な嚴冬來るを思はせ街頭に白ろ吐く息も凍りつくやうだ、鎭江山おろしの朔風に晒された二重窓のグラスは美しい氷の華で張りつめられ外界への視野を遮つて唐草模樣を畫いてゐた、三寒四溫もこれからはグンと調子を變へるものと觀測されるが十二日午後三時屋外の水銀柱は零下十度を示してゐた

一萬圓は二百十九名に分配

【遼陽】滿鐵からの見舞金一萬圓も既報の如く愈々分配と決定し頃日來商工會議所と民會に於て分配金取得者名簿作製中であつたが十二日全部完成し同夜七時から會議所樓上に於て審議委員會を開催受領取得者と勤勞者の區別取得の可否等に就て最後の審議を行ひたるが現金の分配は十五六日頃から開始されるであらう、因に分配金取得者のうち自ら進んで辭退した者もあり官公吏、滿鐵社員を除いたので結局附屬地居住者八十七名、商埠地居住者百三十二名、合計二百十九名（勤勞者を含む）である

多田氏離安

【安東】滿鐵地方課長に榮轉した多田安東地方事務所長は家族同伴十二日午前十一時四十分發列車で離安したが驛頭には滿鐵關係者を始め日滿官民並に聯合婦人會長として幾多の事業を行つた時子夫人の知己關係婦人連の見送り多數あり盡きぬ名殘を惜みつゝ挨拶を交してゐた

大連で養成した美人タイピスト
五名黑省公署に採用

【チチハル】新興北滿の首都チチハルの黑龍江公署は續々各種書類山積するので邦語タイピストの必要に迫られて居たが、最近大連にて敎養の技術も優秀な日本娘のタイピスト五名を詮衡去る八日大連より來齊した、タイピスト連は何れも見るからに惚々するスマートな美人揃なので滿洲國官吏諸氏は大喜びである、配屬は總務廳二名西田喜美子（大分生れ）松田綾子（岡山生れ）民政廳川崎深雪（北海道生れ）警務廳坂本千鶴子（大連生れ）實業廳松山長子（京都生れ）で松山孃は敎育廳の仕事もやる事になつた、諸孃は城內島公館內に居住する事になつたが、往訪の記者に語る

私共日本娘も男性と共に新興滿洲國建設の爲め、否東洋平和確立の爲め今回お招きに依りまして當地に參りました、流石當地は北滿の第一線だけに皆樣の緊張したお姿や皇軍の將兵の方々が寒防服嚴めしく、此寒天を東奔西走お國の爲めに御活動遊ばすのを見まして私共も何だか緊張します、何も解りませんから今後共によろしく御願ひします

妾達の責任は社交機關の楔
ダンサー連の氣焰

【安東】新京の社交機關キヤピタル・ダンスホールに招聘されたダンサー千葉一子（二二）河原櫻子（二〇）秦家榮子（二一）中山田利江（二二）梅田百合子（一九）さんの五名は東京京橋舞踊教習所の岩瀬支配人に引率され十三日午前六時十五分安東驛に到着、憧れの滿洲國に第一歩をステップしたが、希望に瞳を輝かせながら朗らかに紅唇をほころばし次の様に氣焰をあげた

結氷した鴨綠江を眺め莊嚴な滿洲の風景に接した妾達はたゞもう胸が躍るばかりですわ、新京ではキヤピタル・ダンスホールで氣持よく働かせて頂くことになつてゐますが、日滿社交機關の楔ともなる妾達の責任は日本娘のダンサーとして最初であるだけに一層强く感じてゐます、滿洲の治安維持に身命を賭して働いてゐられる兵隊さんの姿を目のあたり見て感謝の念が自然に湧き上り非常に心づよく思ひますの

かくて同四十五分元氣よく新興國の首都へ北行した

楢岡氏離京

【新京】時局直前大岩地方事務所長の後任として着任一ケ年四ケ月間新京の地方行政上に偉功を殘した楢岡所長は今次滿鐵の移動で歐米各國の植民地行政視察のため留學を命ぜられ、その後任として荒木所長の着任を見たゝめ十五日午前九時發のハトで家族同伴離京することゝなり驛頭には各方面多數の見送りがあり頗る盛況であつた

同氏在任中は日支事變の突發となり寛城子、南嶺兩戰役ではよくその職務を執行し時局後援會の組織されるや押されて會長となり、皇軍背後の働きとしては全滿一といはれる程統制、指導よろしきを得、移動軍隊の送迎、傷病兵への看護、戰死者遺骨の送迎、葬儀、慰霊祭等々皇軍をして後顧なからしめたその功績は最も大なるものであつた今日この有能の所長を新京から送ることは新京人の最も痛惜してゐる處である

流暢な日本語で 內地の美景を禮讚
赴日滿洲國婦人代表歡迎會

【安東】安東日滿聯合婦人會主催協和會後援にかゝる赴日滿洲國婦人代表歡迎會は十三日午後一時半より安東倶樂部に於て開催、日滿婦人約百餘名參集の下に先づ五藤長夫人開會の辭を述べ、次いで協和會安東地區代表清水義雄氏の經過報告終つて張紳嗣、曲淑珍兩女史の順に演壇に起ち流暢な日本語及び滿洲語を操つて友邦日本內地の美景を心から禮讚し各地の日本婦人の職業戰線に於ける活躍振り新興滿洲國の掴みとるべき文化の發展、地域的に異る風俗等滯日約十日間の感想をよどみなく吐露して眞の日滿親善と共存共榮の實はうではないかと兩頰に紅潮を漲らせて高らかに叫び降壇、つゞいて日本側代表田坂夫人登壇して一場の挨拶を述べて茶話懇談會に移り大阪聯合婦人會、大阪朝日會館等に於ける兩女子講演その他の實況を映寫し和氣藹々裡に午後三時半閉會した、尙ほ同夜は午後五時より公記飯店に於て兩女史外一行の爲めに歡迎宴を催したが頗る盛宴であつた

昌圖警察派出所 新京落成移轉式

【開原】開原警察署昌圖派出所は新築中なりし廳舍並に官舍共に十日を以て工事竣成したので十三日正午盛大なる落成式を擧行した、開原から加藤署長外幹部數名、田中憲兵分遣隊長、本橋滿鐵社會主事外有志數名出席した

他山派出所竣成
匪賊で有數な危險地も 今後は安全となる

【大石橋】大石橋警察署管內他山驛は近く匪賊の巣窟覺の牛頭山を控へ匪賊の盛り場猫山に通ずる街道等ありて管內第一の危險地と目され四年前故澤總部長の殉職地で事變以來常に匪賊の窺ふ所となり驛員其他居住邦人の家族は幾度か大石橋海城の安全地帶に引揚げた事に於ては過早く現狀に鑑み本年九月中旬より派出所建設工事を起し結氷期を控へ居る事とて高岡技師の不眠不休工事監督に依り愈々昨十一日落成其の威風堂々たる姿を現した、斯くて十一日午後零時原田大石橋警察署長は伊藤神官、相同反田、加賀美、渡邊各主任警部を從へ落成開所式を擧行した、大石橋よりは平尾地方事務所長代理猪時係長其他有志並に他山堡伯村長以下附近各村邑長代表二十餘名の來賓山本他山驛長中村、野崎各驛員着席するや原田署長開所の辭に警備上の諸項を加へ挨拶あり次いで高岡技師建築經過報告を述べ伯他山堡子村長來賓一同を代表して祝詞を述べ式を閉ぢ新廳舍內にて祝宴を張り目出度き開所を自祝した

同派出所は工費八千餘圓を投じ最も新式に且つ時代適應の建築にして其の特徴とする所は防備設備の完璧を期したると一朝事ある場合樓上バルコニーに約五百名の人員を收容し得る點にして樓上周圍には三十の銃眼を設け壁後方十米突の廣野に總建坪二二〇、八六八新平方の廣大なるものである此の新派出所初代の勤務員降矢部長月足、山內、柴田、佐伯、木村の各腕利き巡査それに李巡捕を配して警備の至嚴無双を期して居る

退職哀話事件
「會社側には間違ひなし」

【撫順】本月五日本社所載の「退職哀話」云々の告訴事件は目下撫順警察署に於て事實取調べ中であるが、右記事に對し撫順炭礦電氣瓦斯水道營業所吉田常次氏は左の如き退職者たる原告上田角之助氏に支給したる退職金勘定書を本紙支局に提示して會社當局には絶對に違算や間違ひなきこと及び手渡金七百五十八圓九十錢は社員獨地久治郎氏立會の下に鐵に寛井上田なか氏に手渡したもので何等横領詐欺など事實なしと申し出があつた

勘定書

收入	
身元保證金	六三九、九九
退職手當	一、〇三三、〇〇
七月分手當	二五、一一
電燈部餞別	一九、〇〇
同入院見舞金	一〇、〇〇
計	一、七二七、一〇

支出	
一時立替金	六〇、〇〇
電燈部共濟會	七二七、二〇
七月分社宅掛金	七、六〇
組合配給品代	一四三、四〇
山田洋行	三〇、〇〇
計	九六八、二〇
手渡金	七五八、九〇

新京夜話

▲惡德記者泉眼治未決監に於て斷末魔の悲鳴をあぐ▲二十年來いぢめぬかれた古い長春人は兩手をあげて喜んだはいゝが▲嬉しくもない警察に參考人として呼びつけられしかめつ面の連發▲取調べの進むにつれて餘罪續々として表面化する模樣にくみてもあまりある彼奴ではある▲あんつくしよう打ち殺してくれんバ……どこかの人が云つた事をそのまゝ拜借して▲王道主義の餘惠にあまへて新京の娘子軍ふえるわふえるわ▲孝子烈婦妖婦等々幾多の婦をめぐつて起る戀愛異變新京は正にその絶頂▲具體的な例はこの次にまはして▲生れ出たダンスホールが二つ、一つはキヤピタル一つは新京會館▲兩雄新京の繁榮に相競つてその勝敗や如何に▲生後日未だ淺しといへども人氣を二つにわけて既に對立してゐる兩雄といへば▲カフエー群の中でもモナミと精養軒、堂々覇を爭つてこゝに一年▲マアナンボでもやつてくれ▲網頭長の收賄事件で新京はまるでお祭さわぎ▲曰くヤツタバイネ▲曰く一年や二年ぢや足らんバイ▲いや世間のうるさいことよ

躍進急追の討匪軍
無人の野を往く
泥濘路を踏破し息をもつかず
莊河岫巖方面状況

十五日午後五時莊河、岫巖等方面討匪状況に關し軍より發表するところ左の通りである

莊河方面 討伐隊動靜

一、步第○聯隊第○中隊及靖安遊擊隊は十四日早朝城子疃を出發し莊河道を前進午後二時三十分遊擊隊を以て宋家狐子(平房西北一キロ)に主力を置き、小宋家狐屯に達し、宿營せり、城子疃及び平房に至る沿道は一般に平穩なるが

住民の多くは滿洲國の設立を知らざる者多く大いに宣傳しつゝあり

二、騎兵第○聯隊、乘馬討伐隊靖安遊擊隊は十四日早朝、王家屯嶺を出發し、同夜は栗子溝に宿營せり

岫巖討伐隊動靜

一、右討伐隊は十四日早朝東家屯附近を出發し羅家屯(萬福庄南方約二里)に向け前進中萬福庄の公安隊が大刀會匪と交戰中なるの報に接し、靖安遊擊隊の騎馬兵を以て萬福庄に急進す、該騎馬隊は午前十一時興隆屯(萬福庄南方一里)に於て退却する敵三十を追及し一名を射殺、一名を捕虜とせり右討伐隊は同夜靖安遊擊隊を以て羅家屯に步兵第○○○聯隊第○中隊と共に萬福庄に宿營せり、十五日早朝出發、打速嶺溝に向ひ行動を開始す、萬福庄公安隊の交戰せる敵は大刀會匪約五百にして內二百は莊河縣方面に遁走せり公安隊の負傷二

一、右討伐隊は十四日午前七時排木城を出發不良なる道路を踏破しつゝ前進中午後零時小孤山東南方雙算子南方高地を占領せる約二十名の敵の監視部隊を驅逐し、更に午後一時二十分松花子に於て約百八十の敵の抵抗を打破す、該敵の一部は石庄子包方面に退却す、次いで午後二時三十分分水嶺を占領せる辨天の率ゆる約四百五十の部隊と應戰これを擊退し、午後四時三十分小偏嶺及三間房に進出し同地に宿營す、萬福庄は匪賊のため家屋二十五を燒却せられたる外大なる損害なし

一、中央討伐隊は十四日早朝傍什堡を出發同夜白羊溝に宿營せり

岫巖より前進せる約二百の匪賊は十三日以來、新開嶺を占領し日本軍と一戰を交ゆると豪語し工事を實施しつゝあり、中央討伐隊は十五日早朝白羊溝嶺を出發この敵を攻擊すべく、目下前進中、辨天の率ゆる匪賊四百(各自長銃、機關銃等銃器彈藥豐富)は小偏嶺東方約一キロの地點を占領し、十五日夜、夜襲を企圖するものの如し我軍に被害なし

一、別に瓦房店(三間房東南一里)石山溝に救國軍約百三十蟠居し附近山上に陣地を占領せる敵匪あり、右討伐隊は十五日拂曉この敵に向ふものゝ如し【大石橋電話】

板倉機遭難者等
四十七勇士遺骨
昨夜大連驛に着く

滿洲里への飛行の途地上に起る蘇一派の兵變を知らず興安嶺東側猴山子附近に不時着するや叛軍の銃火を浴びて悲壯なる戰死を遂げた板倉機遭難者砲兵少佐渡邊秀人航空兵大尉勝目眞郎、步兵大尉井上辰雄諸氏及び滿鐵社員外山四郎氏の遺骨は同じく北滿の戰鬪に輝く武勳を殘してとこしへに眠る步兵少佐小島正路氏以下四十七勇士とともに輸送指揮官步兵大尉古市嘉秀氏以下戰友三十七名を始め、板倉機遭難者故外山氏に附添ふ遺族代表教育專門教授遠藤隆次氏並びに關東軍特務部代表東福一等主計滿鐵經濟調查會新京事務主任松富保助氏等英靈を捧持して十五日午後四時四十五分大連驛に湿やかに到着した、この日、驛頭には恒例に依り手向の香煙縷々としてたちのぼり、岩井少將始め軍部關係者は勿論、岡野市助役、森本法院長滿鐵山西、山崎兩理事、武部中西兩部長、根橋計畫部長、土肥人事課長、白濱南滿瓦斯專務その他官民代表學校團體多數出迎へ弔旗淋しくたれて暮色に包まれた驛頭は一しほ哀愁の情をそゝるものがあつた、斯くして諸勇士の遺靈を前にして古市指揮官の悲痛なる挨拶あり、直に自動車を連れて天神町常安寺に安置されたが、滿鐵社員外山四郎氏の葬儀は來る二十六日午後二時協和會館にて經濟調查會葬として嚴かに執行する筈で、その他の戰歿勇士は十六日午前十時出帆はるびん丸にて悲しい凱旋の途につき、同日は午前八時半より恒例に依り埠頭待合所に慰靈祭を嚴修する豫定である

匪賊分布圖　安奉線西南方三角地帶

滿洲里一番乘は
原中尉、石川少尉
現地功績調査で判明

【東京十五日發】蘇炳文討伐のとゞめを刺した滿洲里一番乘りは關東軍司令部發表により旭川宮本先遺隊と云はれてゐたがその後原地の功績調查の結果一番乘りは宇都宮○○隊原砲兵中尉松本○○隊石川少尉の指揮する步兵一小隊搭乘の裝甲列車で宮本先遺隊に先立事つ十二時間六日午前一時三十分入城山崎領事以下監禁邦人二十餘名を救出せし事判明十五日陸軍省に報告があつた

遭難船舶に 御下賜金

【東京十五日發】天皇皇后兩陛下には去月十四日關東地方近海及び福島宮城兩縣下沖を襲つた暴風雨の爲多數の船舶遭難し被害甚大なる趣を聞し召され十五日御救恤として金一封下賜の御沙汰あらせられた

義勇軍の 線路妨害

最近奉山線に頻々として列車運行妨害あり我が方で取調べた結果右は同方面奥地の僞勇軍が沿線附近の不良部落民を脅迫的に利用して行はせてゐる事判明した、僞勇軍は主として鄭桂林の部下であるが我が軍の爲め完全に活動力を封鎖された僞め殆ど沈默狀態に在るが今回張學良から糧食彈藥等の給與を打切ると脅かされて此の種の行動を爲してゐるものである【奉天發】

成層圏

少女の教材美談

茨城縣多賀郡大津町鈴木千代吉は管內各種稅金の滯納常習者とあつて、町當局も當惑してゐたが、たまく此程稅務所直稅課員が同家へ出張これが整理に關し懇談を遂げた席上、千代吉の二女大津小學校六年生ゆき(一三)は同席で、稅が國民の義務として怠るにすべきものでないと懇々と諭へ、機て五圓餘を積み立てた郵便貯金帳を差出したので、その純情さと他面己れの納稅思想の缺陷さに氣た千代吉は心境に重大な變化を來し、親の非を悟つて直に稅務署へ出頭、稅金を完納した、[illegible]材だ」と美談として全校生徒に訓話した

砂金を掘りに

【花蓮港十五日發】檳榔博士の四十餘萬金で騷がれて居る臺灣東海岸は數日來風浪高くそれがため花蓮港海岸に夥しい砂金が打上げられて居るのを同町の部落民が夜密かに採取しに出掛け折柄の月光に多量の砂金を採取して居る事を警察當局が探知し採取器具を取上げ海岸に見張番を附けて監視してゐる、

棚ボタの十二萬圓

その主人は門司市大里南新町橋本組運送店々員北村倍雄(三〇)で、叔父に當る北村由藏が明治二十三年ハワイに渡り一生懸命に働き通し相當財產も出來て成功錄の一頁にその名前を書かれるまでになつたが、不幸にも同三十年彼の地で客死し、妻子もなくその遺產二萬五千弗が宙に迷ひ、正金銀行の手で調查中前記北村氏が由藏氏の位牌を所持してゐることを聞込み、同銀行から北村氏に渡すことになつたもので右二萬五千弗を現在の金相場で日本金額に換算するとザット十二萬五千圓になる譯で當の北村氏は夢かとばかり喜んでゐる

白晝女房の切賣

むづかしい罪名で青島中國吳服店主は數日前公安局に引張られた、萬城路元須賀氏邸跡に最近中國人が移つて來て、鼻の下の長い連中を相手に、晝も夜も風俗を猥してゐるのを探知した巡警が、白晝同家に踏み込み樂しい夢の現行犯として大吳服店主と相手を公安局に引致し取調べの上右の罪名で收監した譯、吳服屋の親爺は市議會の御歷々が泣きを入れて漸く取下げたが相手の女は依然收監されてゐるので納まらぬのは女の亭主「なんだ、白晝宣淫はお互だ、片つ方ばかり罰しておれの大切な弗箱をいつまで止めて置く積りだ」と駄[illegible]

六大學野球 リーグ改革

【東京十五日發】學生スポーツの淨化から野球リーグの改革に乘出した文部省ではリーグ加盟大學野球部に對し

一、入場料値下
二、シーズンの短縮
三、野球部と學校當局の連絡

の三項目に就き文部省案を提示說明し各學校の意見並に改革具體案の答申を求めてゐるが、十三日午後七時より學士會館に文部省から山川體育課長、リーグ側から平沼會長、加盟學校側から法政、立教、帝大、早稻田、慶應、明治各大學の體育部長野球部長が出席各具體案に就き意見交換したが席上帝大側から

今後シーズンを年一回とすれば學生が勉強の本分を沒却する事も緩和され收入も多過ぎる弊害も除かれ幾多の問題が必然的に解決されるだらう

との案が提出され出席者の大多數は之に賛成した、山川課長は書面を以て今週中に正式に各學校から文部省に答申させることゝなつて散會したが右一シーズン案には早大、慶應も大いに乘氣になつてゐるので愈々明年から實現される事になるものと見らる

大連氷上聯盟の
役員決定す
一月八日選手權大會開催

斯道獎勵のため新たに設けられることゝなつた大連氷上聯盟では過般來より準備委員會に於いて役員詮衡の結果左の如く決定した、尙同聯盟では聯盟創立の記念事業として明年一月八日、大連氷上選手權大會を開催することゝなつた

會長　小川順之助
委員長　林田學
常務委員　岡澤亘、松原斧吉、沖颯作、栗栖昌、山田隆一郎、川井忠定
競技委員　東郷重章、西本桂一郎、寺井龍一、進藤正之、高野慶藏、北條憲雄、北村繁雄、茂木定株、片岡語咲、三原正藏、小林武生、山田隆一郎、高橋俊夫、藤井興一、渡邊讓、沖颯作、渡邊明治、川井忠定、浦井榮、秋月寅義、藤沼誠一郎、大賀潔、北河清、栢植幸雄、中川哲藏、立上武三、富吉誠三、打越定男、鶴元義德
下山只一、岡部平太、矢野元、林田學、栗栖昌、福田熊治郎、川岸數太郎、安井瑾之、信太武夫、和田進、山崎正男、今井橘郎、樗木勝實、高野運太郎、兒玉豐、石田小五郎、常岡寅多、鈴木叅治、安川武彥、木村五郎、橋本苞
幹事　高橋俊夫

滿鐵運動會に 蹴球部新設

滿鐵運動會では今回新に蹴球部を新設することゝなり同部の幹事に山岡信夫、內田靜夫兩氏が就任した、なほ過般新設された體操部には松浦開地良、遠足部には千種峰藏氏がそれぐ就任することに內定した

高女出の新妻が
虛榮の萬引
贓品で盛裝のまゝ 現行犯で捕はる

結婚間もなき女學校出の若妻が夫の薄給に滿足せず三越、消費組合其他商店へ有閑婦人を裝ふて出入し、多額の高級品を萬引しては虛榮心を滿してゐたところ、十五日午後四時三十分ごろ大連署司法係河野岩田兩刑事に現行犯として捕へられ永々しい丸髷姿で大連署[illegible]場に入れられた、この女は大連市[illegible]町百八番地吉岡トメ子(二二)で郷里熊本縣立高女卒業後小林タイプライター教授所でピストの教習を受け、公主嶺試驗場其他會社に勤務し本市內某會社の事務員と結婚したが性來虛榮心に強い彼女は夫の月給八十圓に滿足出來ず本年八月中旬三越吳服店で錦紗の反物一反を萬引したのに味を占め、それ以來各所で萬引を働き、贓品の一部を入質しては金錢に換へて虛榮心を滿たし、或は贓品を仕立て每日外出するので近所の人も不思議に思ひ、噂の中心となつてゐたところが去る十一日消費組合でコート二枚を萬引し、これを某質店へ入質したことから足がつき、トメ子の行動を內偵中、十五日午後三時某商店で一仕事を濟まし何喰はぬ顏で歸宅するところを河野、岩田兩刑事が尾行し自宅から拘引したが身につけてゐる錦紗の着物羽織コートに至るまで何れも贓品で飾り立てゝゐたのには流石刑事も虛榮の女の大膽さに舌を捲いた

『滿蒙建國の黎明』
上海で擊退さる
國民的感情を刺戟すると

さきに大連において封切り非常なる人氣に投じた映畫「滿蒙建國の黎明」は其の後青島において上映後上海にて上映せんとしたが、國民的感情を刺戟するとの下に問題となり、先頃同じく上海において上映禁止になつた映畫「古賀聯隊長」及び空閑少佐と同樣の運命に陷らんとしてゐる、これが打合せの爲め前記映畫版權所有者當地興行師の代理人早島松次郎氏は急遽十五日午後一時入港奉天丸にて歸連した、氏は語る

青島でも一寸問題になりかけたが兎も角無事に濟み、七日上海へ積出し上海工部局の許可を得んとしたが容易に許されず、強ひて請願すれば試寫した上各國人に依る諮問委員會に附すとの事で取敢へず歸つて來た、プリントも稅關關係の手續きが出來てないのでまだ上海に上げられずそのまゝ彼地に保管されてゐる、例令在留邦人だけに見せるのでも時局物映畫の上映は頗る困難な模樣である

怪訪問者は中
島代議士か
警視廳確證に努む

【東京十五日發】十四日午後永田町柴田翰長官邸並に隼町藤沼總監官舍に自動車にて陸軍主計官又はギャングと稱して面會を求め斷られて姿を晦ました怪漢あり、警視廳搜查二課では十五日怪漢を乘せた運轉手足立區伊興町堺方相田平次郎を召喚取調中であるが、怪漢は赤坂附近から乘せたものでその動作行程を綜合して代議士中島彌團次氏らしいと解り警視廳は確證を得次第召喚して何の爲めの訪問か調べる筈

中島代議士 夫人は語る

【東京十五日發】中島代議士宅を訪問すると氏は不在でふく子夫人は語る

警視廳からも其の事で電話があつたので氣に掛けて居るが主人では無いやうです、宅は昨日午後一時頃出て十時頃歸つた、酒を飲んで居たやうでしたがそんな亂暴をする程醉つては居なかつた、黑のオーバーを着てゐるが昨日の怪漢は茶のを着てゐた由、宅は俺の方から警視廳へ辯明すると言つて居ます

醉餘の惡戲と判明

【東京十五日發】十四日夜書記官長と警視總監の官舍でギャングばりの人騷がせをした醉漢はやはり中島代議士と判明した惡戲には念が入り過ぎるが醉餘の事でもあり警視廳もおかまいなしとなつた、この中島代議士十四日の惡戲の歸りに某銃砲店に立寄りピストル買入れを申込んだが認可證が古いので斷られ十五日朝所轄の駒込署に認可證書換へを請求したものだが所轄署はこの惡戲ッ子に認可證を出して良いかどうかと首ひねつた

愚民瞞着の邪宗
青林教主魁
一味八十餘名を檢擧

【京城十五日發】無智の良民を宗敎の名に藉り金鮮に亘る數萬の信徒より多大の金品を詐取しつゝあつた邪敎青林敎の首魁檢擧は大正二年來各道警察に於て嚴重搜査中去る十月中旬敎主忠淸南道瑞山郡雲山面大斗燮(六三)の匿れ家を突きとめ、京城鍾路署では京畿道始興郡內にて之れを逮捕以來青林敎首魁江原道伊川郡山內面鄭瑞祿(三七)を捕縛し取調べの結果、事件の全貌を知るや右一味八十五名を檢擧嚴重取調中であつたが一段落を告げたので、十五日太斗燮以下三十名を治維法違反詐僞橫領等の罪名の下に送局した、あと五十餘名も近く送局の筈であるが事件は大正二年ころより太斗燮が多くの信徒を詐つて天災地變を免るゝため鐵糧と稱するインチキ食品を强制し病者には米藥と稱して信徒の身分に應じて六百圓乃至八百圓に賣り附けその被害百數十萬圓に及んで居る

今度は青島から
娘子軍進出
全樓を擧げて新京へ

滿洲國景氣を目差して渡滿する人々は日々增加の傾向にあるが、何んと云つても女なくては夜も日も明けぬは何處も變らぬ處で新京奉天等はワンサくと娘子軍の進出目覺しいが、十五日午後一時入港奉天丸にて又復青島夏津路に料亭一樂を經營せる河內眞吾氏は今回新京景氣に着目し、抱醜婦七名その他家族等一家を引纏めて移住すべく來連した、之等一家は新京一條通り料亭玉川に合併する筈である、猶ほこの種の一家を引纏めて渡滿せるものは今までに始めてゞある

集金橫領容疑　市內沙河口四九番地田中糸吉方雇人原籍新潟縣北蒲原郡新村山田一〇七小山義造(三二)は十四日午後九時主人の命で約六百圓の代金集金に赴いたまゝ歸宅しないところから十五日糸吉氏はその旨屆出で來たが集金橫領の嫌疑あり水上署で目下探索中

滿洲國通信社
創立披露宴
昨夜ヤマト・ホテルで

滿洲に於ける聯合、電通兩通信社の事業を繼承して新に生れ出でた滿洲國通信社創立の披露宴は十五日午後六時より大廣場ヤマト・ホテルに於て開催、各方面の官民新聞雜誌關係者百數十名の列席者があつた、デザート・コースに入るや吉川電通滿洲總支社長は今回滿洲國通信社が電通、聯合の事業を繼承するに至つた經過についての挨拶を述べ、次いで里見滿洲國通信社主幹は同社の事業につき說明[illegible]これに對し小川大連市長は來賓一同を代表して祝辭を述ぶる所あり、最後に里見主幹は奉天河江大連支社長を紹介、盛會裡に同八時半散會した

里見主幹赴奉

滿洲國通信社主幹里見甫氏は大連に於ける披露宴のため十五日午前八時着列車來連、ヤマト・ホテルに於る披露宴を終へ十六日午前九時發列車で奉天に赴き、同地での披露宴を催した上再び來連の筈である

佛敎各宗の
滿洲進出

滿洲國の治安が完全に維持されるに從ひ日本の文化方面の各團體がさかんに滿洲國に入り込み王道政治の基本原則に並行してその活動をなしつゝあるが、日本內地よりの佛敎團體は特に著しいものがある、禪宗、眞宗などはさきを爭つて渡滿、その布敎を開始するにいたつた、これが布敎師はそれぐ各方面に土地を借り永久的に[illegible]

實業文化使節

十四日歸滿した滿洲國實業文化使節林鶴皐氏以下一行二十五名は十五日午前十一時半大連商工會議所を訪問、高田、會頭築島、瓜谷兩副會頭並に石田書記長代理と會頭室に於て種々會談十二時辭去した

安樂椅子

「濟まんね、君、話ちやが、實際困つたよ、困つたよ」と山下汽船大連支店長鳩木健藏氏は朗かな顏でこぼしてばかりゐる、何が困るのかといふと景氣が良過ぎて困るんださうである。

……◇……

「大豆の對歐輸出の旺盛と滿洲小麥が印度へ輸出されるので大型船は殆ど出拂つてしまつたし荷物はあつても船はなし、これぢや折角の商賣が思ふ通りに行かんしれ、傭船料は一圓二十錢見當から二圓四十錢、歐洲向大豆運賃は三十シル、豆粕橫濱向は十六錢、どれもこれも倍に沸騰したし、大變な景氣だよ」

……◇……

事實歐洲航路の配船には船腹の不足で大弱りらしい「滿洲大豆の積取りは少くとも日本船で」をモットーとして進んできた山下であるだけに前支店長の[illegible]

海と空と（55）

高杉晋一郎作
橋本濤史畫

海（七）

一旦焔がついて了ふとどうしても燃える所まで燃えて了はなければ氣の濟まぬ情慾が、鷲山の身體中を這ひ廻つてゐた。どうやら星ケ浦ホテルの食堂で夕餐を一緒にする迄は瑞枝を引張つたが、彼女は海岸で暢達と別れてからひどく機嫌が惡かつた。夕餐が濟んで了ふと彼女は直ぐ歸ると云ひ出した。どう引きとめやうとしても常かなかつた。

「今日のやうな氣持のいゝ散歩の後をさう氣ぜはしく行つたんぢやまるつきりぶつこわしですよ」

「ぶつこわしたいんだから丁度いゝぢやありませんか」

鷲山は食後の煙草を灰皿に音を立てゝ突込んだ。喫煙室の廣い入口を通して食堂で、外人の二三の集團が甲高い囀りをあげて談笑してゐるのが見える。

鷲山は遂に居直つたやうに腰を屈めて云ひ出した。

「僕は今日は此處へ泊るつもりでゐたんですよ」

「お泊りになればいゝぢやありませんか」

「ふん。貴方は一體どんな積りで僕とつきあつてゐるんですか？」

「あら、またなの」

瑞枝は笑ひ出しただけでぼちぼち歸り仕度らしく身づくろひを始めた。

「まさか子供の遊びつこで時間つぶしをしてるんぢやないんですよ。會社を休んだ日もあつたぢやないですか」

「それは貴方の御勝手よ」

「さうかも知れない。然し貴女にした所でこれだけ一緒に歩いてゐれば、世間はどんな風に僕等を見るか解つてるでせうね」

「解らないわ」

「もう世間の眼には貴女は處女ぢやないんですよ」

「どうだか。少なくも暢さんなんかはまだ私が處女だと思つてゐますわ」

「ふん、朝日奈の家へ行つても僕は毎晩君と出歩いてるやうに云つてるんです」

「云つたつて別に。暢さんの眼をごらんなさいな、私がちやんと處女に映つてゐますわ」

「あんな馬鹿は別です」

「そを。それでもいゝの。處女に見えなくても。世間なんかどうだつて、事實に關係ないぢやありませんか」

「所が、現實には事實處女であるかどうかより、世間がさう見るかどうか問題なんですからね……もう何處へ行つたつて貴女のその威張つてゐる處女は賣れませんよ」

「賣らうとは思ひませんわ」

「ぢや何の爲にそんな物を大事がつてゐるのです」

「明日は兄の命日だつて云つてるぢやありませんか……私これでもホテルの喫室から教會へ行くほど墮落してはゐませんの」

「一體貴方は僕が好きなんですか嫌ひなんですか」

「さうれ」

さう云つて彼女はハンドバッグを手にとると、食堂へ半身出して給仕を呼んだ。自動車を命じてから

「ぢやどうぞお休みなさいませ」

しとやかに腰を屈めて鷲山を眺めた。鷲山も立上つた。

「で、返事はどうなんです」

「さうれ」

彼女は食堂からポーチの方へ出て行きながら、ついて來る鷲山の顏をにやにや眺めてゐた。自動車がもう待つてゐた。

「嫌ひぢやありませんわ」

「ぢや好きなんですね」

「えゝ、好きよ」

さう云ひ棄てると同時に彼女はもう乘り込んでゐた。自動車は蔦の絡んだホテルの門へ靜かに滑り出して行つた。

鷲山は驚く程高く鳴て床を蹴りつけて、給仕に自動車を命じた。

新刊紹介

▲實話雜誌（十二月號）仕立居銀次（藤島一虎）平林たい子愛慾流轉（冬木鹿之助）不思議な花嫁（喜多槐三）ころも屋お態（永松淺造）眞晝の人獸（城伏覺殿帝展の裏面（XYZ）映畫界金棄笑話（大村金平）政界策謀打明話（波島北斗星）通俗科學實話（志摩達夫）等の外人肉市場人間賣買業者の群（米田華紅）赤の戰術暴露（世田良平）「滿洲國建國大秘錄」は愈々本論に入つてゐる「俸給生活者内幕物語」は各階級の生活暴露である、愛慾葛藤の告白復讐奇談は五篇あるが何れも人獸の醜さを如實に現はしてゐる、本年度重大事件全貌は朝鮮銀行七十八萬圓事件（南木清人）混血女オルガ殺し（H新聞記者）人間八つ切り事件（荻原三郎）長唄師匠親子三人殺し（汐見公）開墾地親子三人殺し（楠瀬正澄）等殊に血盟團暗殺秘錄（丸目支人）は讀者にとつて見逃せない讀物であらう（定價四十錢、發行所東京市小石川區表町一〇九非凡閣）

柳壇

新京　高橋月南選

新京へ群がつて來る娘子軍　遼陽　星野　花譜

新京も古いルンペン住んで居る　大連　中欄　漂流

新京も内地で聞いた程でなし

月並な記事も目につく新京電　四平街　引場貴美子

新京と聞いて學良惜しがり　新京　三ケ尻美代子

新京でたんと儲けた看板屋　大連　三井三子男

新京の匪賊涙で日を送り

資本家は「鳩」で新京往復す　新京　小西　圭計

新京になつて看板皆變り　大連　甲斐　昭良

リットンが其の新京をさゝげ出し　大連　唐本　忠雄

うつかりと長春と書く横封筒　小倉　中村土太郎

新京の樂土に兎角つむじまげ

新京は王道政治で若く生き　新京　佐藤みのり

新京の暴利にサラリー悲鳴上げ　大連　月江　勝美

慰問團先づ新京へ足を向け　海城　安　樂生

新京の札新しく汽車は着き　鐵嶺屯　平室　虎子

新京に來て故郷を戀しがり　同　大田　石佛

新京にウインクする女給鳩に搖れ

新京のサラリー安ツぽい樣に見え　同

遠巻にされ新京は太つて來　大連　小田　壽

新京へ官費旅行は今日も來る　大連　松添つれな

新京に飛行機で入る晴れやかさ　奉天　笠原　青蛙

新京に群星の意氣物凄く

新京の景氣、景氣を踏み倒し　山口縣　村田　唯雄

龍宮のやうに新京浮き上り　大連　岡野しのぶ

新京を長春と書いて親しまれ

新京へメリヤス一萬賣れた夢　大連　牧島　國幸

全權府移りて新京貫目つき　新京　林田　篤政

新京も車が乘せない銀相場　大連　松添　秀

滿洲と共に新京名が上り　大連　桐生　孔二

新京は色の町から日本めき

新京の名は學良に不服なり

新京の空に平和の五色旗　大連　越智　嵐舟

新京に人間迄も新らしい　金州　松尾　白穗

驛毎に新京といふ字目にとまり　大連　宮武　南岳

新京の空にかゞやく日滿旗　奉天　山本　不動

大同と新京が持つ新國家

新京へ描く希望の日本晴れ

建設はまづ新京と杭を打ち　大連　長谷中通佑

長春とつい舊名を口に出し　大連　淺田　輝坊

滿蒙の地圖新しく二重丸

新京へ望みかのふて荣轉し　周水子　玉木　包山

日滿の結び新京から生れ

新京のうつる瞳に狹ま過ぎる　大連　渡邊　雨明

新京へ世界が採める旗が立ち

失業者新京で生きる夢がさめ

新京へ就職の友が羨やまれ

新京へ流浪の女花が咲き　新京　山口　小舟

新京の馬車勇しくむちの音　撫順　上田　闘明

新京の驛で久しい友に逢ひ

新京の空家たちまち値が上り

新京へ行つてよつ程儲ける氣　大連　高橋　竹雪

骨組も出來て新京の飛躍振り

古き殻捨てゝ新京光り出し

新京の中にどつしり全權府　大連　寺山青々庵

恩給がつくと新京へ行きたがり

新京の宿屋寒月すきへもれ

新京へ來て日本がえらく見へ　大連　渡邊　渡山

新京と懐しく書く友の里　善隣店　河本登志緒

新京と變つて社告の字が黑い　山海關　佐野　天橋

新京と名乘つて日郵の庇護に生き

新京で一旗擧げる氣があぶれ

新京と變つて二人の影がふへ

新京は東洋和平の根源地　上倉　都一

學良も新京出來て四苦八苦　同

建設へ忙しい新京馬車の音

案内者全權府からと先に立ち　同　原おいどん

新京へ小娘までが氣取つてる　同　高杉無智庵

聯盟をけつて新京に旗立がち

新京と替へて看板大當り　山海關　松尾小女郎

新京の氣分は驛のホームから

新京になつてルンペン日々に殖た　同　松浦　田甫

くつきりと新京の二字驛に映え　奉天　高見不二夫

全權府カフエーまでも眥貫つて來　大連　本田　曉鐘

新京となつて美しい家が建ち　新京　宮本　曉星

新京へ聯落も來る時代相

新京もいつか子供の街になり

第十四回　滿日特選碁戰

相先先番　增淵辰子三段　藤原繁治三段

【6】

●一〇一チ十八　○一〇二ワ十八
●一〇三リ十八　○一〇四レ十二
●一〇五レ十七　○一〇六レ十八
●一〇七ソ十八　○一〇八ソ十七
●一〇九レ十六　○一一〇ソ十九
●一一一タ十二　○一一二レ十三
●一一三タ十八　○一一四ツ十八
●一一五ヨ十七　○一一六チ十九
●一一七タ十三　○一一八タ十一
●一一九レ十一　○一二〇レ十

對局者の感想

黑曰く　白百四には困りました隅の一子をうまく拔いてる手がよくわかりません

黑曰く　百十九の斷りも打ちづらい處ですが止むを得ません

けふの放送

大連　JQAK　十六日

▲ニユース　自午後六時十分以下内地中繼

▲冬山の夕（六時三十分）冬山座談會　麻生武治、小秋元隆邦、河上壽雄、司會並進行白井正編

▲獨唱（七時四十分）（一）カツコ鳥野口雨情作詞山田耕作々曲（二）あの屋根越えて西條八十作詞中山晋平作曲（三）山づたい三木露風作詞山田耕作々曲、（四）スキー民謠相馬御風作詞中山晋平作曲（五）アルプスの唄安藤銜之助作詞小松平五郎作曲、ピアノ伴奏西家文子、保科その子

▲講演（八時）（長野より）冬の日本アルプスを語る、鹽島銀司黑岩直吉

▲映畫物語（八時三十一分）父、以下大連放送局より中央映畫館選曲、瀧愛光、瀧口良二

▲職業紹介事項

▲ニユース

▲氣象通報

滿洲日報
十二月十五日發行
發行所 株式會社滿洲日報社
明治卅八年十月二十五日 第三種郵便物認可

聯盟の無力を確認し メキシコは遂に脱退
ジユネーヴの空氣動搖

【ジユネーヴ十四日發】メキシコ代表スアレズ氏は十四日午後三時ドラモンド總長に會見し突如聯盟を脫退したき旨申出た、その表面上の理由は聯盟經費分擔に堪へぬといふにあるが、四萬弗の經費を支拂ひ得ずとも考へられず實は聯盟が歐洲聯盟たる以上の價値なき事確認されたる折柄、同政府の實權が反聯盟派に握られた結果、斯く脫退申込みとなつたもので、ジユネーヴの空氣は尠からず動搖してゐる

米國の參加根本方針
豫じめ日本の同意を求む

【ジユネーヴ十四日發】聯盟筋への情報によれば和協委員會に對するアメリカの方針は左の如く決定したと

一、聯盟規約第十五條第三項に關する範圍內において眞の和解を斡旋せんとするならば參加し得べし、但し第十五條第四項に進展する事を前提としては同意し難し

一、孰れにせよアメリカが參加するためには豫じめ日本の同意あるを要す

臨時總會は來十七日
決議案を決定休暇に入る

【ジユネーヴ十四日發】日支問題處理の聯盟決議案並に報告書は十五日の委員會で最終的決定を見、即日十九國委員會の審議を開いた上、愈々十七日に臨時總會を開き正式決定を行ひ、之を以てクリスマスの休暇に入るものと見られる

英外相サイモン氏留守中は外務參事官カドガン氏が十九國委員會に代理として出席の筈である

紛爭處理の決議案 けふ正式採擇せん
十九國委員會にて

【ジユネーヴ十五日發】日支問題處理の決議草案は十五日正午開會の第三次起草委員會で漸々完全な形となるので同日午後五時十九國委員會開會、正式採擇に決定した

【ジユネーヴ十四日發】十九國決議起草小委員會は事務局二階事務總長室で午後三時四十五分(滿洲時間午後十時四十五分)英代表サイモン外相、佛マッシグリー、スイス、ヒユーマル、スペイン、マダリアガ、チエツコ、ベネツシユの五國代表出席の下に極秘裡に開會されたが、決議起草纏まり次第十九國委員會へ報告しその同意を得て日支代表に內示の手續をとることゝなつた

【ジユネーヴ十四日發】小委員會は午後五時五十八分英代表サイモン外相歸國時間の都合上途中退席し同國外務省國際聯盟部員アレキサンダー・カガン氏代理となり議事を續けたが、本日も決定に至らず十五日正午から續行に決し午後七時四十分(滿洲時間十五日午前二時四十分)散會した

外相は今夜九時四十五分發歸國に決定、十九國委員會の經過如何に拘らず今年內にはジユネーヴに來る事なき豫定であると確聞する

新決議案と我代表部の方針
內示あり次第請訓

【ジユネーヴ十四日發】十九國委員會は今日中に小委員會より新決議案の報告を受け之を可決して日支兩國代表に內示する模樣なので我代表部はその內容につき凡ゆる場合を豫想し對策を協議したが、內示あり次第、東京政府に請訓を發すると同時に代表部としては左の方針を以て進むことになつた

一、決議案中に九國條約、不戰條約を引き之に對する違反を仄かし、滿洲國不承認の方針を示すが如きは既に小委員會においてさへ潰れたものゝ蒸返へすものであるが若しかゝる態度が殘存する限り斷じて同意せず

一、和協委員會に米、露招請を含むことは我のアメリカのオブザーバー招請問題と同じく反對理由より反對するも、實質的には恐るゝにあらず、右は法理的留保に止め十九國委員會が熱望すれば默認す

一、和協委員會の權限については最も嚴密に審査し我第三國介入拒絕、直接交涉の原則に抵觸するあらば斷乎之を拒否する

英外相歸英

【ジユネーヴ十四日發】サイモン英外相は今夜急遽歸英に決した、右は議會に出席するにフランスの政變で戰債問題その他今後の對策を議するためで日支問題のもつれのためでないこと確實である

【ジユネーヴ十四日發】サイモン

蒙古へ發展するロシア

【モスクワ發】民族自主主義をかざしてロシアでは世界の神秘と稱せられる蒙古方面へもその巨大な觸手を向け着々とその第一段階たる調査事業を進めてゐる、寫眞はウラン・バトール・コートのラマ僧調査團歡迎

公電を待ち事務開始
露大使館ヂ氏談

【北平十四日發】過去五年間露支國交斷絕の犧牲に鎖されてゐた舊ソウエート大使館では商務官デヤルマン氏が十四日正午歸平したので、各國新聞記者の訪問を受け早くも活況を呈してゐるが、ヂ氏は露支國交恢復は兩國にとり最大の喜びで本國より公電あり次第正式事務を開始する筈だと語つた外一切の發表を避けてゐる

對米借款代償に飛行場提供

南京政府はアメリカと千五百萬米弗の非公式借款を締結したが、支那は擔保物件の代りにアメリカに對し滿洲附近における飛行場提供を契約した、なほ南京政府は三年內にアメリカから飛行機五百臺を購入する計畫である【奉天電話】

山海關事件の協定を通告
長岡代表より聯盟に

【ジユネーヴ十四日發】長岡代表は聯盟理事會並に同總會に對して去る十日日本軍と山海關司令何柱國の間に調印された

支那側は日本軍の裝甲列車に對し發砲したる件に關し謝意を表し、且つ排日運動の鎭壓を行ふべき事

を約せる協定內容を通告した、而して同通牒は南京政府は右の如き協定成立せるに拘らず、去る十一日附を以つて駐支日本公使有吉氏に對し山海關事件の抗議を寄せ來つたが、支那政府の抗議は成立せる協定の事實と矛盾せるところであると附言してゐる

南京政府また詭辯
山海關事件に

山海關事件に關し南京政府は日本に對し逆捻的抗議を爲し日本軍が不法に射擊し日本人數名が山海關稅關で暴行したと事實を虛構し損害賠償の權利を保留すると強辯してゐるが、事件は明白に何柱國部下の第九旅兵が裝甲列車に發砲したことに起つたもので何柱國自らその不法を認め解決條件の第一項において陳謝して居り、また稅關暴行も全然逆で事件直前山海關邦人滿洲國稅關吏二名が天下第一關に見物に赴きたる際何等の理由なく支那兵が銃を擬して威嚇したものであつて、これ等の事實を逆に強辯して白々しく抗議し來るなど今更のことではないが支那外交部の嘘つき外交には一般に呆れ返つてゐる、過般の撫順事件もこの手で盛んに虛僞宣傳をやつてゐるのである【奉天電話】

佛後繼內閣 有力候補

【パリ十四日發】下院で戰債問題討議に敗れたフランスのエリオ內閣は十四日大統領ルブラン氏に辭表を提出したので、大統領は午前九時上下兩院議長を招き後繼內閣の協議を開始した、目下急進社會黨のジヨセフ、カイヨー氏並に同黨のエヅアール・ダラヂー氏が最も有力な後繼者と目されてゐる

邦人紡績を韓復榘視察
不穩分子を彈壓

【青島十五日發】市黨部復活と併行して不穩分子の紡績職工罷業煽動が熾烈化して來た折柄、韓復榘は昨夜歸青豫定を繰延べ、今日滄口方面の邦人紡績會社操業を具に視察し、この機會に不穩分子の職工煽動の狀況及び會社側の意向を聽取すると共に取締に徹底を期する筈で何れ沈鴻烈と打合せの上不穩分子彈壓策を講ずべく當業者は韓復榘の訪問に多大の期待をかけてゐる

五國宣言に對して 露代表頻りに毒舌
聯盟軍縮一般委員會

【ジユネーヴ十四日發】軍縮一般委員會出席者は過般の五國協定成立により脫退後會議に復歸したドイツ代表ワイツゼッケル男日本代表松平子、英サイモン代表、ウイルソン米代表、マッシグリー佛代表、ワッソー伊代表、リトヴイノフ露代表其他各小國代表等である

【ジユネーヴ十四日發】軍縮會議本年最後の會合たる一般委員會は十四日午前十時四十五分より開會、會議には日、英、米、佛、伊各國代表の外、新に會議に復歸したドイツのフオン・ワイツゼッケル男並に蘇聯邦代表リトヴイノフ氏も出席、議長ヘンダーソン氏開會を宣した後、七月休會前の會議以來の經過を述べ、左の如き聲明書を朗讀した

最近に至つて一般國際軍縮會議に對し日本政府の海軍々縮案、其他各種案が提出され一般委員會は今や幾多の資料を有するに至つた、吾々は此等の資料を使用し軍縮條約の建設を開始すべき期間が到達したと信ずる、余は明年一月吾々が再會する場合には待望の期間が終りを告げ建設の時期に入るべき事を希望するものだ、軍縮會議幹部會は余に英、米、佛、獨、伊の五國軍縮協定に引續き行はるべき一切の會談に參加するの權限を與へた

次いでポーランド、ユーゴースラビヤ兩代表は何れも吾々は五國宣言で取扱はれてゐる手段につき見解を表明する權利を留保す、而して聯盟外に常設機關を創設する事には反對だと述べ、次いでリトヴイノフ氏は五國宣言に對し盛んに毒舌を並べ次いで五國協定に對する各國代表の見解開陳あり、最後に一般委員會は五國が一般國際軍縮會議と協力する同意を有する旨の宣言をなせる事を喜ぶものだとの決議案を可決、午後一時閉會した、一般委員會は一月卅一日再開に決した

伊政府戰債支拂
國粹黨大會の決議により命令

【ローマ十四日發】イタリー政府はフアシスト黨大會の決議に從ひ十二月十五日支拂期間に對米戰債年賦金支拂ひの命令を出した

白國戰債不拂通告

【ワシントン十四日發】アメリカ駐箚ベルギー大使ポール・メー氏は國務省に對し十二月十五日支拂期限の對米戰債年賦金を支拂はざる旨正式に通告した

戰債支拂拒絕 佛國下院決議

【パリ十四日發】佛下院は本日エリオ內閣に對し不信任の表決を行つた後、一旦休憩に入りエリオ首相以下各閣僚が退席するや、議事を再開して戰債問題に對する外務及び財政委員會の合同決議案を三五〇對五七票にて可決して十二月十五日の對米戰債支拂の正式拒絕及びフランス下院は現在の戰債協定の繼續も之を拒否する意向なる旨を明らかにした

白後繼內閣

【ブラッセル十四日發】ドブロクビル伯を首班とするベルギー內閣は十三日總辭職したが、十四日皇帝アリベル陛下は同伯に再組閣を

滿鐵自動車營業 愈よ準備に着手
一兩日中に正式認可

滿鐵ではかねてから自動車營業の計畫を建て經濟調査會、計畫部が中心となつて調査を進めてゐたがいよいよ鐵道培養線として

旅客貨物 兩方面の營業準備に着手することに決定、一兩日中に關東廳の正式認可を得鐵道部營業課內に自動車係を設置することになつた、而して最初の自動車係は係主任一名、係員六名で從來調査に從事してゐたエキスパートを集めることになつてゐるが、先づ當分は營業開始の準備を進め、自動車購入および自動車道路の完成と共に旅客貨物一齊に營業を開始する豫定であり、從つて正式

營業開始 と共に係員を增員するほか、現業員も充實し近き將來には現在の旅館事務所の如く獨立的機關としてその全能力を發揮せしめるものと見られてゐる、なほこの初代の自動車係主任としては同方面のエキスパート現滿電調査役田中洌氏が就任に內定してゐる如く、今後は田中氏を中心として鐵道部獨自の立場において研究を進めることになつてゐる

滿鐵經理關係の適材拂底に惱む
明年早々訓練に着手

滿鐵の經理關係の社員は特殊の才能を要するので從來適材の養成につとめてゐたが、帝大出身者は他の部門へ轉出する者多いのと、滿洲國政府に入つたものが十九名に達したこと等により甚だしく

手不足を 感じてゐた、しかるに近く新興方面や新規事業等にも多數の經理相當者を要するのでいよいよ不足しこのまゝ推移せんか、滿鐵全體の人事の上に重大なる缺陷を生ずることが明かとなつた、よつて人事課當局は經理部と相談し現在非經理事務の擔當者で經理的才能あり本人もこの方面で轉出を希望する者を社內より募つて至急養成して陣容を整へることゝなり、社內に移牒募集中だつたが、その數七十名を越える盛況を呈した、この內より經理部と人事課で約二十五名を詮衡し明年一月早々より經理部の各係に配置し三、四箇月づゝ一係で事務を執らせ一年以上實習せしめた後、成績不良のものは原箇所に還し殘りは經理關係事務員として各箇所に配置することゝなつた、なほ右七十餘名の應募者中には

帝大出身 者は一名もなく學士を養成して經理事務員とすることは殆ど不可能と思はれるので明年度には將來この方面の擔當者として專門學校出身者が相當採用されることゝなる模樣である

笠間駐葡公使 信任狀を捧呈

【リスボン十四日發】ポルトガル駐箚公使に新任されたわが笠間杲雄氏はポルトガル大統領カルモナ將軍に信任狀を捧呈した

松島外事課長挨拶

先頃關東廳外事課長に新任した大使館一等書記官松島鹿夫氏は十五日新任挨拶のため本社始め大連各關係方面を歷訪した

外務辭令【東京十五日發】

滿洲里駐在を命ず 副領事 泉 顯藏

人事

▲永松淺造氏(やまと新聞主筆)十五日午前八時朝鮮經由來連、十六日午前九時發北行の豫定

▲阿部敦男氏(同外交部長)同上

▲大內成美氏(大連市會議長)十五日午前七時着列車にて歸連

▲福本順三郎氏(大連稅關長)十五日午前九時發列車にて北上

▲石岡武氏(遼陽地方事務所長)同上

蛇角

◇ 露支の握手が進んで往年の露支密約とまで進んだらどうする。

◇ 日本が默つて居れるか、滿洲國が晏如として居れるか。

◇ 如何なる聯盟主義者も、この特殊事情まで無視出來まい、それとも無視するならして見るがいゝ。

◇ 泥棒が隣家に逃げ込んだ、追つ駈て行つたがその泥棒を渡さぬといふ、それのみかその持逃げ品まで引渡さぬとしたら……。

◇ その隣家の主人は泥棒の共犯者かそれとも上前とりだ。

◇ ソ聯側に武器引渡し方を要求した大橋外交次長よ、確かりおやんなさい。

◇ 同情週間、素より結構、但し惡善心の強制であつて欲しくない。

「滿蒙の戰傑」休載

英、波間の紛爭を聯盟理事會に附託
イギリス先手を打つ

【ジユネーヴ十四日發】ペルシア政府がアングロ・ペルシア石油會社に對する石油利權協定の取消を通告した事に端を發した英波間の紛爭事件は遂に問題惡化し國交斷絕の惧れあるものとしてイギリス政府から日支紛爭事件と同じく聯盟規約第十五條により聯盟理事會に事件附託を通告した、なほ理事會は午後七時(滿洲時間十五日午前二時)までにはペルシアからは何の通告にも接しないが、同國は曩に該事件を理事會に附託する意向を洩らしたのでイギリスは先手を打つてこの手段に出でたもの、如く理事會は先づ國際仲裁々判の意見を聽取することゝならう

平和近づく
安奉線西南方三角地帶
早くも皇軍を歡迎　入城前に日滿國旗
各匪賊團は大動搖

安奉線西南方三角地帶の匪賊討伐のため十三日行動を起した日滿軍警聯合軍は其後破竹の勢ひをもつて各方面より進撃を續けつゝありこれがため各匪賊團は大動搖を來してゐる、即ち岫巖縣城に蟠居してゐた劉景文は既に縣城を退去し部下約一千を率ゐ莊河縣方面に逃走したもの如く岫巖縣城の住民は何等動搖せる狀態もなくわが軍未だ入城せざるに既に民家には日滿兩國旗が掲げてあり住民は等しく正義の師日本軍隊の到着を待ちかねてゐることが判つた、わが軍の飛行機は岫巖縣附近における外國人に對する豫防の警告文、住民に對する宣傳ビラを撒布したが縣城及び海城岫巖道路沿線の各村落には日滿國旗を飜へしてゐる、一方首魁鄧鐵梅の尖山溝又は龍王廟にあると稱せられ尖山溝には軍官學校生徒約三百名ある外兵器廠もあり小銃及び彈藥、鉛製の手榴彈も製造してゐる今次討伐軍の出動によつてこれ等の各機關は大動搖を來し紅旗保子、黃旬、尖山溝一帶に在つた約三千の部下の如きは既に逃走の準備を整へてゐることが判明した、また蓋平縣滿地附近にあつた占東邊、黑龍、占勝等の匪賊は今次討伐軍の出動を事前に知つて歸順を申出で蓋平縣公署によつて十二日午前歸順式を擧行した、匪賊の根據地であつた岫巖、龍王廟等がわが聯合軍によつて占據され三角地帶に平和の來るのも目睫の間に迫つた【新京電話】

札蘭屯から逃走した敗殘兵約三千を掃蕩
活躍する我興安枝隊

蒙古に遁入せんとする蘇炳文の敗殘兵の退路を完全に遮斷しこれを掃蕩中の興安枝隊主力は更に砲兵隊を加へ蒙古軍と協力して十三日も引續き大々的に掃蕩を行ひつゝあるが午前金銀溝の西方で敵匪二百を捕虜とし小銃百五十五、彈丸一萬八千七百發を鹵獲した而して捕虜第六團第二營の一將校の語る所によれば今回擊滅された敗殘兵は十數日前ジヤラントンを逃走し關門山より山地に入り訥泉方面に遁入せんとした黑龍江省軍步兵第一、第四、第六の三旅團で兵力約三千である、連日に亘る我軍の活動目覺しく今や該方面一帶我軍に脅かざるものなく而も自動車兵團も乘馬兵團も凍結せる氷面の上を自由に追擊敗殘兵を掃蕩しつゝあるため敵は全く逃げ道を失つてゐる【新京電話】

わが警戒網にかゝる

蘇炳文、張殿九の敗殘兵と覺しき匪賊一千は洮索鐵道沿線葛根廟東方に、また同じく約七百の匪賊は洮昂線五廟子附近に出現したので前日來網を張つて彼等の來るを待つて居た我獨立守備隊は直に出動何れもこれを擊退し敗走せしめた【新京電話】

蘇炳文の武器引渡し要求
大橋次長から露國に

【ハルビン十四日發】大橋次長は十三日午後ソウエート總領事スラウツスキー氏と會見し蘇炳文の所持せる武器は滿洲國に歸屬すべきものなるを以て速かに引渡され度しと要求する所あつたがス總領事は本國政府に請訓の上回答すべき旨約した

良民を裝ふて大刀會匪移動

綏化方面には大刀會匪郎良臣反日の主力約八百は三道舖子溝、約四百は長舖子附近に移動した模樣で彼等は長衣を纏ひ刀及び槍を服の下に隱し良民を裝ふて日滿軍の油斷を見計らひ好んで夜襲を行ふ日本軍の討伐を受くれば山間谷地に遁入するを常としてゐる【新京電話】

多門中將來連
來る二十日夜

滿洲事變以來各地の匪賊討伐に赫々たる武勲を殘して近く凱旋する第〇師團長多門中將は二十日夜「はと」で來連、二十一日旅大を往復し同夜ヤマトホテルに於て官民多數を招待、事變以來の後援を謝すると共に惜別の宴を催すと

虛禮を打破し自力更生へ
家庭へビラを配布

大連市役所ならびに滿鐵地方部、商工會議所、社會事業協會教化團體聯盟、婦人團體聯合會は過般市役所に會合し現下非常時の年末年始に際して忘年會や新年宴會および年末贈答品の一切廢止を申し合せたが更に十五日「我々の陋習や虛禮を悉く打破しませう」「酒や煙草を節約して貯金を始めませう」等と自力更生へ第一歩を踏み出す警句や標語を印刷した宣傳ビラ二萬枚を各小學生を通じ家庭へ配布した、なほ同ポスターも各市內要所に貼り出した

練習艦隊青島へ
今夜旅順拔錨

旅順港外碇泊中の帝國練習艦隊百武司令官は十五日正午より日下長官代理を始め在旅各勅任官及び主要代表者十八名を旗艦出雲に招じ午餐會を催したが、同艦隊は午後十時拔錨青島に向け出發する

奉天驛乘降客
昨年の約二倍

滿洲國成立以來內外人の來滿するもの俄に激增し、昨年まで減收に次ぐ減收を重ねてゐた滿鐵々道收入は本年に入つて曾て見ざる增收となつた、從つて奉天驛で乘降する旅客の數も夥しく、調査によれば十一月中の乘車客數は十萬七千三百四十六名、降車客數は十一萬四千三百六名にて、これを前年同月に比すれば乘車數に於いて四萬六千七百六十四名、降車數に於て四萬五千四百六十九名何れも增加を示してゐる、十二月に入つて此の傾向は益々顯著となり前年同期との差を深めつゝある【奉天發】

軍用犬協會近く設立
各方面で贊同

過般帝國軍用犬協會專務理事伊藤一氏より大連セパード俱樂部理事長辻慶太郎氏に宛大連有志の加盟勸誘方を依賴して來たので同氏は各方面を歷訪し援助を求めて小川、市川、高柳將軍、高田會頭、羽田鐵道部長代理、伊藤周水子訓練所長、穗刈鄉軍副會長、辻理事長の出席を得て十四日午後四時半より大連ヤマトホテルにおいて第一回打合せ會を開いた結果支部または有力なる協會を創設することが必要であると意見の一致を見た　その方法として關東廳、滿鐵、在鄉軍人會、大連セパード俱樂部を打つて一丸とする有力なる大連軍用犬協會を新設し完成の曉に團體として帝國軍用犬協會に加入する方が得策であると決しこの方針の下に進むことゝなつた

富錦と海林の派遣社員慰安

滿鐵地方部ではさきに社外線勤務の社員慰問にラヂオを各地に据つけたが、さらに富錦および海林にも設備する筈で目下製作所に注文し組立てを急いで居り、完成次第ハルビンより飛行機で送り年內には据つけ正月のニュースが聞けるやうにすると

遺骨奉天到着

北滿の曠野に於て奮戰し戰歿した步兵少佐小島正路氏外四十六將士の遺骨は十四日午後五時十五分着列車で佛教聯合婦人會その他多數の出迎ひを受けて奉天宇治町蓮華寺に安置され午後六時から追悼會が營まれた【奉天電話】

克山驛新設

齊克鐵路では十五日から克山驛を新設旅客、貨物の營業を取扱はしめることになつた

据置貯金を引出して銀行へ
既に九十萬圓も動く

關東廳遞信局では去る十月一日より內地同樣郵便貯金に對し一分二厘の利下げを斷行し同時に向ふ三ケ月間据置貯金の拂下げを實施したがこれがため拂下げを受ける者續出し實施の十月一日よりこの十三日までその金額八十九萬三千三百圓の巨額に達し當局を驚かしてゐる、なほ拂下を受けた金は何れも利子の高い銀行へ預金されてゐるが遞信局の打擊は甚大である

戀を滿洲へ兄妹二組で運ぶ
途中妹は門司で捕かまる
「田圃に結ぶ戀」全篇

既報の田圃で結んだ戀の果を滿洲に求めて遙々甘い旅路の夢を續けて來連せる長野縣下伊那郡龍岡村農森幸彦(二〇)及び同郡河起村松下はじめ(一九)の兩名は引續き大連水上署に保護されてゐるが、十五日栗原保安主任は兩名の將來を案じ取調中戀愛病は傳染すると云ふ意外な事實を發見した　彼等の語るところに依れば幸彦とはじめが去る六月頃より田圃で戀を語らふ中幸彦の妹森ヒサ(一九)も兄の戀愛病に感染し隣家の美少年山下虎雄(一九)と懇ろになり遂に四人共謀して滿洲に駈落ちすべく竊かに千圓を調達し同時に鄉里を出奔、二組の駈落ちを決行した處門司に於いて妹ヒサ等の一組は追手に捕へられたがその隙きに幸彦等は船內に運がれ渡航したもので金は妹ヒサ組が所持せるため兩名は僅かに十圓足らずを所持せるのみにて直ちに鄉里に電照した

赤毛布座談會
技術協會主催

滿洲技術協會にては十六日例會を十二月十六日午後四時半より大連ヤマトホテルに於て洋行赤毛布座談會として洋行中の體驗珍談發表をなす、當日のスターは舊派貝瀨、小山、山岡、田島、上島、出原の諸氏新派は栗山、赤松、中村、西川、小林、藤野の諸氏出席の筈であると

ポスターで年賀郵便の宣傳

遞信局では既報の通り二十日から二十九日までの間年賀郵便を取扱ふのでこれが一般へ徹底するやう十五日ポスターやビラ八萬枚を印刷しこれを大連および沿線各地に配布した

お正月の樂みもなくドン底生活に喘ぐ
薄幸な人々十九世帯

師走も押し迫つて各家庭では嬉しい正月の仕度に忙しいけふこのごろストーブもなくせんべい蒲團にくるまつて病床に橫たふ人、柱と賴む夫を失ひ母子數人がその日の糧もなく相抱いて泣く悲慘な家庭、天涯孤獨の老婆が人の情けで生きゆく哀れな姿等々、淚なくては聞かれないドン底生活に喘ぐ同胞に就いて所轄大連署保安係で調査中であるが、十五日判明した貧困者は左の十九世帯でこれ等の人々には同情週間及び貧困者救濟基金のうち幾分かを惠み贈ちせめて正月だけでも溫く送らせやうと嬉しい企てを樹てゝゐる

市內近江町四十九番地板倉喜太郎(五三)といふ左官職、本年四月不景氣の犧牲となつて失職して以來娘二人姉は（片足のない不具者）の賃仕事によつて一家六人が細々ながら生活してゐたが、本年十月妹が撫順に稼ぎに出たまゝ送金せず昨今溫房の設備もなく不具の姉の手內職で赤貧洗ふが如き生活を送つてゐる

× ×

市內磐城町一五番地浦フミ(六八)は身寄もない孤獨の身で數年前から病床にあり、殊に昨今は老衰で身體の自由を失ひ附近の人の情けで餘命をつないでゐる

× ×

市內西通十一番地五十君伊行(三九)は本年九月失職して以來病氣となり續いて長男、次男共に病魔に襲はれ親子三人共に施療患者として聖愛醫院に入院したが殘された妻と三男は路頭に迷ひ淚の日を送つてゐる

× ×

市內但馬町十三番地小谷クワ(六二)といふ天涯孤獨の老婆は老衰して身體の自由を失ひ近隣の人の情けで生きてゐる

× ×

市內近江町二十九番地佐藤保(四〇)は數年前まで活動辯士であつたが失職し、爾來妻の內職で得る僅かな金で子供を小學校に通はせてゐたが去る九日夫は突然發狂して聖愛醫院に施療患者として入院、長女は小學校の通學を中止するの悲境に陷つたが附近の人の情けで長女の登校を續けさせることゝなつた

× ×

市內近江町四九番地石原平作(四四)は大正十四年火災に罹つて一家五人が裸一貫となりそれ以來平作は脊髓病にて倒れ妻シズは胃病で入院するなど一家は悲慘のドン底に陷つてゐる

× ×

この外腳くも悲慘な境遇の人々は左の通り

◀市內近江町一番地阿部兼五郎(三〇)妻、妹、長男四人暮し
◀市內淺間町百十七番地新久保榮藏(羊羹行商)妻子七人暮し
◀市內西通八二番地山木下德太郎一家五人暮し
◀市內西通八二番地財野瀨一家八人暮し
◀市內信濃町百二十五番地沖倉政次郎(下駄職)病床の妻と二人暮し
◀若狹町五三番地荒武利信(四八)妻病死、父子四人暮し
◀若狹町四五番地樋本杢太郎一家病床の妻と二人暮し
◀初音町二百六十三番地村田和吉(三六)一家妻子五人暮し
◀向陽臺三番地日本山內岐村元次郎
◀若松町一番地鈴木才二郎(三八)一家妻子三人暮し
◀晴雲臺二十三番地金姬讓(三六)一家妻子三人暮し

機關方が墜落

十五日午前五時廿分ごろ貨物第七六列車が昌圖馬仲河間五四二キロ附近を進行中同機關車に乘込んでゐた鐵嶺機關區機關方小室滿松が突然誤つて機關車から墜落頭部に重傷を受け直に開原醫院に入院したが生命危篤

白系露人赴奉

十四日入港日本海丸にて來連せる北海を脫走の白系露人コンスタンオーフビヨトル(三〇)外三名は所持

吉林城內强盜

【吉林特電十四日發】十三日午後十時半ごろ吉林城內大東門韓某方に强盜が押入り主人の不在を幸ひに一味四名は同家婦女子を脅迫し有り金約二百五十圓を强奪悠々と逃走した、賊の服裝は正規軍の立派な服を着て拳銃を所持してゐた

歳暮の商店街に三千圓景品狂噪曲

金少く路頭に迷つてゐたが大連水上署の斡旋にて旅費を調達し十五日午前十時半大連驛發列車にて奉天へ送つた

宮崎市產業博覽會

宮崎市に於て地方產業振興及び紹介の目的を以つて明春三月十七日より一ケ月半に亘り開催される祖國日向產業博覽會は全國各府縣の出品を網羅する本館を始め各地方の特殊館、新興滿洲國の產業文化を紹介する滿蒙館等十數館に及ぶ廣汎な博覽會で、その他鄉土色豐な趣向を凝した祖國館、演藝館、神話傳說に富む地方名勝舊跡の案內等多數の遊覽客の吸收に種々計畫中であると

オリンピック村宿舍橫濱に到着

【東京十四日發】ロスアンゼルスのオリムピック大會で我選手の宿舍となつたオリムピック村宿舍は日本贔屓のクロンビーアレン氏から寄附されたが右建物は十五日午後五時半橫濱入港の淺間丸で日本へ到着するが大日本體育協會では次期大會を日本で開催する準備として東京市に寄附する事になる筈

實業文化使節團

林鶴泉氏を團長とする滿洲國赴日實業文化使節團一行二十名十五日佐藤文化協會書記長の案內で大連市內各所を挨拶廻りしたが午前十時滿鐵本社に出頭林總裁と會見、終つて滿洲日報社を訪れて工場その他を見學した

慶應ホツケー部上海に遠征

【東京十五日發】昭和七年度全日本の覇權を得た慶大のホツケー部は十七日午後七時十分東京驛發で上海遠征の途に就くことゝなつた、廿日神戸出帆の淺間丸に便乘廿二日上海着同地の常盤館に宿泊同地に於ける試合を終つて十二月廿七日上海發箱根丸で歸京の豫定である

ガス會社福引

ガス會社では年末年始を控へて去る十二日より十七日まで需要家のためにガス器具の故障の無料修繕に全社員總動員で活躍してゐるが更に歲末謝恩の意味で最近のガス代證領收の裏に福引券を印刷二十日より三十日迄の持參者に對して常盤橋ガス陳列所に於て抽籤の上景品進呈尚は同期間中同陳列所で舶來ストーブの特價提供ニユーム器具の三割引等大々的大賣出をするさ

小谷六段負傷

滿鐵地方部學務課體育係小谷澄之六段は過般來より柔道指導のため沿線出張中であつたが撫順道場に於いて野田二段と稽古中左側肋骨を骨折し約五週間靜養を要する負傷を撫順道場柔道教師土居靜男氏宅で加療中

贈答用甘栗

年末に際し甘栗太郎の甘栗は滿洲事變以來特に內地への贈答品として好評を博してゐる、年內押迫ると郵便小包が輻湊するので可成早く申込まれたいさ

運命學研究會

創立以來滿一年を迎へたので十九日午後五時より共和樓において一周年記念祝賀會を開催するさ

天氣予報　十六日　南西の風（晴）一時曇り

各地溫度（十五日午前十時）　大連 四　奉天 二　旅順 五　新京 零下七　營口 一

けふの小洋相場（正午）　金百圓に付 一三〇圓三五錢

女子寵愛すべからず

◇…これからお話するのはロンドン大學精神病學教授J・K・ハードフイールド博士が英國社會衛生會議の席上における演説の要旨でありますからそのおつもりで……題は「女子寵愛すべからず」……

◇…女子は年少時に父母の寵愛を受け過ぎ、他家に嫁してからは夫の愛を獨占しやうとする、もとよりこの態度は二三年間は夫婦和合の實を擧げることが出來るが、二三年にして彼女が希望せぬ一つの事實に遭遇する、卽ち姙娠だ、こゝにおいて彼女の第一の嫉妬が始まる、彼女は自分自身が一家における只一人の子供でありたいため自分の子供を嫉妬し、善良なる夫を惱ます

◇…最も悲しむべきは離婚事件の頻發である、一體現在の女子は社會的に最も甘やかされた地位に置かれてゐるが、甘やかされ過ぎた彼女等は今や大英帝國の法律を侮辱しつゝあるのだ、彼女等は神聖なる結婚登記をもつて終身扶助料を得る儀式なりと見做してゐる……

◇…以下種々述べられてゐますが、何にしても日本の話でなくて眞に幸ひです

水道破裂邊り迷惑
で・防凍用器具の出現です
民政署が腦味噌を絞った電熱裝置
これなら安心出來る

毎年ながら十二月から三月にかけて水道栓の凍結、破裂の悲鳴が市民間にあがり、水道課はたゞならぬ多忙を極めますが、毎年のこの苦い經驗に今年こそはこのご難から免れやうと頭をひねつた結果、防凍用電熱裝置といふ思ひつきの防凍用器具を發案し、これを市民に普及しやうと計畫してゐます、大連民政署水道課の澤口氏は右について次のやうに語つてゐます

十一月 から三月にかけて毎年平均二千戸の水道管が破裂しますが破裂しないまでも凍結するものが相當に多いのです凍結した場合は管が破裂しなくてもこれが原因となつて、夏さか秋に破裂するものが平均三千戸ありますから一年を通じて五千戸となります

防凍用 電熱器は長さ四寸、巾一寸の鐵製でこの内側にニクロム線が卷いてあり、これを水道管を圍つてゐる木柱に取りつけて簡單にお臺所の電燈から電線を通じさへすれば、それで木柱の中は一定の溫度を保つため、どんな酷寒の折でも水道管が凍結し破裂することなく今までのやうに破裂によつて二圓內外の修繕費の必要もなくお互の不便や多忙も減ぜられるわけです、お値段は電熱器とコードをそろへて僅か六十錢內外の豫定で、水道課に申し込んでいたゞけば無料で取りつけることになつてゐます、電燈料も僅か十ワットの料金で一冬五十錢もあれば充分だと思ひます

それに 水道管は夜間氣溫が急下するために凍るので晝間通じる必要なく就寢前にスヰッチを入れゝばそれで充分で火事の恐れは絕對にありません、この設備は室內が溫かであればとりつける必要もありません、酷寒の折など風呂場炊事場など北向きの部屋では凍らぬとも限りません、こんな場合は水道柱の上を開けて熱湯をかけますとそれで大抵の場合溶けますが、それでも溶けない時は地下の方に障害があるのですから專門家に任すよりほか仕方ありません

新春に相應しい
ご・婦・人・帽
洋服や外套と充分調和する樣選ぶ事

▼…ヴエレー型にハロー型の帽子は輕快なところから御婦人の散步用に、または一寸した訪問用に重寶がられ大連では大分幅を利かせてゐますが、お正月用のドレスとしては一般にこつてりしたものが召されるので從つて帽子も餘りくだけたものでは洋服との調和がとれなくなつてしまひます、改まつたお正月のドレスに相應しいお帽子はどんな色調で、型のものを選んだら無難でせう?

▼…お正月のお召物はアフターヌンでもデザインが相當凝つてをり、色も相當濃い目ですから帽子にしても淡色のものよりは濃色を選ぶ必要があります、デザインも相當こらさなければ洋服との調和がとれますまい、新春とは申してもこちらは冬期外套を召さればならないので、帽子と洋服との調和は勿論とらなければなりませんがそれ以上に外套の色との釣合をよほどうまくとらないとまづくなります

▼…婦人帽は別に正式な型とか色はありませんが、先づ外套と同系の色かそれともぴつたり合ふ反對色のフエルト帽がよいでせう、その他黑、紺、茶、海老茶系のものでしたら大抵のドレスに間に合ひ便利でしかも經濟的です

▼…型はすたれ氣味の淺い皿のやうなものでは却て下品に見せます、現在歐米に流行してゐる深目のクラウンの方がやはり落つきを見せお召物ともピッタリ合つて日本人には相應しいでせう、フエルトのやうな生地が嫌ひで柔かいもののお望みの方は洋服と同じ布で拵へたものを用ゐられたらよいでせう、これですと正式で、どんな場所にも引けをとらず、イヴニングに被れますが普通こちらではこんな本式のものを用ゐる方はありませんからフエルトで結構です、ドレスに花がついてをれば普通帽子にも花をつけますが、これですとふだんには仰々しくなつて被れませんからむしろ派手なブローチか鳥毛を上品につけて間に合はせた方がよいでせう(大連連鎖街アラモード帽子店主談)

これから多い
交通事故
殊に頻發する自動車傷害
皆さん注意なさい

カラッ風が何時とはなしに綿のやうな雪に代り、その雪が消えもせず固く道路にはりついてしまふ……斯うなると大連の冬もいよ〳〵本格的ですが、この時節にはきまつて、約束したやうに交通事故特に自動車による交通事故が頻發することになつてゐます、これは氷雪その他凍結の惡い條件のためですが、大連警察署長石井金三郎氏は左の如く意見を述べられました

花見時と年末はタクシーの書入れ時で運轉手は極度の疲勞に襲はれてをります、殊に冬期は種々惡いコンデイシヨンの下にあるので、從つて事故が多くなるのです、第一に氷のために普通の道路でもブレーキが利かず、殊に傾斜面とか急カーヴでは車輪が滑つて急停車が不可能でよく事故を起します、第二に一般通行人は厚く防寒着で體を包んでゐるため進退の自由を削がれ、その上頸卷や防寒帽で耳を被つてゐるため諸車の警笛が聞えません、このため自ら危險な場所へ進んで行き、氣がついた時には自由が利かないといふ場合が非常に多いのです、以上二つの注意に一般市民が留意されれば、事故も餘程減少することゝ思はれます

家庭顧問
洋服屋の見習志望を棄て女中になり惱む少女

【問】私は幼い時に父母に死別れ情ある叔父のうちに小學校を卒業するまで引取られ卒業すると間もなく叔父や人樣のすゝめで洋服屋の見習志望をやめて現在の家に女中にまゐりました、この家の職業はお醫者樣で奧樣も女學校をお出になつた方で御夫婦仲も睦じく四人のお子樣もなか〳〵お怜悧です、參りました當座は奧樣も大變御親切にして下さいますので私も少しでも奧樣のお役に立ちたいと一生懸命に働いて、女中といふものは話にきくほど辛いものとも思ひませんでした、ところが時々私が奧樣のお伴をして他所にまゐりますと度々私をお孃さんと間違へられるのです、私も小學校を出たばかりですから髮といひ着物といひお孃さんのやうな格好をしてゐたのです、そんな事がちよい〳〵あつてから奧樣が私の着物の柄がどうの髮がどうのとやかましくおつしやるやうになり、外出の時などずいぶんひどいなりをおさせになります、そしてだん〳〵奧樣が氣むづかしく不親切におなりになりました、私も女中だからなるべく辛抱しやうと思つても奧樣と外出するのがいやになり仕事をするのにもほんのおつとめといふやうな氣になつて時にはふくれたり口答へするやうな生意氣な女中になつてしまひました、こんな事ではお互につまりませんからーそのこと女中を止めて洋服屋に入りたいと思ひますが如何でございませうか、洋服は三年習つたら一人前になれるさうでございます【若い女中】

若い身にあやまちない樣忍實に働きなさい
細萱庫三

【答】まだお年齡もゆかぬにはや他人の家に働く身となつて、なれぬ苦勞に小さい胸をいためて居られる貴女をいたはしく思ひます「雇ふ」「雇はれる」の關係は「主從」と云つた昔と、對等の權利で行かうと云ふ今日とでは大した違ひですが、一番美はしい行き方は何と云つても雇はれる方では懸命に働く自分の義務を忘れず雇ふ側では溫情をもつて待遇することです、ですから貴女の場合、忠實に働くと云ふ考へを第一とし、「口答へ」などは勿論、奧さんをお友達のやうに考へたり、また自分からつとめてお孃さんと同じ風をしたいと思つたりすることは控へませう、それが貴女のとるべき態度です(尤も相手方の奧さんとしては同じ「人の子」である貴女を家族の一人として我が子のやうに愛撫される筈のもので、貴女がお孃さんと間違へられるからとて、ことさら見分けのつく樣子をさせるには及びません)現在のお家は別につとめ難いと云ふやうに思はれません、最初のやうに眞心から喜んでお働きになつたらいかゞです、先方でも必ず惡いやうにはなさらないでせう、お茶も何もと云はず、當分お裁縫だけで滿足なさい

洋服裁縫で一人前になるのもよいことですが、三年では無理だと聞きます、それは何れ「住み込み」でせう、そうなれば一通りの苦勞ではありますまい、朝晚のお炊事働きは附きもので、中途での退店には辨償金の要ることもある樣子です、はじめから辛抱を覺悟してかゝることです、紙上では詳しく盡されませぬ、叔父さん叔母さん等によく〳〵ご相談になつて今後の方針をたてられ、年若い身にあやまちのないやうまた何事にも辛抱第一になさるやうお勸めいたしますさうすれば必ず希望に充ちた日々を送り迎へることが出來ませう

『富士』新年号 売切れ近し!!
大附錄『東西映畫人氣花形寫眞大鑑』が大評判で、最早賣切れの書店續出!誰方も早く買はぬとお手に入りません。早く〳〵!

鐵道小包
簡單で安い
年末年始に際しご利用如何

歳の暮も押迫つて各家庭では年末年始贈答品の發送に忙しいが、滿鐵々道部ではこの機會に兎角一般家庭から誤解され勝ちの鐵道小包の便利さを宣傳しやうとポスターを刷り上げて各方面にこれを配り小包吸收に大童の活動をはじめました、簡單、迅速、經濟的であると鐵道部が自稱する鐵道小包とはどんなものか鐵道部營業課に伺つた結果をお傳へしませう

一、大連から新京までの小包運賃は左の通りであるが鐵道便は年末年始贈答品によく使はれる鮮魚、介虫、蒲鉾、蒸魚、鮮肉、牛乳、生果、野菜、鷄卵に對してはこの運賃の五割引を行つてゐる(單位錢)

	一瓩	二瓩	四瓩	六瓩
鐵道小包	一五	二五	四〇	五五
郵便小包	二一	三三	五七	八一

一、鐵道小包は受附けると直ぐその列車で發送され着驛では當日中に屆先まで配達され荷物の腐敗、變質の心配が少ない

一、昔は隨分鐵道便は發送の手數が煩雜でしたが最近これは改善され殊に大連、奉天、新京等の主要驛では驛にこの由を葉書か電話で申込めば驛員が家庭に伺ひ鐵道小包の托送通關手續の代辨をしてくれ荷物を驛まで持込む必要はない

満洲婦人歌壇

○病みて　橋本英子

○
眼底出血と高血壓の關係を博士は遂に告げ給はざり

○
命ぜられて菜食をなし續けしがうまきもの何かたべたしと思ふ

○
天理敎を我れに奬むる人のあり何時かうべなふ事もあらむか

○
病床に籠りあへず子供等が煮し煮つまりしうどん見て又つぶる

○
逝きし父もかゝりしならむ朝夕に健腦丸をのみつゞけ居し

お料理のメモ
チキンレバーオントースト

▲材料=(十八前)鷄の肝百匁、ベーコン玉葱二個、食パン、バター、セリー酒、トマトケチャップ、鹽胡椒、味の素

調理 鷄の肉を適宜に切つて熱湯を通し茹で湯を斷り、玉葱の大切りにしたものと互にして串に刺し、煮立つた少量のバターの中に投じ程よくいため、そこへしたしたになる位のスープを加へ、セリー酒大匙三杯と小匙半杯の鹽を入れて暫く煮込め、トマトケチャップと味の素で調味して充分味のついたころ火より下ろし皿の上にトーストしたパンをのせ、その上に二串位づゝ盛りパセリを添へる

滿日各地版

呼倫貝爾作戰の生々しき記錄
服部部隊の華々しい行動を語る
矢崎參謀の手記

感激する邦人

ブハト驛では我列車が驛に入ると敵の列車が直ぐ同驛を發車した、そして我列車の中間プラット・ホームには既に滿洲里國旗や日の丸の國旗が揚げられて多數の出迎人が見えた、又ブハト驛につくや停車場附近は燒かれてゐた、邦人婦女子十名は隼なき日の丸を振りつゝ裝甲列車の中に飛込んで來て大聲をあげてうれし泣きに泣いた又ハイラル附近に於ても十數名の邦人が救はれたが、其一名の如きは數十日間蒙古人の家に隱れてゐて急に明るい所に出たので目が見えず、足も立たぬ樣であつた、滿洲里に於ては小原大尉、山崎領事以下約二十名は無事であつた、又國境警備隊百二十四名も無事であつたのを知つて先遣隊員は安堵の胸をなぜ下した、然しバリムロに於て蘇炳文等のために慘殺された邦人死體一個、同ブハトに於て二個を見、滿洲里に於ては多數邦人の監禁された後特に赤兒を抱いたまゝ慘殺された婦人を見ては皇軍の將兵は悲憤の涙をしぼり之を弔ふと共に蘇炳文等を逃がしたことが實に遺憾であつた

一同感慨無量

先遣隊が斯の如く行動する間に本隊主力は凡有る手段を以て列車を前進せしめ先遣部隊に續行した、或時は列車の故障により已むを得ず服部部隊長自ら徒歩を以て大興安嶺を突破せんとしたこともある其困難筆舌の盡すところでないものがあつた、服部々隊長は滿洲里に入り先遣隊諸兵に面接し又救出された邦人一同に會つて一場の訓辭を述ぶれば何れも感慨無量一同は感激にむせんだ、又今次作戰の間安達中隊は興安嶺の絶頂に於て逃げ遲れた敵の一隊を殲滅し其大隊長を斃し鬼神荒木中尉の靈前を弔つた、服部將軍はハイラルに於て僅少の時間を割き蒙古軍千名を閲兵した、彼等は日本將軍の閲兵を受くるを悅び數里の遠方より馳せ參じたものがあつた、又此作戰の間果敢なる行動をとると共に一方最も愼重に敵情を偵察し萬遺算なからしむる爲め拂つた努力は多大のものであつた事も損害些細にして目的を達し得た所以であらう（をはり）

本溪縣經濟調査 商農編上梓
縣公署の經濟調査

【本溪湖】本溪縣公署に於ては今夏來小島縣參議の指導下に本溪縣經濟調査に手を染め今回漸く半歳努力の結晶たる商農編を上梓するを得て各方面に配布した 內容は總說、農業商業、綜合的に見たる農商業者の經濟狀態比較、重要物資集散狀態の五章に分れ、筆を本溪縣の地勢及沿革に說き起し、安奉線に沿ひ長白山系の裾に展開する傾斜地帶に屬する本縣の農商經濟の實相を描き、或は數字を克明にあげて說明を補足し、或は筆を轉じて張學良政權下に飢餓線上を彷徨せし農民生活の悲慘を喚じ、最後に各驛に於ける貨物發着統計を例示して本縣農商經濟の如實の動きを反映せしめてゐる 滿洲が世界的農業恐慌の渦中より離脫し、農本位機構の確立に重點を置かざるを得ない時本溪縣公署の近業は正にその誤たざる往途を指示するものであり、各縣に於ても農商經濟の實證を明確にしその基礎的實態の上に、今後の經綸を打ち樹つべき秋、この商農編の一卷は多大の示唆を持つべきものとして、奉天實業廳あたりに於てもその勞作を頗る賞讚してゐる、なほ農鑛論を完成した公署は今度は鑛業論に手を染むることに決し、着々その準備を整へつゝあるが、滿洲の寶庫と稱されて居る、石炭等多大の埋藏量を持つ本縣の鑛產物の實態が明確にさることに對し各方面よりその成果を頗る期待されてゐる

遼陽實業會 復活運動具體化
十六日相談會を開く

【遼陽】遼陽の懸案である實業會の復活問題は昨年十一月にも有志間で提唱され復活の途上にあつたが滿洲事變から引續き夏季匪賊の脅威に災されて頓挫を來たした上機關區と列車區の蘇家屯移轉と云ふ中小商工業者には死活問題たる大事件に遭遇し實業會の復活處が生きんが爲めの叫びとなり此の方に土着者は奔走を續けて居たが幸ひに滿鐵本社の同情で機關區移轉問題も解決したので今後は漸れ行く遼陽の振興發展は在住者の一致協力に依つてなすべきものとなし實業會の復活問題につき有志が努力することになり城內の林、高木附屬地の西田、石川、梶原、天土安達、小林、村井の諸氏が發起となり十六日午後六時半から公會堂に於て復興相談會を開く事になつたと

竣成した他山派出所 ―落成記念―

撫順への特產 出廻保護

【撫順】撫順東方奧地の特產集散地たる新賓縣と當地間の特產運搬及び交通保護のため裝甲自動車運行の件は運般の關係當局者會議で近くいよ〳〵實現を見ることゝなつてゐるが、撫順新賓間雜木と同地間は既に道路、橋梁も修理され軍用自動車及乘合自動車も運行されて交通頻繁である尙バス料金は兩地間現大洋五圓である

警官のボーナス 瓦房店で支給

【瓦房店】瓦房店警察署員のボーナスは十二日一齊に支給されたが本年は所謂事變の爲め死線を越えて働いた勞苦に酬いられ賞與率は平均三十割乃至最高三十三割を頂戴ニコ〳〵の惠比須顏市中商人の金融にも影響共に感謝してゐる

武藤將軍の寄贈 眞心からの同情
キリスト教會への寄附金に 渡邊守成牧師語る

【奉天】武藤軍司令官から東邊道のキリスト教會に寄贈をしてくれと三千圓の教會復興資金を託された奉天組合キリスト教會牧師渡邊守成氏は語る

武藤司令官から東邊道の教會に三千圓を寄贈されたことは事實です、而しこれは心からの同情を寄せられたもので餘り公表等すると何か政策的な意味でもあるかのやうに誤解され勝ちで困る、良民には何んの罪もないのだから匪賊討伐のためとは言へさんだ迷惑をかけたさあつては氣の毒だと言ふので寄贈されたもので決して賠償ではない、かうした此細なことにでも留意して眞の誠心的融合を圖ることは非常に望ましい

遼鞍道路檢收

【遼陽】遼陽立山間の警備道路は豫て吉川組の請負で工事中のところ立山川馬伊屯川その他の橋梁を除きこの程竣工したので十四日關東軍囑託その他の關係者が實地につき檢收したが橋梁及び首山橋山間の登山道路は解氷期を待つて施工すると、又鞍山立山間、鞍山湯崗子間の道路も完成數日前檢收を終つた

市外通話激增に 女子事務員增員
奉天郵便局採用試驗

【奉天】奉天郵便局における昨今一日の市外通話の數は三千通話で現在六十七名の女子事務員で次から次へと敏速に處理されてゐるが事變前に比し約二倍餘の通話數となつてゐるためその多忙さは想像以上で從來も度々增員してゐるもの〻これではとても間に合はぬので今回更に六名を增員して電話サービスの萬全を期することゝなつた、尙この增員は滿洲の高等女學校卒業者を以て補充の方針で來る十八日に採用試驗を施行する由

新賓朝鮮人民會創立

【撫順】興京（新賓）は從來不逞鮮人の王府たる國民府があつて良民を苦しめてゐたが、運般のわが討伐に遇つて同王府は潰滅今回新に奉天總領事館の認可になる新賓朝鮮人民會が創設され初代會長に同地金德鎔氏が就任した

板倉機遭難者 三氏の告別式

【奉天】九月二十七日北滿に於て遭難せる板倉機の板倉功郎、岩村佐治、佐山敏生の三氏の遺骨は四日午後五時十分着列車にて奉天に到着航空會社員其他多數市民の出迎へを受け航空會社に送られ同社に安置されたが十六日午後一時奉天橋立町葬祭場に於て盛大な告別式が執行される筈

町尻侍從武官

【遼陽】町尻侍從武官は遼陽師團司令部及駐劄部隊巡視の爲め十九日午後來遼同夜遼塔ホテルに一泊の上翌二十日巡視をなし忠魂碑及遼陽神社に參拜の上北行の豫定と

獻金美談 三個年禁酒して警察飛機に獻金
大石橋奇特な老翁

【大石橋】それは十一月下旬の或る日であつた、大石橋警察署に原田署長を訪れた一老翁あり直轄警備の小西巡査は鄭重に署長室に案內したが通された翁は溫顏に笑みをたゝへた署長にすゝめられて應接椅子に腰を卸しさて謙遜しながらおもむろに語り出した

「私は當地に御厄介になる某と申す者で御座います、時局突發以來警察や軍隊や皆々樣方の御力で

私共 老人までが斯うして無事に何んの不安も感ぜず暮させて頂いて居ります、殊に九月九日大石橋を匪賊が襲擊しました折りには人間業とは思はれぬ程の御働き只もう私共は毎日神樣に感謝を致して居りますのみで此處迄參りまして言葉の御禮さへも申さずに居りましたが今日はどうあつても參上致しまして直き直きに署長樣に面會して御禮ひ事を申上げお聞き入れを願ひ度く考へまして參りました、實は私は生れつき酒好きで御座いますが、昭和四年十一月二十日より思ひ當る事が御座いまして滿三箇年禁酒を致しましたが私共の職業上全くの酒無しでは濟みません、大勢の

苦力 を使ひますし又交際もありますが、家には酒を使つても私は酒を口に致しませずその度毎に私が呑むだけなお金に見積つて此の袋に入れました五十錢も御座いました、又交際で宴會にも參りましたが、平常なら二次會も三次會も人から誘はるれば否とは申しません性分でしたがそれだけは止す事にして今日の宴會には二次會は免れぬと思つたら十圓も入れました、丁度三年が此の十一月十九日で滿了致しました、此の袋の中にさて何程のお金があるか分りませんが私が考へあつて斯うして

貯め て置いた金子ですから是れを此のまゝ警察機の獻金の一部に繰り入れて戴き度いと思ひまして實は御邪魔を致しました、申し遲れましたが署長樣は私の名前は御分りかも知れませんが名前を申し上げます事は最初の思ひ立ちに反しますから一匿名子さして決して名前を公開しては下さいませぬ樣に」

言々句々署長は感極まり最後の一句に至りては全く感激遂に双頰を傳ふ熱い涙を禁じ得ず只々老翁の差し出す袋を押し戴き健氣なる此の翁の志しを納むる事とし「誠に有難う御志しの程直に本廳に進達します」との

言葉 を殘して辭し去つた署長は直に木之下警務主任を呼び袋を開封鄭重に調べたが百五十錢一圓五圓十圓取り交ぜ金一百三圓が出たので此の旨を附し主務廳へ進達した、因に其の紙袋の袋は縱五寸横四寸の滿紙製二重袋で上方二分位五寸の切り口があつて紙幣は折りたゝんで漸く一枚入れ得る樣にし表面には

禁酒三箇年貯金、自昭和四年十一月二十日至昭和七年十一月十九日但し私し途中にて死す時は此の袋發見者直ちに大石橋警察署長に持ち行き警備費として獻金の手續きを願ひます

と自署しあり實に至誠至情の發露といふべきものである

奉天地方事務所
陣容、部屋割等決定

【奉天】滿鐵奉天事務所は既報の如く地方事務所と鐵道事務所、販賣部事務所に分離されたが地方事務所は十四日その陣容を整へるために部署の改變を行ひ、城內滿鐵公所は愈々地方事務所內に移ることになり滿洲國との地方的折衝は地方事務所長の權限內においてこれを行ふことになつたが、事務所の各部署は左の如くである

一階入口左側に沿ふて經理、公費、水道、土地建物、社會係の各地方係が陣取り二階は左より勸業と滿外係（公所）が一室に併合され其れより工務、經理、社宅、庶務に小石澤庶務係長でこれまでの二階は鐵道部の侵出に占領されたが要するに一階は全部地方係で二階は庶務係が集り所長の一室は多少各係とは離れてゐるも今日の鐵、地の雜居では仕方がない、尙一階の公費係のあつた箇所は三名の患者を出したので倉庫に充當することになつた

日鮮滿協調 警備費獻金

【大石橋】時代の推移は陸上、水上のみを以て滿足するに至らず空に空の警備の完璧を叫ばれる現今早くも本年十月關東廳に於ては警察機の計畫を公表した、時局以來沿線各地居住日鮮滿同胞はその期待の焦點にして我れも我れもと獻金の申込殺到中にも沿線各驛接壤滿洲國人はこの擧に對し狂氣せんばかりに喜び村公所、商務會、農務會等の活動となり各派出所を經て現金を進達したが大石橋警察署扱ひにして十一月末迄の獻金總額二千三百五十一圓四錢を十二日附本廳宛現送した、警察機の颷風堂々たる銀翼の飛來こそ農民の渴待の焦點となつてゐる

瓦房店朝陽樓 跡にカフエー

【瓦房店】瓦房店驛西側に曾て二萬の巨費を投じた雄大なる支那料理朝陽樓は廢業して以來賓の持ち腐れで空家となつてゐたが筑紫館主人早川龍太郎氏はこの廣大なる建築物を利用モダンカフエーを開業すべく晝夜兼行で改築を急いでゐたが此程漸く竣工目下其筋に出願中で許可となり次第屋號をキングカフエーとして大連より一流の新女性愛嬌物の美人を二十名揃へてお客樣に滿足を與へる計畫だと

營口の義士會

【營口】義士會は十四日午後五時半から營口座に於て在鄉軍人分會主催時局委員會後援の下に盛大に行はれた開會の辭に次で義士に賜はりたる勅語の捧讀あり一同起立分會長の義士會の趣旨に關する演說に次で軍事映畫あり鐵條網の破壞作業及通過法、在鄉軍人分會御親閱久遠の光あり、四十七士の英靈に對する默禱、獨立守備隊の軟合唱、嚏中村大尉、南嶺三十八勇士、爆彈三勇士、嚏空閑少佐、國の光なも映寫したが時節柄多數の來會者あつて盛會を極めた

奉天年賀郵便 激增の見込み

【奉天】年賀郵便の特別扱ひは愈々二十日から受付を開始することなり奉天郵便局では本年は特に人口の激增と滿洲國建國直後の新年であるため前年の四百三十萬通に對し約二倍の八百萬通に達する見込みで之が準備に一段の緊張味を呈してゐる

自轉車泥棒 奉天で捕る

【奉天】年末多忙時に自轉車の盜難が非常に多くなつたので奉天署では極力警戒に努めてゐるが、十三日自轉車の現行犯二名を逮捕し嚴重取調べの結果自轉車泥の常習犯と判明した十四日まで檢擧した自轉車の贓品三臺は何れも番號を取除いてゐるため奉天署に置いてあるがその自轉車は左の如くで心當りのものは奉天署司法係まで屆出られたいと

▲本月九日頃午後七時八幡町圖書館附近にて竊取せる自轉車子供用十二インチ黑塗一臺、後の泥よけに大野さ書いてある

▲本月六日頃午後三時奉天郵便局前で黑塗りの自轉車一臺

▲十月九日頃午後七時濱速通り關東軍酒保の前にて施錠の自轉車一臺

旅順放送

▲旅順魚市場傭人李振興は十三日午前九時頃市場から正隆銀行支店へ赴く途中正隆銀行小切手額面五百圓一枚、郵便爲替二十四圓十錢一枚の他振替貯金領收書八枚此金額約百三十圓の袋を遺失した

▲管內郭家店會郷家屯東山の林野で十三日午前十一時附近の支那墓地燒紙から山火事を起し千三坪の芝生さ赤松五十本を燒失した損害約十圓

▲吾妻町三御影地ヨシ子（一二）さんは十三日疑似赤痢さ診斷さる

▲高千穗町近藤清兵衛氏方益田スミ子（六つ）さんは同じく疑似猩紅熱に

▲同町高森東行（一一）さんは同じくヂフテリヤに確診さる

▲千歲町八成田政次氏方では三日次男俊次君が出生

▲同北村三郎氏方では五日四男二三太君が同上

▲金太屋主人別府六三郎氏は這次關東廳醫院へ入院中病名は胃癌と決定し昨今重態であるので面會一切は謝絶してゐる

▲新京に於ける在滿地方各代表者懇談會へ旅順市を代表して赴京した米岡規雄氏は十三日夜歸旅十四日隆山助役さ會談狀況の報告を爲す處があつた

各地片々

◇遼陽　遼陽朝鮮銀行支店、滿洲紡績會社、電燈公司は各金壹百圓宛を忠魂碑移轉費に寄附したので在鄉軍人分會の西顧問が十四日現金受領の上鮮銀に預入れたさ

◇撫順　現洋對滿洲國新舊紙幣の相當差額を利殖すべく當地滿洲人間には十一月末以來現洋の輸入が初まつてゐたがその後漸增し目下毎日平均三千元入十五箱の現洋輸入を見てゐる

◇奉天　奉天省教育廳では日本總領事館よりの依頼に依り關係各中等學校に對し東京第一高等學校及び旅順工科大學の入學規則を配布し入學志望者の出願に便利を圖つた

會と催し

●營口商議役員會●【營口】營口商業會議所は十四日午後四時より役員會を開催左の件に付き協議する處あつた、（一）日滿商務聯合會に關する件（二）關東廳より照會の商工會議所會員の資格に關する件（三）其他雜件

●西田天香氏講演會●【營口】滿洲鋪路頭會主催で目下來滿中の西田天香氏を迎へ十六日午後八時より公會堂にて講演會が催される、尙同行の前京都帝大病院長松浦博士が「滿洲實際生活さ衣食住」さ題する講演を十九日午後三時半より商業實習所においてなす事さなり多數來聽を乞ふさ

●醫學會撫順支部例會●【撫順】醫學會撫順支部の十二月例會は十五日午後三時半より滿鐵醫院講堂に於て左の通り開催された

一、肩胛骨々髓炎に就て　植村　三春氏
一、永安、新屯兩小學校に於ける兒童の屈折異常檢査成績に就て　遠藤　茂氏
一、色盲さ遺傳に就て　高　太郎氏

●撫順地委會例會●【撫順】本年最後の撫順地方委員會例會は十七日午後一時半より中央事務所會議室に於て開會の筈であるが當日は第五回常任委員會出席狀況の報告及び第九回定時會議可決事項の處理狀況其他の件につき協議するさ

●鞍山支店長懇親宴●【奉天】滿電鞍山支店長は十七日午後六時から粹山に在奉新聞通信記者を招待し忘年を兼ね一夕の懇親宴を催すさ

●奉天十七日會定例會●【奉天】十七日會は午後五時から城內滿鐵公所において忘年會を兼ね定例會を開催するが日滿美妓の餘興あり滿洲國の臧式毅省長は特に講演を行ふさ

●旅順一中辯論會●【旅順】旅順第一中學校では來る十七日午前八時三十分より講堂において學藝會並に辯論會を開催する

滿洲日報

日本と衝突を避けた決議案の主要點

僅か二頁、簡單且つ漠然

【ジユネーヴ十四日發】各方面の情報を綜合するに、今日の起草委員會で完了した決議案は僅かに二頁の簡單且つ漠然たるものゝ如くサイモン外相がスペイン、チエツコの小國側代表を抑へ大局的見地から出發して日本を不利に陥れない事に努力した跡が歴然たるものがある其の主要點は

一、三月十一日總會決議の提議を想起し云々の前文

二、リツトン委員會の努力を多とし、リツトン報告が日支問題の調停に良き資料を提供した事に讃辭を呈す

三、和協委員會問題に言及する、但し米露兩國の招請問題には觸れない

第三項和協委員會の問題であるが、この點につき日本と衝突する個所は慎重に省き漠然とし、利害關係國の小國を含む模様である

米露招請に絶對反對

帝國政府の囘訓内容

【東京十五日發】ジユネーヴの帝國代表部は和協委員會及びこれに米露兩國招請につき「日本側はこれを受諾してはどうか」との請訓を寄せて來たが、我外務省は右に對しては斷じて既定方針を枉げ得ずとなし 米露兩國招請には 絶對反對を表明すべき事を十五日朝回訓した、なほ一部大國側は和協委員會の構成を縮小し七國乃至五國案も提唱されて居るとの事で今後とも成行きを嚴重監視すべきを併せて訓令した

和協委員會の構成難

決議案、米露招請除外

【ジユネーヴ十四日發】今日の起草小委員會は最初に如何なる問題を草案中に入れるかを討議し、大國側と小國側又此處に對立して論爭をなしたが

一、米露兩國の招請は暫く十九國委員會の進行を觀て決する事とし、決議案から除外する

二、リツトン報告の採擇も委員會内で意見の一致をみないから決議案より除外し追つて十九國委員會に俟つ

の二點を決定し斯くて大國側の温和なる計畫が功を奏した、次いで和協委員會の構成につき研究に入つたが、諸案中最も有力視されてゐた日、支、英、米、佛、露、伊の七國委員會案は米露招請延期の爲め不可能となつたので

一、十九國委員會をその儘和協委員會にすべし

一、起草委員會の五國に議長を加へた六國委員會とすべし

一、右六國に選擧にて三名を加へ九國委員會とする

等の案ありしも意見の一致をみず十五日晝再開する事とし午後七時四十分散會した

委員會に對する我原則的態度

【東京十五日發】サイモン氏提案に端緒せる和協委員會案が、十九國委員會にて採擇せらるべきことは既に避け難き形勢となつたが、外務當局は右委員會の權限問題が判明せぬため最後的贊否の表明を控へてゐるが、帝國政府の和協委員會に對する原則的態度は次の如し

原則的問題

政府は第十五條の適用には全般的に反對留保を附してゐるから十五條第三項に基く和協的手續も原則的に是認するを得ず、依つて和協委員會が構成されてもされないでも關知する所なし

構成問題

非聯盟國米、露招請問題に對しては原則的に反對せざるを得ず但し政府は和協委員會の設置には關知せずとの建前より、兩國の招請問題に對しても積極的に贊成し又は反對すべき筋合無しと認む、依つて米露招請が極まるも政府は何等關係なく責任無し

權限問題

和協委員會が滿洲問題に關與し政府の滿洲獨立承認に抵觸するが如き機能を有するならば、三國介入拒絶の根本原則より斯かる權能には絶對反對す、和協委員會が政府の主張を承認せば之を默認す

日本參加問題

和協委員會が規約第十五條に立脚して滿洲問題に關與するとの建前をさらず支那本部の列國共通問題例へば排外問題の處理等に限局され滿洲問題には絶對觸れずとするならば上海事件後の停戰會議における如く必ずしも參加すべからずとはせず

米國の參加條件

形勢如何で直に脱退

【東京十五日發】確實筋への情報によれば和協委員會に對するアメリカの招請問題は既に聯盟とアメリカとの間に大體諒解を遂げたがアメリカの委員會參加條件は左の如く嚴格なものだと

一、アメリカは委員としてでなく單に會議に陪審するのみ

一、アメリカは和協委員會が嚴重に聯盟規約第十五條第三項の範圍内で行動すべきであつて第四項以下の適用或は第十六條の制裁規定適用の場合アメリカは速かに委員會から脱退すべし

なほロシアの委員會參加は到底實現せざる情勢にある

十九國委員會

【ジユネーヴ十四日發】十九國委員會は十五日午後五時より開會と決定起草小委員會は正午より草案完成に努力し長引けば午後三時三十分より續開遲くも五時迄には最後的草案を得る筈

松岡代表サイモン外相訪問

【ジユネーヴ十四日發】松岡代表は松平大使と共に午後九時四十五分サイモン英外相を訪ひ「日本は如何なる情勢の變化あるも斷じて聯盟對策を變へない」と強調し決議起草委員會その他に就き懇談十時十分辭去したが松岡代表は語る

今夜サイモン外相が歸國するといふので挨拶したのみだ二、三の話もしたが内容はいへないサイモン氏が余等を脅かしたとの風説にはサイモン氏も遺憾に思つて居たサイモン氏がジユネーヴ着直後一度會つた切りだから氏が余を脅かすなどの事はあり得ない

松平大使歸英

【ジユネーヴ十四日發】松平大使は十四日午前午後の二回に亘りサイモン外相を訪ひ和協委員會に對する日本政府の立場を説明した、同大使は今日迄サイモン外相と連絡を續けてゐたが十四日サイモン外相が歸英したので同大使も兩三日中に一先づイギリスに歸任し一月十八日頃再びジユネーヴに來る事になつた

賀陽宮殿下

明春御渡歐

【東京十四日發】陸軍騎兵少佐賀陽宮殿下は愈々明春妃殿下御同伴御渡歐あらせらるゝことゝなり目下御附武官柳瀬騎兵中佐の手許で諸般の準備を進めてゐる、御巡遊先その期間等は未だ決定してゐない

米紙論評

委員附託問題

【ニユーヨーク十三日發】聯盟が

對米戰債不拂

エリオ首相聲明發表

【パリ十四日發】エリオ首相は辭職に先立ち「十二月十五日の對米戰債年賦金支拂はこれを行はない」旨を發表した

エリオ首相談

【パリ十四日發】エリオ内閣の對米戰債不拂聲明に依り大戰以來維持された英佛共同戰線は破れたわけだがエリオ首相は左の通り記者に語つた

下院の政府不信任の結果英國首相に對する誓約を維持し得ざるに至つた、フランスの政情は今や異常なる狀態にあり何人が總理となるも議會にて絶對多數の支持を得るは不可能である、余は内閣の運命を賭して今日まで努力し來つたがこれ余が祖國に對する愛國の至誠の證左である

英戰債の受領

米政府同意す

【ワシントン十三日發】アメリカ政府は十三日ホワイトハウスにて十三日附のイギリス戰債年賦金を受領するに同意した

滿洲國駐日公署

十八、九日ころ移轉

【東京特電十五日發】滿洲國駐日公署は目下麴町平河町萬平ホテル内に在るが、事務多端となり狹隘を感ずるので曩に後藤市藏伯に交渉し同伯の義侠心により麻布櫻田町の宏大なる邸宅を二十七萬圓といふ頗る安價にて讓り受け修築中のところ大體工事も成つたので十八、九日頃移轉すべく今引越の準備中である、早晩大使館に昇格する運命にある新館は敷地三四千坪建坪一千坪にして時價六十萬圓の

全滿洲國民大會

十九日正義團主催で

大滿洲國正義團總本部の第二回加盟團員加盟式は來る十九日午後二時より奉天警務廳において擧行するが、今回の加盟團員は滿洲國人一〇〇名、日本人百名で右加盟式後現團員六百名を加へ全滿洲國々民大會を開催し國際聯盟における日支問題に關し討議しこの決議をジユネーヴの聯盟事務局に電致する筈である【奉天電話】

露支復交協定の永續性

米當局の觀測

【ワシントン十四日發】今回の露支國交恢復に關しては南京政府よりワシントンの支那公使館にも通告があつたが國務省極東部の專門家は何れも今回の國交恢復協定が

山海關事件虚報に抗議

【天津十五日發】山海關事件突發直後當地日本人が支那側より日本側に掠奪したとて支那稅關を襲撃し逆抗議を提出し、一方聯盟支那代表部にも通告したが、その後右は全く事實無根なる事判明し、日本側當局は大いに憤慨警告を發すると共に近く公文を以つて嚴重抗議をなす事となつた

露支國交恢復に滿洲國は關知せず

わが根本方針には何等變らず

大橋外交部次長談

滿洲國外交部次長大橋忠一氏は赴哈してゐたが、十五日午後一時飛行機で歸京して語る

對露問題に關してはすべてまだ發表すべき時ではない、從つてこの問題に關しては目下のところ一切お話する譯には行かないしかして大橋次長は蘇炳文に關する交渉について、ハルビンに於てロシア側と折衝したか否かについては否定も肯定もしなかつたまた露支國交恢復に關しては

露支國交恢復したさのことは新聞紙上で知つてゐるが滿洲國としては何等關知しないところである、從つて滿洲國の根本方針には些かも顧慮するところはない、勿論東支鐵道關係においても從來と何等變更する必要は認めてゐない、また從つてこの問題に關して日本と意見の交換などをする必要もない

と語つた【新京電話】

國際聯盟は無理解

新渡戸博士演説

【リバーサイド(カリホルニア州)十四日發】アメリカを講演中の新渡戸博士は十四日リバーサイドの世界情報研究會で日本の支那及び滿洲における行動を擁護し左の演説をなした

日本の生命及び名譽は滿洲問題の危機のために存亡の境に在るつた日本が支那並に滿洲において執つた行動は正當なるものであり國際聯盟は東洋問題の背景をなすものに關して理解を缺ぎ從つてその裁定に關し公正なる得ないものがある

復交初代駐露大使

顔惠慶を任命

【南京十五日發】確報に依れば本日蔣介石は宋子文、羅文幹と協議の結果駐露大使に復交の衝に當つた顔惠慶を任命するに決定した後任は駐米公使施肇基又は王正廷の何れかゞ任命される筈であるが王正廷には中央委員一部の反對あり施肇基が有力視されて居る

上海事變の論功行賞

滿洲のは來春

【東京十四日發】滿洲上海兩事變關係者の論功行賞に就いては關係當局に於て鋭意調査を進めてゐるが陸軍側關係者は第二回行賞として上海事變戰死者の分林聯隊長以下將校四十三名下士官兵六百三名に關する調査を終り近く御裁可を得て來る廿三、四日頃發表を見る事となつた今回の行賞は偉勳者多く金鵄勳章を授與さるゝもの殆ど全部に及び爆彈三勇士も殊勳者として兵卒の最高級功六級或はそれ以上の金鵄勳章を賜るものと見られてゐる、又悲壯な自殺を遂げた空閑少佐に就いても武士の華として賞典を與ふべしとて目下陸軍省賞勳局間に折衝中である、尚滿洲方面戰殁者第三回行賞も明年四月頃又生存者中に就いても下士官兵將校の順を以て明春頃より行はるべしと見られてゐる

米上院對露觀

ボ氏承認暗示

【ワシントン十四日發】上院外交委員長ボラー氏は本日ロシア承認問題につき贊成意見を述べ「極東平和維持、軍縮問題好轉、貿易回復、經濟事情改良に最好影響があるべく且つ對露貿易の結果米の失業を緩和せんと述べ承認決議提出の意向をほのめかした

政局微妙に動く

首相の挨拶のみでは不可

鈴木政友總裁車中談

【東京十五日發】鈴木政友總裁は十五日富山で開催の北信大會へ出席のため昨夜八時上野驛發富山に向つたが、車中語る

政局はデリケートに動いてゐるが、何れ齋藤首相が何か話しに來るだらう、その挨拶が儀禮的なものであればそれだけでは濟むまいと思ふ、政府が國民の福利などはどうでもよいといふやうな態度で政權にかぢりついて居ればその時こそ我黨では勢の赴くところどうなるか判らぬ、現在の狀態を非常時、非常時さいつてゐるがこの位で非常時とか何とか政府も國民も萎縮しては大を爲さぬ、外交問題では國家存立上國際信義を保つて飽迄抗爭せねばならぬ、抗爭とは戰爭を意味するものでないが、相手が頑迷の場合は男子として日本刀を拔き鬪爭せねばならぬ

民政黨の役員顔觸れ

【東京十五日發】民政黨では二十三日本部で議員總會を開き院内總務以下役員の決定を行ふべく若槻總裁を中心として首腦部が詮衡してゐるが、院内總務は左の顔觸れ中十名を選定の意向である、なほ院内筆頭總務は松田源治、櫻内幸雄兩氏が擧げられてゐるも、松田氏黨總務に廻られれば前議會通り同氏が推される模樣である

(關東)中島彌團次、平川松太郎(北陸)櫻井兵五郎(東北)工藤鐵男(北海)土屋清三郎(東海)武富濟、一平野光雄(近畿)前田房之助、一松定吉(中國)作田高太郎(四國)村上紋四郎(九州)勝正憲、重松重治

黨役員については筆頭總務を置かず總務の連帶責任で會議制とするに意見傾き、町田忠治、片岡直温兩氏を中心として前閣僚、顧問中から五名内外を加へる筈、幹事長には大幹事長説起り櫻内幸雄、富田幸次郎、川崎卓吉の諸氏説もあるが、新進拔擢の趣旨による大麻唯男、田中武雄兩氏が擧げられてゐるも田中氏には受諾の意なく大麻氏が有力である

政友自重派

時局匡救申合

【東京十五日發】政友會の強硬派は曩に倒閣決議をしたが、黨内には之に反對の所謂自重派少なからず、十四日午後六時藏前工業會館に菅原、田子、四田、長島、秦、藏園氏等二十餘名參集、齋藤内閣は政友會の政策を踏襲して時局匡救すると稱し、閣僚を出した我々は之を支持し、非常時局の徹底を期せねばならぬと申合せ、之

業績好轉に乘じ增配を要望

滿鐵大株主の會同

【東京特電十四日發】滿鐵の大株主は最近の營業狀態好轉に對し非常なる期待を有し八田副總裁の上京を待つて懇談會見してゐるが何れも增配を希望したるものゝ如く今日正午大阪の中谷、車谷兩巨頭東京梅田潔氏等大株主は麻布狸穴社宅に副總裁を訪問竹中、村上、大淵三理事も同席して懇談を遂げたが大株主連は滿鐵の營業狀態につき詳細に質問し八田副總裁より數字的の説明を得て大いに滿足し七年度決算に於て是非增稅されたしと懇請するところあつたが副總裁は滿鐵當事者として十分考慮する旨を答へ更に午餐を共にしつゝ歡談の上二時散會した

滿鐵々道收入

【ワシントン十三日發】……貨車不足、乘務員不足に惱みつゝも滿鐵の鐵道收入は幸ひ順風に帆を揚げ唯石炭收入が多少思はしくないのみで殊に十三日は一日四十四萬圓を擧げて本年度の新記錄を生んだ、いま本月九日以後の總收入を示せば九日四十二萬圓、十日四十萬圓、十一日三十九萬圓、十二日三十三萬圓、十三日四十四萬圓で平均三十九萬六千圓の收入をあげ更にまた十二月上旬の一日平均收入を示せば三十八萬五千圓でこのうちその大半を占める旅客および貨物收入について見れば(單位金圓百圓未滿以下四捨五入、△印減無印增)

旅客	四〇、〇〇〇	三六、〇〇〇
石炭	六三、〇〇〇	△三三、〇〇〇
其他貨物	三六、〇〇〇	六〇、四〇〇

となり、如實に鐵道收入が尻上りの好調を保つてゐることを示してゐる、而して現在の滿鐵々道收入狀態から推して昭和七年度に於る收入を豫想するに鐵道部吏生豫算では七年度收入九千七百萬圓(前年收入八千九百萬圓に比し八百萬圓の增收)と豫算してゐるが今後舊正月における閑散期を算入すると

しても呼海線四十五萬趣および齊克線の特產物は全部南下するものと豫想され、從つて今後共大體においてこの形勢にさしたる變化を起すものとは見られず、これ等の事情を綜合して今後三月卅一日まで一日平均三十五萬圓の收入をあげることは今後の貨車輸送に非常な障碍を來さぬ限りさして困難とはされず、卽ち今後一日平均三十五萬圓の收入をあげ得るものとすれば鐵道收入は一億圓に達することゝなり、更正豫算に比しなほ三百萬圓卽ち六年度に比し一千百萬圓の增收を豫想されるに至つた、なほ昭和元年度以後五年度迄の滿鐵々道收入を擧ぐれば左の如くなる(單位千圓)

年度	收入
昭和元年	一〇七、九二四
同　二年	一一三、二四四
同　三年	一一八、六三九
同　四年	一二二、一〇四
同　五年	九五、三三一

露支不可侵條約締結は疑問

事實なら極東政局に影響

坂根前漢口總領事談

來奉中の前漢口總領事坂根準三氏は十四日午後一時四十五分「はと」で奉天發南下したが、途中湯崗子に一泊し大連經由上京の筈である驛頭にて氏は語る

露支兩國が國交回復の文書を取交はしたことは事實らしいが、露支間に不侵略條約が締結されたといふのは少し報道が早まつてはゐまいか、さう簡單に運ぶものではないと思ふ、然し何れにしても日本に嫌がらせの大芝居を打つてゐるのだ、勿論露支間に不侵略條約が締結されるやうなことがあれば、極東の政局に相當重大性を齎らす、僕の奉天總領事説はまだ確定した譯ではない、兎に角一應本省に歸つて見なければ僕の今後の行先きはわからない【奉天電話】

金組業況

十一月末現在

滿洲金融組合聯合會調査=十一月末現在に於ける大連外各地金融組合に於ける業況を見るに組合員數は都市組合二千二百六十五名出資口數一萬四千百八十八口、村落組合六千二百三十三名、口數九千三百十七口にして前月に比し都市組合は人員三十一名、口數百六十口を、村落組合は十一名、口數二百十六口を夫々增加してゐる、次に其の預かり金貸付金業務を見ると都市組合預かり金合計五十九萬三千三百七十二圓、貸付金合計百三十七萬二千百二十七圓、これを前月に比較すれば預かり金二萬五千二百六十四圓、貸付金一萬七千五百六十一圓を夫々增、村落組合は預かり金合計金票六十九萬三千三百二十三圓、貸付金六十二萬三千三百九十五圓、これを前月に比すれば預かり金は二萬六千五百三圓の增ながら貸付金は四萬九千六百五十二圓を減少、洋錢に於ては預かり金九十萬二千九百九十九圓、貸付金九十萬五千八百七十三圓、前月より預かり金は四萬八千三百五十三圓の增、貸付金は反對に四萬五百七十圓の減少を示してゐる各組合別にその内譯を示せば左の如くである(單位千圓)

▲都市組合

	預り金	貸付金
大連	一四八	二三八
沙河口	一四	一六
旅順	六	一一
瓦房店	一〇	四九
大石橋	五二	二八
營口	八七	五三
鞍山	一六	八八
遼陽	一九	四〇
奉天	一二二	四一
撫順	八四	二四四
鐵嶺	八	一九二
開原	二九	六三
四平街	二六	五五
公主嶺	三七	六六
新京	二九	三三

▲村落組合

	△金、票	
大連	一三七	九二
金州	八四	七二
旅順	二三八	一六四
普蘭店	一三二	二六
貔子窩	一〇〇	一六六

	△洋、錢	
大連	一三六	一四〇
金州	二四一	二四三
旅順	一八	七一
普蘭店	三一六	二九〇
貔子窩	一八九	一五九

對滿支貿易

輸出二十割增

【東京十四日發】大藏省發表=十一月中對滿洲國、關東州、中華民國及香港の貿易概算左の如し(單位千圓)

輸出	三一、一七八
輸入	二〇、一五二
合計	五一、三三〇
出超	一一、〇二六

卽ち前年同期に比し輸出において二十割の激增を示し輸入は二割五分の增加を示してゐる

雄基築港陳情

日滿連絡終端港に決定した羅津に近き雄基港擴築のため過般期成會を作り關係各方面に陳情を行ふ事に決し十四日午後八時大連着列車にて同期成會長中村直三郎氏以下委員九名が來連した、氏を遼東ホテルに訪へば語る

羅津は防備上から見て頗る良港であるが商港としてはやはり雄基でそれには種々の設備が必要とするので促進陳情のため滿鐵を訪問する筈である

拓相首相訪問

【東京十五日發】永井拓相は十五日午前九時十五分齋藤首相を訪ひ拓務省の植民地豫算案の情況を報告し同十時十五分辭去した

社説

愈々爲替管理を斷行するか

前途餘り悲觀を要せず

最近の對米爲替相場が低落又低落、遂に二十弗臺にまで暴落し、更らに一層低下するに非ずやとの懸念さへも生ずるに至りたるを以て、我大藏當局者は、何とかして此の大勢を阻止せんと欲し、擧て資本逃避法の勵行は勿論、更に進んで爲替管理、若くは貿易管理等の如き非常手段に訴ふるに非ずやとの噂もありたるが、愈爲替管理を斷行するとに内定せりとも傳へらる。斷かる非常手段が果して何程の效果を生ずるか、又は斷かる人爲的干渉の結果、經濟界に何等かの弊害を伴生せざるや否やに至つては最も愼重なる研究と考慮とを必要とせんも、目下の對外爲替相場の頗る不自然なる程度まで慘落し居れることは事實である。隨つて之れが内地の經濟界に對して、種々の好ましからざる影響を齎らしつゝあることも疑なき事實である。關係當局者が、此等の弊害を防止せんと欲して焦慮するのは蓋し當然である。

◇

既に東京電報にて讀者の知悉する如く、本年下半期の外國貿易は、毎旬異常なる輸出超過を續けてゐる。恐らくは未曾有の事であらう。其輸出貿易の旺盛なる、其上我海運業も最近非常なる盛況を呈してゐる。隨つて我國際貸借は確に我國の受取勘定となり居れるに相違なく、普通ならば對外爲替相場は大に騰貴すべき筈である。然るに事實は之れに反して前記の如く暴落してゐる。これ何人も不思議とせざるを得ざるところである。これには必ず何等か特別の理由があらねばならぬ。然り、確かに之れあり。他なし、近來盛んに資本の逃避が行はれてゐるからである。卽ち今後圓價の尙此上大に下落すべきことを豫想して、圓を賣りて外國貨を買入れ若くは輸出貿易に爲替を附せずして、其賣却代金を外國貨にて受取り、之を其まゝ外國にて放資するものが多くなつたからである。正貨を輸出することは國法で禁止されてゐるので、其の代りに商品で輸出し、事實上の正貨現送を行つてゐるのである。體裁よく國禁を犯してゐるのである。而して其の結果前記の如く、貿易は大に我國の受取勘定となつてゐるに拘らず、却つて爲替相場が騰貴せずして、却つて暴落する。されば政府當局の間に斷かる不法行爲を取締らんと企つるものあるは尤も千萬と云はねばならぬ。

◇

但し現今の爲替相場の下落が單に如上の理由に基くものならば、決して深く憂慮するに及ばぬ。前記のスペキユレーションにせよ、又は無爲替輸出にせよ其の動機は今後我圓價が益々下落すべしとの豫想の下に行はれてゐるのに外ならぬ。隨つて吾人の深く信ずる如く、今後我財政狀態の一變し、最早我圓價の下落すべき懸念なきに至らば、右のスペキユレーションは、全然今日と反對の動向を示し、外國貨を賣つて日本の圓を買はんが爲めに行はるゝことゝ思ふ。又無爲替貿易にしても、今日の如く輸出貿易に行はれずして、輸入貿易に對して行はるゝことゝ思ふ。卽ち米國より商品を我國に輸入するものは、直ちに其代價を米貨にて收受することなく、我國に於て日本の貨幣にて受取り、之れを日本の銀行に預け入るゝか、然らざれば日本の有價證券に放資するに至るであらう。何となれば此の方が將來騰貴した圓貨にて受取り得るからである。隨つて其の時の爲替相場は、貿易の大勢如何に拘らず、グン／＼騰貴し、或は暴騰するに至るべし。而して其經濟上の動行は恰度今日の反對となるべし。スペキユレーションや無爲替貿易は、資本逃避の爲めにのみ行はるゝと思ふは、餘りに淺薄なる考で、圓買ひの爲めにも行はるゝことを知らねばならぬ。而して其時に至れば内資逃避どころか、其の反對に旅に外國資が內地に輸入さるゝものと知らねばならぬ。決して今日の現狀を見て直ちに經濟界の前途を悲觀するに及ばぬ。

◇

但し政府が今日餘りに急激なるインフレーシヨン政策を執り將來の甚しき物價騰貴を招來するが如き方針を執らんか、爲に今後に於ける外國貿易の趨向は全然一變して輸入超過となるべく、國際貸借は巨額の支拂ひ勘定となるに相違なく、其時にはスペキユレーションや無爲替貿易は必ず圓賣の爲めに行はるべく、決して圓買ひの爲めに行はるゝものでない。然り、今後の爲替相場は一々政府の財政策如何に基くものと云はねばならぬ。果して然らば資本逃避と圓賣りの爲めに眞に取締るべきは貿易商人でもなく、又所謂マーチヤントでもなく、政府自身であらねばならぬ。隨つて政府は貿易管理や爲替管理を斷行する前に先づ財政の取締りを嚴重にする必要がある。これが眞の資本逃避防止法である。

北滿特産物分配 新協定の成案

烏鐵代表指令を仰ぐ

北滿特産物の浦鹽出廻については目下東支鐵道と烏蘇里鐵道との間に直通輸送契約なくこれは東支東部線に貨物、旅客列車とも定時の運輸なき爲であるが、最近ハルビンにおいて烏鐵代表キルサノフ氏と宇佐美滿鐵代表との間に北滿貨物の分配に關する新協定締結の交渉が行はれつゝあり、殆ど之が成案を得るに至つたが、最後の一點に關し今なほ兩者の意見一致せず局面打開のためキルサノフ氏は近日一應ニコリスクに歸り指令を仰ぐことにならうといはれてゐる【奉天電話】

屑鐵輸入防遏に 鎔鑛爐を改造す

八幡製鐵の新規事業

【東京特電十五日發】既報の如く鐵材の暴騰は近年著しきものあり鋼材類の需要擡頭せる折柄八幡製鐵所に於ては增產を企て創立當時の舊平爐を全部改造屑鐵を全然使用せざる最新式平爐となすことに決定豫算總額九百萬圓を投じ現在の二十五噸平爐十二基を廢止し最新式百噸平爐四基を設置年額卅五萬噸の鋼材を生産する豫定で新平爐は屑鐵を使用せず完全に熱銑のみによる一貫作業を實現する筈で平爐建設材料は製鐵所製のものを使用する計畫で明年より實行に取りかゝるものと見られてゐる、この計畫の目的は屑鐵輸入防遏を期するもの﹅如く我製鐵界に一大シヨツクを與へた

郵船、商船 合同折衝

【東京十五日發】郵船、商船合同については首腦部間に進められてゐるが、必須前提たる人事關係では……堀社長が勇退希望したり困難なく株主關係にてもよいと見らるが、業績については圓價割安で最近好轉し株價も騰貴してゐるが、兩者の將來見極めが困難で、合併比率の決定が容易ならずとされ、從つて資本合同の前提として最短期間的共同經營を實行と見られる支店業務、航路配船、運賃の全面的共同經營を實行と見られる

露領漁業の 支拂勘定

奉天某所入報によれば邦人の露領漁業に關する極東漁場廳への本年度の支拂勘定は本月十五日を以て納入斷間とする制限外漁獲高の支拂を以て一切の對露支拂を完了することゝなつたが、露領水産組合の調査に依る總支拂高は次の如くである

漁區租借料　邦貨二百二十萬圓
漁區税　同六十一萬六千圓
特別補償金　同二十二萬五千圓
その他を合せて合計邦貨三百五十一萬一千九百九十六圓【奉天電話】

拓殖學校の目的

明年四月から開校

國士館教授堀切善文氏談

本當の意味の移民、從來の移民の概念を別な方面から見た實際的移民の根源となるべく國士館大學では敎化の東北鏡泊湖附近に滿洲で働く人々の基礎學をおさめる學校……で理想的な學園をつくりこれを卒へた人によつて移民の根源を作つて貰はうといふのだ、この企てに對し視察するは勿論だが自分の今度の來滿は所謂日滿經濟の統制を事實どんな方法で實……

世界の狀勢と國際聯盟

（上） 參謀本部附中佐 武藤章

國際聯盟が世界平和確立の使命の下に生れ出て、今日十三年、その間に如何なる業績を殘したかといふに、軍備縮小問題、國際間の政治紛爭の調停、精神文化の國際的協調、國際保健、阿片問題、子供の勞動時間の問題、國際勞働協調、國際經濟協定等、いろいろ努力して來たのであるが、文化的方面の問題解決には相當な成績を擧げ得たけれども、軍備的方面及び國際間の大きな紛爭、國際勞働等……

陸軍幹部を 八田副總裁招待

【東京特電十五日發】八田副總裁は在京各理事とともに今夜築地新喜樂に陸軍省の柳川次官、……

內田外相きのふ 滿鐵幹部を招待

滿鐵の現狀等を聽く

【東京特電十五日發】內田外相は非常時に際し引續き滿鐵當事者が軍部と協力活躍したる現狀に感謝の意を表し且つは舊情を溫むるため十五日正午永田町の官邸に八田副總裁はじめ伍堂、十河、中、大淵四理事、斯波顧問を招き午餐會を開き極めて打解けた裡にて滿鐵の現狀を副總裁其他より聽き滿足して懇談時餘に及び散會した

滿鐵審査役 定例會議

滿鐵審査役の定例會議は十五日午後二時より會議室に開會、田所、谷川、佐藤、由利、伊藤の五審査役列席の下に左の諸問題につき討議し、午後四時散會した社業改善事項の檢討は重要問題で且つ廣汎に亘るので十七日更に討議、その後も引續き會議題目として檢討する筈

一、人事——審査役室附の缺員主査の補充に關する件
二、考査規定制定に關する件
三、業務日報を改善し重役に供することゝなつた……
四、帝國議會提出材料……る件——議會開會まで……班において材料の整理……役會議にかける
五、上半期考査調書作成……件
六、社業改善事項の研究……件——本件については……び各部よりも相當意見……り審査役室にも種々……げられてゐるので、……室の事務の最も重要なとなる筈

滿鐵硫安工場 近く認可指令

滿鐵重要問題協議

贊否兩派に岐れ 有給制案纏らず

旅順市長問題懇談會

旅順市長後任

內地の景氣 漸次回復

藤田臣直氏談

關東廳豫算 大藏省來週査定

日本鑛業株分讓

東京株式市場

新京都市計畫と 滿鐵用地

張學良依然 盛に搾取

各省民が怨嗟

滿鐵運動會に 蹴球部新設

松島外事課長

大連記者協會 名村氏送別宴

堂本事務官着任

吉田茂大使南下

外務辭令

滿鐵辭令

ほんこん丸

人事

ハルワク 相 投書歡迎 五十行以内 中傷はさらず

同姓同名異人

滿洲文化協會 佐藤四郎

◇佐藤姓に三郎、四郎を名乘るものの多く、同姓同名の異人あり、迷惑することあり、また利得することもある。小生の知れる範……

市況

株式 內地株堅調 當市も軟り

特産 大豆強調

錢鈔 爲替小軟りに鈔票弱含み

商品 綿糸軟弱

市場電報

興安北分省一帶は今や南滿より平穩
岡村參謀副長の歸京談

ジヤラントン及び滿洲里方面における匪跡視察中であつた關東軍司令部岡村參謀副長は十四日午前八時飛行機で歸京したが、午後四時より記者團と會見大要左の如く語る

皇軍の ホロンバイル出動に一たまりもなく逃げ出し蘇領に姿を消した蘇炳文が本事件に當り我が同胞を計畫的に殺した事實は確證があるので、滿洲里に於てスミルノフ領事に對し蘇炳文を殺人犯人として引渡すやう折衝したが、スミルノフ領事はいち／＼本國の指令を仰いでゐる實情にあるため、地方的交渉は何等の功を奏せず、政府から政府への交渉に移つてゐるであらうまた蘇炳文は海拉爾を逃走の際、同地の各會社銀行商店等から二十六萬五千元を強奪してゐるので強盜犯人ともいへやう、越境後の六十六待避線に武裝を解除され五六日間滯留してゐることは事實だが、その後同地を出發した後のことに就てはスミルノフ領事も知らないと稱して隱してゐたので杳として不明、東支鐵道從業員が皇軍の出動に際しよく

協力し てくれたことは非常に感謝してゐる次第だが、蘇炳文が四ケ列車で蘇領に逃走した外に更に幾多の列車を國境外に廻してゐる事實もあるので、これに就ては蘇炳文が解除された武器と共に引渡方を滿洲國から抗議を申込む模樣だ、興安北分省一帶は蘇炳文事の消滅によつて全く匪賊の影を沒し、南滿沿線よりも平穩であり、また日本に對しては非常な好感を寄せてゐるやうな譯だ、而して北分省はジヤラントンに、東分省はハイラルにその省廳を設け蒙古地域は蒙古人にといふ主義から兩分省とも省長に蒙古人を任命し着々と政治工作を行つてゐる、ホロンバイルの地域は人種が十種もゐるが、農業は漢人ロシヤ人が主で

北部地 域はオロチヨン、ギリヤーク、バルガ等その他南方地域は蒙古人の頒布狀態だが將來この人種的に十分の考慮を拂つて政治を行つたら至極圓滿に行くだらうと思はれる【新京電話】

匪魁靠天に對し皇軍火蓋を切る
各軍惡路を蹴つて前進

安奉線三角地帶討伐の南部線は十五日早朝來俄然緊張し同地一帶を覆ふ在滿掃蕩の討伐を續けてゐる我○團は十四日夕刻分水嶺に到着するや附近に宿營する靠天の率ゆる五百の歩騎部隊と遭遇し早くも火蓋を切つた、敵は機關銃數挺を有し彈藥も豐富に所有して頑強なる抵抗を試みたが我軍は息をもつかせず猛擊を加へて之を擊退した一方大山溝には鄧鐵梅一味が軍官學校を設立し最近南京政府より砲を有する有力な正規兵の補充を受け新開嶺に陣地を構築して日本軍を殲滅せんとて前進を開始して分水嶺方面に進擊しつゝある、又右翼方面では瓦房店東北約二キロの地點に救國軍數百山上に陣地を構築して討伐隊を擊破せんと準備しつゝあり、我中央討伐隊は豫定の如く無人の境を行くが如く進擊中○○軍は全線一齊に色めき立ち惡路險路を蹴つてひた押しに賊の本據に迫りつゝあり、兵馬共に意氣旺盛荒野を驀進してゐる一方大石橋に根據を有する我飛行隊は之等の敵を攻擊すべく十五日早朝より○○に○○臺の翼を服つて出動前線深く進入した【大石橋發】

匪賊分布圖
安奉線西南方三角地帶

何柱國軍の將領抗日意識鞏固
山海關の形勢險惡

山海關事件後獨立第九旅長何柱國はます／＼關內の防備を嚴にし部下軍隊の日本人に對する態度險惡で殊に團長連の抗日意識は鞏固であるから形勢は依然として緊張してゐる【奉天電話】

義勇軍の線路妨害

最近奉山線に續々として列車運行妨害あり我が方で取調べた結果右は同方面奧地の義勇軍が沿線附近の不良部落民を脅迫的に利用して行はせてゐる事判明した、義勇軍は主として鄭桂林の部下であるが我が軍の爲め完全に活動力を封鎖された爲め殆ど沈默狀態に在るが今回襲擊與から糧食彈藥等の給與を打切ると脅かされて此の種の行動を爲してゐるものである【奉天發】

戶外デー放送 全滿的にやる

滿鐵地方部では明春一月擧行の第二回全滿戶外デーには更に內容を充實し、第一回に遙かに優る成績をあげるため各方面に準備を進めてゐるが、今回は特にラヂオ放送デーを效果あらしめるため、大連放送局での放送を奉天に中繼すべく計畫中であつたが、大體當局の諒解も得たので近く正式書面で許可を願出る筈である、卽ち今回のラヂオ放送は有線で以て奉天に中繼し奉天放送局からも放送のことに決定、從つてそれは全滿的に放送せられることゝなつた

遭難船舶に御下賜金

【東京十五日發】天皇皇后兩陛下には去月十四日關東地方近海及び福島宮城兩縣下沖を襲つた暴風雨の爲多數の船舶遭難し被害甚大なる趣を聞し召され十五日御救恤として金一封下賜の御沙汰あらせられた

板倉機遭難者等四十七勇士遺骨
昨夜大連驛に着く

滿洲里への飛行の途地上に起る蘇一派の兵變を知らず興安嶺東側山子附近に不時着するや叛軍の銃火を浴びて悲壯なる戰死を遂げた板倉機遭難者砲兵少佐渡邊秀人、航空兵大尉勝目眞郎、歩兵大尉井上辰雄諸氏及び滿鐵社員外山四郎氏の遺骨は同じく北滿の戰鬪に輝く武勳を殘してとこしへに眠る歩兵少佐小島正路氏以下四十七勇士とともに輸送指揮官歩兵大尉古市嘉秀氏以下戰友三十七名を始め、板倉機遭難者故外山氏に附添ふ遺族代表に關東軍特務部代表東福一等主計に滿鐵經濟調査會新京庶務主任松富保明氏等英靈を捧持して十五日午後四時四十五分大連驛に濕やかに到着した、この日、驛頭には恒例により手向の香煙縷々としてたちのぼり、岩井少將始め軍部關係者は勿論、岡野市助役、森本法院長、滿鐵山西、山崎兩理事、武部中西兩部長、根橋計畫部長、土肥人事課長、白濱南滿瓦斯專務その他官民代表學校團體多數出迎へ市旗淋しくたれて暮色に包まれた驛頭は一しほ哀愁の情をそゝるものがあつた、斯くして諸勇士の遺靈を前にして古市指揮官の悲痛なる挨拶あり、直に自動車を連れて天神町常安寺に安置されたが、滿鐵社員外山四郎氏の葬儀は來る二十六日午後二時協和會館にて經濟調査會葬として嚴かに執行する筈で、その他の戰歿勇士は十六日午前十時出帆はるぴん丸にて悲しい凱旋の途につき、同日は午前八時半より恒例に依り埠頭待合所に慰靈祭を嚴修する豫定である

滿洲里一番乘は原中尉、石川少尉
現地功績調査で判明

【東京十五日發】蘇炳文討伐のとき滿洲里一番乘りは關東軍司令部發表により旭川富本先遣隊と云はれてゐたがその後現地の功績調査の結果一番乘は宇都宮○○隊原砲兵中尉松本○○隊石川少尉の指揮する歩兵一小隊搭乘の裝甲列車で宮本先遣隊に先立つ事十二時間六日午前一時三十分入城山崎領事以下監禁邦人二十餘名を救出せし事判明十五日陸軍省に報告があつた

討匪の序に密輸團狩立
日滿稅吏躍起

十四日朝來積極行動に移つた日滿陸海軍警察聯合軍の三角地帶匪賊討伐は本年掉尾の快擧とて岫巖、莊河兩縣その他の住民は鼓腹歡喜しつゝあるが討匪後續部隊には王道主義宣布の政治工作隊あつて討匪後の善後收拾に當る手筈となつてゐる、又三角地帶の周域を固めてゐる軍警聯合部隊中には日滿の稅吏ありて此機會を利用し密輸入常習團の狩立てをも行ふ筈であり又匪賊にして吾が領海外に去るとも滿洲海面警備隊之れに備へ蟻も漏らさぬ守備完成し居るにつき最早匪賊は袋の中の鼠同樣命旦夕に迫れるものと看做されてゐる

棚ボタの十二萬圓

師走の聲と共に懷中益ます淋しさを加へ靑息吐息の昨今、これはまた棚ぼた式に轉げ込んだといふ羨ましいはなしその主人公は門司市大里南新町橋本組運送店々員北村節雄(二〇)で、叔父に當る北村由藏が明治二十三年ハワイに渡り一生懸命に働き遂に相當財產も出來て成功録の一頁にその名前を書かれるまでになつたが、不幸にも同三十年彼の地で客死し、妻子もなくその遺產二萬五千弗が宙に迷ひ、正金銀行の手で調査中前記北村氏が由藏氏の位牌を所持してゐることを聞込み、同銀行から北村氏に渡すことになつたもので、右二萬五千弗を現在の金相場で日本金額に換算するとザツト十二萬五千圓になる譯で當の北村氏は夢かとばかり喜んでゐる

『何時死んでも心殘りない』と
歸津途上の陳寶琛氏語る

今をときめく滿洲國執政溥儀氏の老師陳寶琛氏はさきに溥儀執政に面接の爲め來滿親く往時を回顧して感銘にうたれてゐたが十五日午後四時出帆天潮丸にて歸津の途についた、老師父は語る

溥儀執政の健在なる姿に接して老い行く私は逆も嬉しく感じました、執政も是非いつまでも傍にゐてほしいとの御言葉であつたが、老いの身には新京は餘りに寒く一先づ天津へ歸へる事にしました、いづれまた壽命さへあれば是非とも御目にかゝりたいと思つてゐます、然し一度御目にかゝり溫い言葉を賜つた私はもういつ死んでも思ひ殘す事はありません

警務局長出張
警察軍戰線へ

關東廳警務局長林壽夫氏は十四日午前九時半井上、橋本兩警部を隨へ三角地帶討匪警官隊の總指揮官として實情視察のため自動車にて貔子窩に向つたなほ局長は奉天、安東兩方面の警官への御下賜品傳達のため北上するので一日同地滯在十五日中には歸旅の豫定

自殺未遂
はかなんで發作的に

十三日午後八時三十分ごろ市內朝日町三番地土木請負業竹下廣一方の浴場で突如二つの銃聲が聞えたので、妻女ツルが驚き驅つけ見ると廣一の實弟嘉助(二三)が兄所有のモーゼル拳銃で咽喉部を射ち貫き朱に染まつて打ち倒れてゐるを發見、直に唐澤醫師を迎へて應急手當を加へたが、彈丸一發は頸動脈をや、外れて貫通し、二發目は手元が狂つて命中せず生命危篤である、當夜嘉助は兄の不在中晚酌四本を飮んで可成り酩酊し發作的自殺を企てたもので、原因は言語不通で詳らかでないが同人は本年五月下旬土木請負業手傳ひのため來連、間島延吉縣哈爾巴嶺の鐵道工事に出張してゐたが本月一日工事完了と同時に歸連、他に就職口を探したが思はしからず、兄の廣一は最近內地へ還れと勸めてゐたのをひどく悲觀してゐた、また同人は來連前兄が無理にその妻と離別させて以來快々として樂しまず、これらの事情から世をはかなみ遂に死の道を選んだものらしい

高女出の新妻が虛榮の萬引
贓品で盛裝のまゝ現行犯で捕はる

結婚間もなき女學校出の若妻が夫の薄給に滿足せず三越、消費組合其他商店へ有閑婦人を裝ふて出入し、多額の高級品を萬引しては虛榮心を滿してゐたところ、十五日午後四時三十分ごろ大連署司法係河野、岩田兩刑事に現行犯で押へられ氷々しい丸髷姿で大連署の留置場に入れられた、この女は市內須町百八番地吉岡トメ子(二二)＝假名＝で鄉里熊本縣立高女卒業後來連小林タイプライター教授所でタイピストの教習を受け、公主嶺農事試驗場其他會社に勤務し本年一月市內某會社の事務員と結婚した、性來虛榮心に強い彼女は夫の月給八十圓に滿足出來ず本年八月中旬三越吳服店で錦紗の反物一反を萬引したのに味を占め、それ以來各所で萬引を働き、贓品の一部を入質しては金員に換へて虛榮心を滿たし、或は贓品を仕立て每日外出每に着物を替へて貴婦人然と遊び廻つてゐたので近所の人も不思議に思ひ、噂の中心となつてゐたところが去る十一日消費組合でコート二枚を萬引し、これを某質店に入質したことから足がつき、トメ子の行動を內偵中、十五日午後三時某商店で一仕事を濟まし何喰はぬ顏で歸宅するところを河野、岩田兩刑事が尾行し自宅から拘引したが身につけてゐる錦紗の着物羽織コートに至るまで何れも贓品で飾り立てゝゐたのには流石の刑事も虛榮の女の大膽さに舌を捲いた

白晝女房の切賣

「白晝宣淫、傷風敗俗」かういふむづかしい罪名で靑島中國吳服店主は數日前公安局に引張られた、萬城路元須賀氏邸跡に最近中國人が移つて來て、鼻の下の長い連中を相手に、晝も夜も風俗を猥してゐるのを探知した巡警が、白晝同家に踏み込み樂しい夢の現行犯として大與服店主と相手を公安局に引致し取調べの上右の罪名で收監した譯、吳服屋の親爺は市商會の御歷々が泣きを入れて漸く取下げたが相手の女は依然收監されてゐるので納まらぬのは女の亭主「なんだ、白晝宣淫はお互だ、片つ方ばかり罰しておれの大切な弗箱を「いつまで止めて置く積りだ」と駄々をこね、未だにすつたもんだを續けてゐると

少女の教材美談

茨城縣多賀郡大津町鈴木千代吉は每期各種稅金の滯納常習者とあつて、町當局も當惑してゐたが、たまたま此程稅務所直稅課員が同家へ出張しこれが整理に關し懇談を遂げた席上、千代吉の二女大津小學校六年生ゆき(一三)も居合せ、稅務吏の立ち去つた後で少女心にも納稅が國民の義務として忽にすべきものでないと兩親に懇へ、擧て五圓餘を積み立てた郵便貯金帳を差出したので、その純情さと他面已れの納稅思想の緩慢さに恥た千代吉は心境に重大な變化を來し、稅務署へ出頭、稅金を完納した、これを聞いた柴田大津校長は「納稅普及の生きた教材だ」と美談として全校生徒に訓話した

三十三年間金縛り

總ての決算がつく歲末、ここに哀れな決算がある、去る十月二十日白晝東京大森郵便局の窓口から貯金現金一千四百圓を握つて逃走した犯人は今以て捕まらないので、東京遞信局監督課ではよし犯人が捕縛されても金は到底返らぬものと斷定し、災難金額を規定に基づいて當日の大森局貯金窓口係石井鐵之助(二一)書記補に賠償を命ずる事になつた、石井君の月給は四十七圓で其中から每月五圓を徵收するとして今後二十三年間金縛りに遭つたわけである

田圃に結ぶ戀の道行は滿洲へ
顏負けの水上署員

滿洲國の建國と共に內地の滿蒙熱はあらゆる階級の人心を煽りたてゝゐるが最近戀の逃避者も亦滿蒙に自由の天地を求めようとして甘い旅を續けて來連するもの、增加の傾向があるがこれはまた十四日午後五時入港はるびん丸の齎した戀愛行進曲である——原籍長野縣下伊那郡龍岡村農森幸彥(二二)は村でも相當の農家に生れ每日鋤鍬をとつて耕すうち農村近代靑年として村の乙女の憧れの的となつてゐたが彼は隣の田圃を耕すこれも村一番の美人——同郡河起村松下はじめ(二〇)と田圃で戀を語らひ何時しか深い契りを結んだが男の親は二人の結婚を許したが女の親の一徹に悲觀し二人は一そ國を離れて廣い滿洲に明るい二人の世界を作らんと去る八日兩人しめし合せて故鄉を出發途中下關迄荷物を送つたが追手を氣遣ひ荷物も受取らず學生下田幸雄(二二)矢島久子(一九)と僞名そのまゝはるびん丸に乘船し大連の男の知人を賴り來連したが親元よりの手配に依り大連水上署に保護し保護室に收容したが男は學生風に裝ひ女は垢拔けた頗る美人で

怪訪問者は中島代議士か
警視廳確證に努む

【東京十五日發】十四日午後永田町柴田翰長官邸並に隼町藤沼總監官舍に自動車にて陸軍主計官又はギヤングと稱して面會を求め歸られて姿を晦ました怪漢あり、警視廳搜查二課では十五日怪漢を乘せた運轉手足立區伊興町堺方相田平次郎を召喚取調中であるが、怪漢は赤坂附近から乘せたものでその動作行程を綜合して代議士中島彌團次氏らしいと解り警視廳は確證を得次第召喚して何の爲めの訪問か調べる筈

中島代議士夫人は語る

【東京十五日發】中島代議士宅を訪問すると氏は不在でふく子夫人は語る
警視廳からも其の事で電話があつたので氣に掛けて居るが主人では無いやうです、宅は昨日午後一時頃出て十時頃歸つた、酒を飮んで居たやうでしたがそんな亂暴をする程醉つては居なかつた、黑のオーバーを着てゐたが昨日の怪漢は茶のを着てゐた由、宅は俺の方から警視廳へ辯明すると言つて居ります

愚民瞞着の邪宗青林敎主魁
一味八十餘名を檢擧

【京城十五日發】無智の良民を宗教の名に藉り全鮮に亘る數萬の信徒より多大の金品を詐取しつゝあつた邪教靑林教の首魁檢擧は大正二年來各道警察に於て嚴重搜査中去る十月中旬教主忠淸南道瑞山郡雲山面大斗燮(六七)の匿れ家を突きとめ、京城鐘路署では京畿道始興郡內にてこれを逮捕以來靑林教首魁江原道伊川郡山內面鄭瑞福(三七)を捕縛し取調べの結果、事件の全貌を知るや右一味八十五名を檢擧嚴重取調中であつたが一段落を告げたので、十五日太斗燮以下三十名を治維法違反詐僞橫領等の罪名の下に送局した、あと五十餘名も近く送局の筈であるが事件は大正二年ころより太斗燮が多くの信徒を詐つて天災地變を免るゝため鑛と稱するインチキ食品を強制し病者には米藥と稱して信徒の身分に應じて六百圓乃至八百圓に賣り附けその被害百數十萬圓に及んで居る

今度は靑島から娘子軍進出
全樓を擧げて新京へ

滿洲國景氣を目差して渡滿する人々は日々增加の傾向にあるが、何んと云つても女なくては夜も日も明けぬは何處も變らぬ處で新京奉天等はワンサ／＼と娘子軍の進出目覺しいが、十五日午後一時入港奉天丸にて又復靑島夏津路に料亭一樂を經營せる河內眞吉氏は今回新京景氣に着目し、抱醜婦七名その他家族等一家を引纏めて移住すべく來連した、之等一家は新京一條通り料亭玉川に合併する筈であるが、猶ほこの種の一家を引纏めて渡滿せるものは今までに始めてゞある

六大學野球リーグ改革

【東京十五日發】學生スポーツの淨化から野球リーグの改革に乘出した文部省ではリーグ加盟大學野球部に對し

一、入場料値下
二、シーズンの短縮
三、野球部と學校當局の連絡

の三項目に就き文部省案を提示説明し各學校の意見並に改革具體案の答申を求めてゐるが、十三日午後七時より學士會館に文部省から山川體育課長、リーグ側から平沼會長、加盟學校側から法政、立敎、帝大、早稻田、慶應、明治各大學の體育部長野球部長が出席各具體案に就き意見交換したが席上帝大側から

今後シーズンを年一回とすれば學生が勉强の本分を沒却する事も緩和され收入も多過ぎる弊害も除かれ幾多の問題が必然的に解決されるだらう

との案が提出され出席者の大多數は之に贊成した、山川課長は書面を以て今週中に正式に各學校から文部省に答申させることゝなつて散會したが右一シーズン案には早大、慶應も大いに乘氣になつてゐるので愈々明年から實現される事になるものと見らる

旅順刑務所の看守長から辯護士となつた立志傳中の人長古五郎氏が、この程日本橋小學校の校金橫領事件の辯論で、被告熊野喜代者のため人情論を以て熱辯を揮ひ、被告とその關係者は勿論、秋月の如く冷靜であるべき裁判長まで泣かせ、堂々刑事辯護人としての名を高からしめた、辯論の要旨は次の如くである。

◇

被告が日本橋校會計係に服職してゐる當時、一夜當時の校長倉田氏＝假名＝に連れられて花柳の巷に遊んだ、靑年の熊野にとつては一夜の歡樂が忘れられない甘い印象となつて腦裡に燒きつけられた、そも／＼これが今回の事件の動機となつた、爾來校長倉田氏と二、三十回に亘り花柳界に通ひ、遂に校金一萬五千圓を橫領消費するといふ大それた罪を犯すに至つたものである、被告は事件發覺前その罪を悔いて警察に自首して出で、終始一貫「私が惡ふございました如何なる罪にも服します」と實に男らしい態度で過去の罪のつぐなひを誓ひ、服罪して曉天白日の身となるまで妻子とも會はないと決心し妻子と別居してひたすら謹愼の生活を送つてゐる云々。

◇

傍聽席でこの辯論に聽き入つてゐた倉田前校長は「自分のため靑年の前途を誤らせた」といふ自責の念から顏を揚げて泣き崩れ、被告また感極まつて泣く、長島裁判長の兩頰にも光るものがあつた。

海と空と (55)

高杉晋一郎作　橋本清史畫

海 (七)

一旦紹がついて了ふとどうしても燃える所まで燃えて了はなければ氣の濟まぬ情慾が、影山の身體中を這ひ廻つてゐた。どうやら星ケ浦ホテルの食堂で夕餐を一緒にする迄は瑞枝を引張つたが、彼女は海岸で暢達と別れてからひどく機嫌が惡かつた。夕餐が濟んで了ふと彼女は直ぐ歸ると云ひ出した。どう引きとめやうとしても肯かなかつた。

「今日のやうな氣持のいゝ散歩の後をさう氣ぜはしく行つたんぢゃまるつきりぶつこわしですよ」

「ぶつこわしたいんだから丁度いゝぢゃありませんか」

影山は食後の煙草を灰皿に音を立てゝ突込んだ。喫煙室の廣い入口を通して食堂で、外人の二三の集團が甲高い喋りをあげて談笑してゐるのが見える。

影山は遂に居直つたやうに腰を据めて云ひ出した。

「僕は今日は此處へ泊るつもりでゐたんですよ」

「お泊りになればいゝぢゃありませんか」

「ふん。貴方は一體どんな積りで僕とつきあつてゐるんですか?」

「あら、またなの」

瑞枝は笑ひ出しただけでぼちぼち歸り仕度らしく身づくろひを始めた。

「まさか子供の遊びっこで時間つぶしをしてるんぢゃないんですよ會社を休んだ日もあつたぢゃないですか」

「それは貴方の御勝手よ」

「さうかも知れない。然し貴女にした所でこれだけ一緒に歩いてゐれば、世間はどんな風に僕等を見るか解つてるでせうね」

「解らないわ」

「もう世間の眼には貴女は處女ぢゃないんですよ」

「どうだか。少なくも暢さんなんかはまだ私が處女だと思つてゐますわ」

「ふん、朝日奈の家へ行つても僕は暢君と出歩いてるやうに云つてあるんです」

「云つたつて別に。暢さんの眼をごらんなさいな、私がちゃんと處女に映つてゐますわ」

「あんな馬鹿は別です」

「それ。それでもいゝの。處女に見えなくても。世間なんかどうだつて、事實に關係ないぢゃありませんか」

「所が、現實には事實處女であるかどうかより、世間がさう見るかどうか問題なんですからね……もう何處へ行つたつて貴女のその威張つてゐる處女は賣れませんよ」

「賣らうとは思ひませんわ」

「ぢゃ何の爲にそんな物を大事がつてゐるのです」

「明日は兄の命日だつて云つてるぢゃありませんか……私これでもホテルの寢室から教會へ行くほど墮落してはゐませんの」

「一體貴方は僕が好きなんですか嫌ひなんですか」

「さうね」

さう云つて彼女はハンドバッグを手にとると、食堂へ半身出して給仕を呼んだ。自動車を命じてから

「ぢゃどうぞお休みなさいませ」

しとやかに腰を屈めて影山を眺めた。影山も立上つた。

「で、返事はどうなんです」

「さうね」

彼女は食堂からポーチの方へ出て行きながら、ついて來る影山の顔をにやにや眺めてゐた。自動車がもう待つてゐた。

「嫌ひぢゃありませんわ」

「ぢゃ好きなんですね」

「えゝ、好きよ」

さう云ひ棄てると同時に彼女はもう乘り込んでゐた。自動車は薔

の絡んだホテルの門へ靜かに滑り出して行つた。

影山は驚く程高く踵で床を蹴りつけて、給仕に自動車を命じた。

新刊紹介

▲實話雜誌（十二月號）仕立居銀次（藤島一虎）平林たい子愛慾流轉（冬木麗之助）不思議な花嫁（喜多槐三）ころも屋お態（永松淺造）演畫の人獸（城見正夫）伏魔殿帝展の裏面（ＸＹＺ）映畫界金策笑話（大村金平）政界策謀打明話（波島北斗星）通俗科學實話（志摩達夫）等の外人肉市場人間賣買業者の群（米田華紅）赤の戰術暴露（世田良平）「滿洲國建國大秘錄」は愈々本論に入つてゐる「俸給生活者内幕物語」は各階級の生活暴露である、愛慾葛藤の告白復讐奇談は五篇あるが何れも人獸の醜さを如實に現はしてゐる、本年度重大事件全貌は朝鮮銀行七十八萬圓事件（南木清人）混血女オルガ殺し（Ｈ新聞記者）人間八つ切り事件（萩原三郎）長唄師匠親子殺し（楠瀬正澄）鬪鑒地親子三人殺し（汐見公）等殊に血盟團暗殺秘錄（丸目左人）は讀者にとつて見逃せない讀物であらう（定價四十錢、發行所東京市小石川區表町一〇九非凡閣）

柳壇

新京　高橋月南選

遼陽　星野花瓢
新京へ群がつて來る娘子軍
新京も古いルンペン住んで居る
新京も内地で聞いた程でなし
大連　中園漂流
月並な記事も目につく新京電
四平街　引場貴美子
新京と聞いて學良惜しがり
新京　三ケ尻美代子
新京でたんと儲けた看板屋
大連　三井三子男
新京の匪賊涙で日を送り
新京　小西圭計
資本家は「鳩」で新京往復す
大連　甲斐昭良
新京になつて看板皆變り
大連　唐本忠雄
リットンが其の新京をさゝげ出し
小倉　中村士太郎
うつかりと長春と書く横封筒
新京　佐藤みのり
新京の樂土に兎角つむじまげ
新京は王道政治で若く生き
大連　月江勝美
新京の暴利にサラリー悲鳴上げ
海城　安樂生
慰問團先づ新京へ足を向け
鷲廠屯　平室虎子
新京の札新しく汽車は着き
同　大田石佛
新京に來て故郷を戀しがり
新京にウインクする女給鳩に搖れ
新京のサラリー安ッぽい様に見え
大連　小田壽
遠巻にされ新京は太つて來
大連　松添つれを
新京へ官費旅行は今日も來る
奉天　笠原青蛙
新京に飛行機で入る晴れやかさ
新京に群星の意氣物凄く
新京の景氣、景氣を踏み倒し
山口縣　村田唯雄

龍宮のやうに新京浮き上り
大連　岡野しのぶ
新京を長春と書いて親しまれ
新京へメリヤス一萬賣れた夢
大連　牧島國幸
全權府移りて新京貫目つき
新京　林田篤政
新京も車が乘せない銀相場
大連　松添秀
滿洲と共に新京名が上り
大連　桐生孔二
新京は色の町から日本めき
新京の名は學良に不服なり
新京の空に平和の五色旗
大連　誠智嵐舟
新京に人間迄も新らしい
金州　松尾白穂
驛毎に新京といふ字目にとまり
大連　宮武南岳
新京の空にかゞやく日滿旗
奉天　山本不動
大同と新京が持つ新國家
新京へ描く希望の日本晴れ
建設はまづ新京と杭を打ち
大連　長谷中通佑
長春といふ舊名を口に出し
大連　淺田輝坊
滿蒙の地圖新しく二重丸
新京へ望みかのふて柴轉し
周水子　玉木包山
日滿の結び新京から生れ
新京のうつる瞳に狹ま過ぎる
大連　渡邊雨明
新京へ世界が探める旗が立ち
失業者新京で生きる夢がさめ
新京へ就職の友が羨やまれ
新京へ流浪の女花が咲き
新京　山口小舟
新京の馬車勇しくむちの音
撫順　上田闘朗
新京の驛で久しい友に逢ひ
新京の空家たちまち値が上り
大連　高橋竹雪
新京へ行つてよつ程儲ける氣
古き殼捨てゝ新京光り出し
新京の中にごつしり全權府
大連　寺山青々庵
骨組も出來て新京の飛躍振り
新京の宿屋寒月すきへもれ
恩給がつくと新京へ行きたがり
大連　渡邊渡山
新京へ來て日本がえらく見へ
新京と懐しく書く友の里
普蘭店　河本登志緒
新京と變つて社告の字が黑い
新京と名乘つて日郎の庇護に生き
新京で一旗擧げる氣があふれ
新京と變つて二人の影がふへ
山海關　佐野天橋
新京は東洋和平の根源地
學良も新京出來て四苦八苦
同　上倉都一
案内者全權府から先に立ち
同　原おいざん
新京へ小娘までが氣取つてゐ
同　高杉無智庵
新京と替へて看板大當り
聯盟をけつて新京に旗立がち
山海關　松尾小女郎
新京の氣分は驛のホームから
建設へ忙しい新京馬車の音
同　松浦田甫
新京になつてルンペン日々に殖え
全權府カフエーまでも背負つて來
奉天　高見不二夫
くつきりと新京の二字驛に映え
新京となつて美しい家が建ち
大連　本田曉鐘
新京へ驢落も來る時代相
新京もいつか子供の街になり
新京　宮本曉星

第十四回 滿日特選碁戰

相先先番　増淵辰子三段
藤原繁治三段

【6】

●一〇一チ十八　○一〇二ワ十八
●一〇三リ十八　○一〇四レ十二
●一〇五レ十七　○一〇六レ十八
●一〇七ソ十八　○一〇八ソ十七
●一〇九レ十六　○一一〇ソ十九
●一一一タ十二　○一一二レ十三
●一一三タ十八　○一一四ツ十八
●一一五ヨ十七　○一一六チ十九
●一一七タ十三　○一一八タ十一
●一一九レ十一　○一二〇ワ十一

對局者の感想

黑曰く　白百四には困りました隅の一子をうまく抜いてる手がよくわかりません

黑曰く　百十九の斷りも打ちづらい處ですが止むを得ません

けふの放送

大連 JQAK　十六日

▲ニユース　自午後六時十分
以下内地中繼
▲冬山の夕（六時三十分）冬山座談會　麻生武治、小秋元隆邦、河上喜雄、司會並進行白井正義
▲獨唱（七時四十分）（一）カッコ鳥野口雨情作詞山田耕作々曲（二）あの屋根越えて西條八十作詞中山晋平作曲（三）山づたい三木露風作詞山田耕作々曲、（四）スキー民謠相馬御風作詞中山晋平作曲（五）アルプスの唄安藤徇之助作詞小松平五郎作曲、ピアノ伴奏四家文子、保科その子
▲講演（八時）（長野より）冬の日本アルプスを語る、瀨島鏡司
黑岩直吉
以下大連放送局より
▲映畫物語（八時三十一分）父、中央映畫館選曲、瀬愛光、瀧口良二
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

皇軍の恩威に感じ 一農民が殊勳

伊藤、犬飼兩勇士の死體を發見 奇しき因緣物語

【チチハル】碾子山附近にて突如として機體に故障を生じ七棵樹附近に已むなく不時着陸遂に興安嶺山下の犧牲となりし伊藤航空兵少尉、犬飼軍曹の死體は我が高波部隊の手に依つて搜査發見され、十一日午後五時二十五分軍用自動車に依つてチチハルに悲しき凱旋をしたが、右軍用自動車に名譽の戰死々體の護衛の任に當つた高波部隊通譯官熊澤氏と部隊附中村特校は往訪の記者に對し悲痛の面持にて語る

我○○部隊は甘南に入城以來各地に部隊を發してクモの子の如く遠く散らばつた兵匪殘黨討伐にす暇なき狀態であつたが、一方甘南市內にて去る五日○部隊情報部率先し

宣傳演說會 を開いたところ在住民七、八百名來場、我古井宣傳員、孫宣傳員の兩氏は寒風を物ともせず堂々と滿洲國建國由來より舊軍閥打破、兵匪掌討伐、今後の開發等々言々肺腑を衝き彼等民衆に多大なる感動を與へ、最後に去る二十七日空中犧牲となりし伊藤、犬飼兩勇士の死體搜査に向ふ可く彼等に說いた時、聽講者の群より一青年出で、いとも元氣に「我々滿洲國人は大日本人の御援助に依り暗黑の政體より光明の政體に復す可く多大の御援助と御慈愛を賜り御禮の言葉も御座いません、我等は無能の住民なれど日本軍の爲めに何かと御恩返ししたいと思つて居りました折柄只今の御話に依ると忠勇なる日本軍人御二人が、惡みても飽き足らざる舊軍閥の手先なる兵匪の爲めあへなき御最期の由拜聽し其

死體搜査に 向はるゝこそ好機會です、どうぞ私共も搜査隊の一人に加へられん事を」と赤誠面に表はれ言々句々に其の眞情を認めた搜査隊係中村中尉は彼の乞ひを納れ第二班の搜査隊員に加へた、彼の青年は張振華と呼び本年二十八歲の青年である、翌六日、六班に分れた搜査隊は勇躍寒風を物ともせず黃塵を食みつゝ思ひ〳〵の方向に出發したが、發見困難と云ひ二三日で歸る者もあり、甘南搜査本部は暗雲にとざされてゐたが十日午前十一時頃死體發見の一大快報が搜査本部たる司令部に入つた、我が第○○○兵隊は勇躍出動した、發見者は誰ぞ、實に先きに皇軍に感謝を表し自ら進みて搜査隊の一人となつた彼れ

張振華青年 其人であつた 張君は大荒甸郷長高氏と共に甘南東方七里甘南第三分局第六郷地區を高郷長と共に搜査中、高郷長が部落家屋に用便に行つた後に張君はあてどもなく波狀地をボツ〳〵と進む中、稍低地に向ひ異樣なる物を發見した、それは人間の片足が地中より露出して居たのでハテと張君の第六感は動き、部座に右瞬出足の支那鞋を拔がせた、見分したところ支那人の足でない事を確めた何故なれは支那人の足は指が附着し重なつてゐるのに、この足は親指と其次の指の間が離れて居るので我等の尊れる日本軍人死體に相違ないと小躍りして發掘したのはまがふ方なき伊藤、犬飼兩勇士の死體だつたので勇躍部落內に入り高郷長と共に

快報を齎し 甘南搜査本部に報告した、我が高波部隊○○名は張君を先頭に現場に急行兩勇士の死體を見分すると、伊藤少尉の腰より死體は支那式の鈍刀を以て斬つたらしい刀創が右肩から背部にかけて實にむごたらしく、更に盲貫銃創四發命中し、手足などを揃つたあと等を綜合して伊藤少尉は最後迄抵抗し彈丸つき遂に敵彈の爲め殪れた後斬られたものらしく、凍傷等のあとから考へて少尉は生前餘程苦しめられし模樣である、犬飼軍曹には銃創三ケ所に盲貫し卽死の如く見受けられ、凍傷等のあともなく刀劍のあとも見受けられぬが、兩勇士共支那便服(汚き苦力服夏物)に着換へさせられ、出發當時の飛行服も又携帶品は一物も見あたらず

死體埋沒の 箇所は部落住民が冬季黃塵追落しの大穴で一見人目につかぬ個所だつたが、張君の赤心が兩勇士に通ぜしか實に奇なる發見であつた、尚は死後か若しくは死の直前に二人とも餘程長い距離を便服一枚の儘繩をつけて引摺られたらしく背部脚部等に多大の擦過傷が殘つて居る、機體重要書類等は着陸と同時に燒失して仕舞つた形跡が殘つて居る

兩勇士の死體はチチハル到着後飛行隊に運ばれ辻隊長以下同僚のいとも手厚い告別式が十二日午後三時飛行場に於て行はれた、辻飛行隊長は暗淚にむせびつゝ好く死んで異れた、貴官等の戰死は永遠に興安嶺下に殘らん、戰友は必ず仇を報いん、安らかに昇天されん事をと生ける愛兒に云ふ如き弔辭は居並ぶ參列者を感泣せしめた

懇談會の內容は 焦眉の實際問題

安東代表 藤平泰一氏談

【安東】十一日新京で開催された第二回全滿居留民懇談會に出席して十二日夜歸安した安東代表藤平泰一氏は語る

土地問題は既に第一回の懇談會に於て解決してゐたので今回は移民問題及び鐵資問題につき緇密なき懇談が行はれた、懇談內容は高遠な理想を斥け焦眉の實際問題につき行はれ頗る有意義なものであつた、度量衡問題關稅問題その他は一月十五日開催の第三回懇談會に於て懇談されることになつた

尚ほ十三日午後三時より安東市民會理事會を協議に開催、同氏の報告を聽取するところあつた

司法部廳舍落成 十八日愈々移轉

【新京】城內五馬路に新築中であつた、司法部廳舍は愈々落成を見たので十八日同所に移轉する事になつたが、舊司法部廳舍には二十一日最高法院が引越す事になり、其の下準備に忙殺されてゐる

四十七勇士 遺骨南下

【新京】北滿に於て名譽の戰死を遂げた四十二勇士の遺骨及び[illegible]遺骨五體計四十七體は十四日午前九時五十分發列車で市民多數の見送を受け大連へ向け護送せられた

補充兵通過

【安東】第○○○部隊の補充兵○○○名は十二日午後八時四十五分十三日午前八時二回に亙り安東通過北行したが、驛頭には官民多數の迎送あつた

蘇炳文沒落の跡を顧みて(上)

チチハル支局 村井修

去 る九月二十七日突然興安嶺の彼方滿洲里で起つた護路軍の兵變と、之に續く邦人の監禁殺害事件は全日本を通して一大衝動を與へ、爾來七十日間を要して本月六日皇軍の先遣部隊服部○部、宮本○隊長以下北滿健兒より成る精銳部隊のスピード的滿洲里占領に依り、ホロンバイル問題は事實上解決したが、此間日滿當局各機關は手を盡して政治的解決に苦心して居た、哈爾濱特務機關小松原大佐一行の和平解決特使が陸路マツエフスカヤに到着し、種々正義に基き叛軍の將蘇炳文に交涉した、彼は頑として之を顧みず、已むなくホロンバイル叛軍を武力を以て解決すべく去る十一月二十九日北滿駐在待機中の松木○部主力は總攻擊を開始した

其 理由は叛將蘇炳文の和平特使招聘は表面的にして全然誠信をおき難く、蘇軍抗日抗滿自衞の計畫は既に十月末より行はれて居り、逐次興安嶺東方に大部隊を集結し、其最前線は東支鐵道西部沿線朱家闘一帶に進出して皇軍と對峙の姿勢に出で、其陣容は次の如くであつた、卽ち蘇軍は自ら稱して東北民衆救國軍と號し、最高幹部は總司令蘇炳文、前敵司令張殿九、參謀長謝何、副參謀長金桂で、副官署、軍需署、軍法署、財政署、外交署、秘書署、警備司令部の諸機關を設け獨立政府を形成して居た、其兵力は步兵第一旅長

張 殿九の許に步兵一聯隊、步兵獨立大隊一、騎一聯隊山砲八門、機關銃、迫擊砲六門を有し、第二旅長蘇炳文の許には步兵三個聯隊、蒙古騎兵三百、砲兵一個中隊、機關銃隊二個中隊迫擊砲一個中隊を有し、張殿九は前敵司令官として朱家闘札蘭屯間を受持ち、蘇炳文も亦朱家闘滿洲里間一帶をハイラルより隨時出張して士氣をあふり、叛軍はジヤランドン、ブヘト、ハイラル、滿洲里に二重三重の堅固なる陣地を構築して防備を嚴重にして居た、斯の如く蘇炳文は一面和平手段を執るかの如く見せかけながら戰備おさ〳〵怠りなき狀態であつた

之 に對する我軍はフラルジ鐵橋を警備すべく一小部隊を同地に進めて居たのみであつたが、ハイラルの和平交涉の見込つかぬ場合は疾風迅雷的行動を起すべく、興安嶺東方一帶は戰雲漲り、大いに緊張の度を加へて居た、一方和平解決に就いては蘇炳文は人道の敵である、罪なき我同胞三百名を監禁し、不禮の暴虐限りなきを盡しあまつさへ數十名の邦人を虐殺したるに憤慨し、滿洲三千萬同胞はもとより善隣日本に對する責任を感し、婦女子泣起つて日本側の誠意ある救出交涉に應じよと叫んだ

多 くの婦女子の中に黑龍江の名花と謳はれた故王旅長の未亡人があつた、彼女は蘇炳文夫人とは兄弟である關係から、妹の夫叛將蘇炳文に對し血書の勸告をした

を遂り、蘇の反省を求めて已まなかつた、斯の如く彼の周圍は彼の行動の不可なる事を戒めたが、如何なる惡魔に魅入られしか、彼は遂に飜意を肯へさなかつた、そして總攻擊は開始された、廿九日未明我皇軍の精銳はひた押しに松木○部隊主力平賀部隊は東支鐵道に沿ひ、荒れ狂ふ吹雪を冒し躍進又躍進、大曠野を突いて前進した。一方二十九日未明チチハルを出發した服部部隊はあらゆる

新 文化の服衞を以て、大鷲の如き急速度を以て道なき山岳地帶を前進し、三十日午後は敵の堅壘ジヤランドンを占領した、高波部隊の花形擬進○兵隊は敵の退路を斷つべくジヤランドン西方ハソラ間の○○○を爆破し、通信連絡を遮斷して決死的重大任務を敢行した

安東の寒氣

【安東】十二日朝の冷たさ小春日和の樣に麗かだつた十一日の夜から拂曉にかけて急激に氣溫低下し屋外の水銀柱は十二日午前六時には氷點下七度に縮みいよ〳〵國境安東にも本格的な嚴冬來るを思はせ街頭に白ろ吐く息も凍りつくやうだ、鎭江山おろしの朔風に曝された二重窓のグラスは美しい氷の華で張りつめられ外界への視野を遮つて唐草模樣を畫いてゐた、三寒四溫もこれからはグンと調子を變へるものと觀測されるが十二日午後三時屋外の水銀柱は零下十度を示してゐた

一萬圓は二百十九名に分配

【鐵嶺】滿鐵からの見舞金一萬圓も廣報の如く愈々分配と決定し頃日來商工會議所と民會に於て分配金取得者名簿作製中であつたが去二日全部完成し同夜七時から會議所樓上に於て審議委員會を開催審理取得者と勤勞者の區別取得の可否等に就て最後の審議を行ひたるが現金の分配は十五六日頃から開始されるであらう、因に分配金取得者のうち自ら進んで辭退した者もあり官公吏、滿鐵社員を除いたので結局附屬地居住者百三十二名居留地居住者八十七名、合計二百十九名(勤勞者を含む)である

多田氏離安

【安東】滿鐵地方課長に榮轉した多田安東地方事務所長は家族同伴十二日午前十一時四十分發列車で離安したが驛頭には滿鐵關係者を始め日滿官民並に聯合婦人會長として幾多の事業を行つた時子夫人の知己關係婦人連の見送り多數あり盡きぬ名殘を惜みつゝ挨拶を交してゐた

大連で養成した 美人タイピスト

五名黑省公署に採用

【チチハル】新興北滿の首都チチハルの黑龍江公署は續々各種書類山積するので邦語タイピストの必要に迫られて居たが、最近大連にて教養の技術も優秀な日本娘のタイピスト五名を詮衡去る八日大連より來齊した、タイピスト達は何れも見るからに惚々するスマートな美人揃なので滿洲國官吏諸氏は大喜びである、配屬は總務廳二名西田喜美子(大分生れ)松田綾子(岡山生れ)民政廳川崎深雪(北海道生れ)警務廳坂本千鶴子(大連生れ)實業廳松山長子(京都生れ)で松山孃は教育廳の仕事もやる事になつた、諸孃は城內島公館內に居住する事になつたが、往訪の記者に語る

私共日本娘も男性と共に新興滿洲國建設の爲め、否東洋平和確立の爲め今回お招きに依りまして當地に參りました、流石當地は北滿の第一線だけに皆樣の緊張したお姿や皇軍の將兵の方々が寒防服嚴めしく、此寒天を東奔西走お國の爲めに御活動遊ばすのを見まして私共も何だか緊張します、何も解りませんから今後共によろしく御願ひします

妾達の責任は 社交機關の楔

ダンサー連の氣焰

【安東】新京の社交機關キヤピタル・ダンスホールに招聘されたダンサー千葉一子(二四)河原櫻子(二〇)秦家榮子(二二)中山田利江(二三)梅田百合子(一九)さんの五名は東京京橋舞踊教習所の岩瀨支配人に引率され十三日午前六時十五分安東驛に到着、憧れの滿洲國に第一歩をステツプしたが、希望に瞳を輝かせながら朗らかに紅唇をほころばし次の樣に氣焰をあげた

結氷した鴨綠江を眺め莊嚴な滿洲の風景に接した妾達はたゞもう胸が躍るばかりですわ、新京ではキヤピタル・ダンスホールで氣持よく働かせて頂くことになつてゐますが、日滿社交機關の楔ともなる妾達の責任は日本娘のダンサーとして最初であるだけに一層強く感じてゐます、滿洲の治安維持に身命を賭して働いてゐられる兵隊さんの姿を目のあたり見て感謝の念が自然に湧き上り非常に心づよく思ひますの

かくて同四十五分元氣よく新興國の首都へ北行した

楢岡氏離京

【新京】時局直前大岩地方事務所長の後任として着任一ケ年四ケ月間新京の地方行政上に偉功を殘した楢岡所長は今次滿鐵の移動で歐米各國の植民地行政視察のため留學を命ぜられ、その後任として荒木所長の著任を見たゝめ十五日午前九時發のハトで家族同伴離京することゝなり驛頭には各方面多數の見送りがあり頗る盛況であつた

同氏在任中は日支事變の突發となり寬城子、南嶺兩戰役ではよくその職務を執行し時局後援會の組織されるや押されて會長となり、皇軍背後の働きとしては全滿一といはれる程統制、指導よろしきを得移動軍隊の送迎、傷病兵への看護戰死者遺骨の送迎、葬儀慰靈祭等々皇軍をして後顧なからしめたその功績は最も大なるものであつた今日この有能の所長を新京から送ることは新京人の最も痛惜してゐる處である

流暢な日本語で 內地の美景を禮讚

赴日滿洲國婦人代表歡迎會

【安東】安東日滿聯合婦人會主催協和會後援にかゝる赴日滿洲國婦人代表歡迎會は十三日午後一時半より安東俱樂部に於て開催、日滿婦人約百餘名參集の下に先づ五藤長夫人開會の辭を述べ、次いで協和會安東地區代表淸水義雄氏の經過報告終つて張維圖、曲淑珍兩女史の順に演壇に起ち流暢な日本語及び滿洲語を操つて友邦日本內地の美觀を心から禮讚し各地の日本婦人の職業戰線に於ける活躍振り新興滿洲國の摑みとるべき文化の發展、地域的に異る風俗等滯日約十日間の感想をよどみなく吐露して眞の日滿親善と共存共榮の實は私達日滿兩婦人の手によつて結ばうではないかと兩頰に紅潮を漲らせて高らかに叫び降壇、つゞいて日本側代表田坂夫人登壇して一場の挨拶を述べて茶話懇談會に移り大阪聯合婦人會、大阪朝日會館等に於ける兩女子講演その他の實況を映寫し和氣藹々裡に午後三時半閉會した、尚は同夜は午後五時より公記飯店に於て兩女史外一行の爲めに歡迎宴を催したが頗る盛宴であつた

昌圖警察派出所 新京落成移轉式

【開原】開原警察署昌圖派出所は新築中なりし廳舍並に官舍共に十日を以て工事竣役したので十三日正午盛大なる落成式を擧行した、開原から加藤署長外幹部數名、田中憲兵分遣隊長、本橋滿鐵社會主事外有志數名出席した

他山派出所竣成

匪賊で有數な危險地も 今後は安全となる

【大石橋】大石橋警察署管內他山驛は近く匪賊の巢窟たる牛頭山を控へ匪團の盛り場摩天嶺山に通ずる街道等ありて管內第一の危險地と目され四年前故澤幡部長の殉職地で事變以來常に賊團の窺ふ所となり驛員其他居住邦人の家族は幾度か大石橋海城の安全地帶に引揚げを敢行したものである、然るに關東廳に於ては逸早く現狀に鑑み本年九月中旬より派出所建設工事を起し結氷期を控へ居る事とて高岡技師の不眠不休工事監督に依り愈々昨十一日落成其の威風堂々たる姿を現した、斯くて十一日午後零時原田大石橋警察署長は伊藤神官帶同反田、加賀美、渡邊各主任幕僚を從へ落成開所式を擧行した、大石橋よりは平尾地方事務所長代理猪崎係長其他有志並に他山堡伯村長以下附近各村邑長代表二十餘名の來賓山本他山驛長中村、野崎各驛員着席するや原田署長開所の辭に警備上の諸項を加へ挨拶あり次いで高岡技師建築經過報告を述べ伯他山堡子村長來賓一同を代表して祝詞を述べ式を閉ぢ新廳舍內に於て祝宴を張り目出度き開所を祝した

同派出所は工費八千餘圓を投じある場合樓上バルコニーに約五百名の人員を收容し得る點にして其の特徵とする所は防備設備の完璧を期したると一朝事ある場合樓上周圍には三十の銃眼を設け驛後方十米突の廣野に總建坪二二〇、八六八平方の廣大なるものである此の新派出所初代の勤務員陣矢部長月足、山內、柴田、佐伯、木村の各腕利き巡查それに李巡捕を配して警備の至嚴無双を期して居る

退職哀話事件

「會社側には 間違ひなし」

【撫順】本月五日本紙所載の「退職哀話」云々の告訴事件は目下撫順警察署に於て事實取調べ中であるが、右記事に對し撫順炭礦電氣瓦斯水道營業所吉田常次氏は左の如き退職者たる原告上田角之助氏に支給したる退職金勘定書を本紙支局に提示して會社當局には絕對に違算や間違ひなきこと及び手渡金七百五十八圓九十錢は社員菊地久治郞氏立會の下に臆に實母上田なか氏に手渡したもので何等橫領詐欺など事實なしと申し出があつた

勘定書

收入	
身元保證金	六三九、九九
退職手當	一、〇三三、〇〇
七月分手當	二五、一一
電燈部餞別	一九、〇〇
同入院見舞金	一〇、〇〇
計	一、七二七、一〇
支出	
一時立替金	六〇、〇〇
電燈部貯金會	七二七、二〇
七月分社宅掛金	七、六〇
組合配給品代	一四三、四〇
山田洋行	三〇、〇〇
計	九六八、二〇
手渡金	七五八、九〇

新京夜話

▲惡德記者泉康治未決監に於て斷末魔の悲鳴をあぐ▲二十年來いぢめぬかれた古い長春人は兩手をあげて喜んだはいゝが▲嬉しくもない警察に參考人として呼びつけられしかめつ面の連發▲取調べの進むにつれて餘罪續々として表面化する模樣にくみてもあまりある彼泉ではある▲あんつくしよう打ち殺してくれんべ……とどこかの人が云つた事をそのまゝ拜借して▲王道主義の餘惠にあまへて新京の娘子軍ふえるワふえるワ▲孝子烈婦妖婦等々幾多の婦をめぐつて起る戀愛葛藤新京は正にその絕頂▲具體的な例はこの次にまはして▲生れ出たダンスホールが二つ、一つはキヤピタル一つは新京會館▲兩雄新京の檜舞臺に相競つてその勝敗や如何に▲生後日未だ淺しといへども人氣を二つにわけて既に對立してゐる▲兩雄といへば▲カフエー群の中でもモナミと精養軒、堂々覇を爭つてこゝに一年▲マアナンボでもやつてくれ▲總裁長の收監事件で新京はまるでお祭さわぎ▲曰くヤツタバイネ▲曰く一年や二年ぢや足らんバイ▲いや警察のうるさいこと。

マッチの
レッテル
印刷專門
地方取引歡迎
三錢切手送れば型錄呈
大阪市東區南二町 池田印刷所
電話東三七一五番 振替大阪四五一九番

堺及物金物白貨の御仕入は產地で
辻金物商報
御開店御希望の方は御相談に應ず
無代進呈
御來店歡迎致します
堺市柳ノ町(阪堺線花ノ町下車)
金物白貨卸 辻經雄商店
電話堺一二五四・一一八五

短期 男女 新職業生募集
◎講師 小林醫學博士外數名
電療醫養成
◎專賣特許NY式及X線教授
◎特典本校卒業生開業資格附與
(規則呈ス)
大阪市住吉區阪南町中二ノ一七
大日本電療學校

債券は福新
五千圓當籤
ある債券豫約金五十錢組拾圓現物在庫壹千八百圓
内相場表呈當籤表一年分進呈
全國各地に御得意先を有する大商店です御利用乞ふ
振替徳島二四一番
徳島市西新町債券問屋
福新商店

(カタログ進呈)
製藥機
製繩機
打機
特價拾圓
大阪市此花區野田驛前
石橋農機製作所

珍畫 寫眞 珍本
見本目錄進呈
先着五十名限り
デ別名寄金不向
大阪市北區梅上通九町
榮仙書塾

飛行家
自動車運轉手
責任養成
誰デモ容易ニ必ズ目的ヲ達スル責任指導
詳細規則進呈ス
徳島市陸軍練兵場
公認 徳島航空自動車學校
校内及校外生 大講義 飛行銘鑑

本場 伊勢崎銘仙
最新柄三円五十錢より
御小賣男女別年項明細
御申越次第見本送ります
伊勢崎町
高橋佐吉商店

良いゴム
氷枕湯タンポ 高級ゴムノ水袋
服装用アメ虫ゴム 装飾用ゴムバンド
装身ゴムテーブル 腰手袋カーテン
オシメカバー 優良ツブリンゴ
ゴムマトンボ ゴムノ自動販賣機
大阪市南區松屋町三二 伊藤ゴム

新開業御相談
毛メリヤス
破格品 豊富
綿メリヤス
鮮滿向防寒用品の破格大提供
新界の權威表想附相場表進呈
現金製造問屋
株式會社 今井商店
大阪東區安土町四丁目

最新發明
サイ細工物
ガン入花札
ガン付藥
製造元
カタログ進呈郵券二錢要
山梨縣甲府市柳町三
塩島商會

御承調合所
一子相傳
中風根切藥
(藥價)一日分參拾錢 一週間壹円八拾錢
大阪東區備後町五丁目
本家 八世 中村序助

新發賣品 二分間 タオル蒸器
◈本器の主なる愛用先
◎一般家庭 クセ毛直し來客用
◎病、醫院 濕布用
◎美粧院 クセ毛直し等
◎カフエー、喫茶店、料理店、待合
種類、大形、中形、小形の三種
本器は眞鍮厚板ニッケル製體裁優美、堅牢無比從來の缺點に大改良を加へ各方面より非常に歡迎さる
(型錄進呈)値段速報
大阪市西區江戸堀南通
藤田庄藏商店
電話土佐堀(一〇六六・二六九〇)
振替大阪六八五九番

ライオン歯磨

品質第一

こんなに
良い歯磨は
唯一つしか
ありません。

子供さんにも
寝る前にも

新品進呈
ライオン煉歯磨チューブ入の揚のあきがら十二個御送り下されば、それと引換に新品一個進呈致します。

LION TOOTH PASTE
TRADE MARK
KOBAYASHI

ライオン歯磨本舗 株式 小林商店
東京・大阪・名古屋

サーワ化粧品愛用家御優待

懸賞

チタニウムを主劑に特殊の成分を配合せる

サーワ白粉

個性を完全に生かす
附着伸びの素晴しい
サーワ白粉

懸賞課題

一、サーワ白粉の發賣元で發賣してゐる石鹸は何ですか
一、この懸賞を御覽になつた新聞名は何ですか

答案の書き方と送り方

三木元子女史創製 サーワ白粉と化粧品

サーワ固煉白粉(白・肌色)各(三十五錢/六十錢)	サーワ化粧水
サーワ煉白粉(白・肌色) 各三十五錢	サーワ白粉下
サーワ水白粉(白・肌・濃肌・新肌色) 各(三十錢/五十錢)	サーワヴアニシング・クリーム
サーワクリーム白粉 金五十錢	サーワコールドクリーム

右化粧品の外装(外箱全形)の裏面白地に「サーワ化粧品の懸賞課題」の答案と御住所御氏名(なるだけ詳しくお書き下さい)を明記の上開封(二錢切手貼付)にて左記宛御送り下さい。又は他の用紙×

答案送り先 東京市日本橋區米澤町三ノ五 丸見屋商店懸賞係

◎懸賞課題の正解者に對しては、公正なる抽籤の上、當籤者に賞品を御贈呈申上げます。×
◎答案を書いた外装(外箱全形)はお一人で何枚でも多いほど賞品の當る率も多いわけです。(二十九夕まで郵税は貳錢です)×

▲締切 昭和八年三月末日
▲抽籤發表 昭和八年五月中紙上を以て發表
▲賞品發送 當籤發表後二ケ月以内

賞品

等	賞品		
一等	錦紗繪羽織	一組宛	十名
二等	錦紗小紋著物		
二等	鹽瀬丸帯	一本宛	十五名
三等	流行柄本御召	一反宛	二十名
四等	婦人持クローム側腕時計	一個宛	四十名
又は	モンパレス長襦袢	一枚宛	
五等	姫鏡台	一台宛	八十名
六等	最新流行銘仙	一反宛	百五十名
七等	サーワ化粧品詰合せ箱	一箱宛	三百五十名
八等	サーワ固形白粉	一個宛	五千名

ミツワ石鹸本舗 サーワ白粉發賣元
◎丸見屋商店
東京・兩國(日本橋區米澤町)

國難日本刀 (185)

高桑義生作　京極佳夕畫

白鬼 (十一)

斃れた龍吉は、それでもなほ屈しなかつた。仰向けに、背なかを地上につけて、憤怒の眦を決して白刃をふるふのだつた。で、かれの軀は、ぶんまはしのやうに大地をのた打ち廻る。

衛兵たちは、そのために、しばらく龍吉に近寄ることが出來ず、ガヤガヤとわめき騒いだ。この剛悍な日本人――あくまで死力をつくす奮闘に見とれた。驚嘆の聲を發した。

龍吉の死闘も甲斐がなかつた。やがて衛兵の一人が靴を上げて、彼の刀を蹴り飛ばした。次にその靴は彼の體に加へられた。

荷物のやうにころがし落した。それから石の廊下を更に引摺りまはして、一室に運び入れて、そのまゝ鍵をおろして、去つた。

一方、浪士隊はちりぢりになつて、のがれた。彼等の數人は、やつと安全區域まで來て、額をあつめて、龍吉と濤次の事を話合つた。

「無事ではゐまい」

といふ誰もの考へである。

「可哀さうな事をした……」

「あの場合、どうにも方法がなかつた」

「棄て、置けば、二人とも銃殺されてしまふだらう」

「或は捕虜にして、證人とするだらう」

「なるほど、二人のためにも弔ひ合戰となるわけだな。よからう」

「さうだ、やれッ」

浪士隊は歸路を要して襲撃の手筈をつけた。

ナヤマシ會 珍プロ

解説者總出演

全大連映畫説明者總出演の歳末同情ナヤマシ會は既報の如く來る二十三日午後六時半から協和會館に於て開催するが、プログラムは左の如くである

心臓性と喘息性のせきとくせきには パウル氏散

パウル先生發見草主薬

Columbia 正月新譜

邦樂の部

C一一九二

大毎・東日懸賞歌 文部省檢定 日本国民歌 陸軍戸山學校軍樂隊 中野忠晴

長唄 老松 松永和風

歌舞伎劇 淺木(劇場の場) 尾上梅幸 松本幸四郎

(この意氣、この名調子、流石梅付の舶技)

独唱

荒城の月 / かへれソレントへ 内本實

(ローマ放送局專屬歌手たる榮譽を恥かしめぬ絶品を聽け)

長持唄・和蘭陀船 ベルトラメリ能子

遙かなるサンタルチア / ジプシーの唄(カルメン) 宮川美子

マンリコの唄(トロヴァトーレ) / 女ごころ(リゴレット) 川崎豐

詩吟 蒙古秋・兒島中作 木村岳風

老松・田村 觀世鐵之丞

三曲合奏 岡康砧 荒木梅旭 中能島欣一 伊藤松超

筑前琵琶 大忠臣藏 釜濃旭錦

流行唄

西條八十詩 古賀政男曲 池ごころ・去りゆく影

思ひ出の唄・想ひ出の徑 長谷川一郎 淡谷のり子

酒は招く・燃えろペチカよ 中野忠晴 關種子

戻り舟・流浪の唄 佐藤行祥 谷本美子

松竹映畫「長風帯」主題歌 西條八十詩 古賀政男曲 嵐の鳥・街の孤兒 關種子 丸山和歌子

男聲四重唱 スザナ・猫騷動 コロムビア アイキーコルテット

社交ダンスの踊り方 フォックストロット ブルース・タンゴ ワルツ 玉置眞吉

體育レコード ラヂオ體操 江木理一

ダンス ミュージック 嘆きの夜曲・青春圖會 パリムーラン ルージュ樂員

漫劇 金語樓の兵隊(諸操の卷) 柳家金語樓

浪花節

續沓掛時次郎 酒井雲

友情の田植 篠田實

乃木將軍と辻占賣 壽々木米若

天保六花仙 木村友衛

荒神山の血煙 廣澤虎造

小唄・端唄・俚謠

二上り新内 夕立・こうもり 春風やなぎ

梅にも春 梅は咲いたか 分賀家鯉菊

都々逸(影を慕ひて入)(丘を越えて入) 柳家三龜松

佐渡おけさ 一三樓八重子

童謠 土人の獅子狩・郵便屋さん 小笠原英夫 大川澄子

新芝居 足輕ガル助(初陣の卷) 谷天郎

兒童劇 マリーのきてん・一太郎やあい 東京兒童藝術協會

▲洋樂の部▼

ラヴェルの協奏曲 マルグリット・ロン(ピアノ) ラヴェル指揮 交響樂團

(たへえませネオ・クラシズムのエスプリをラヴェルの魔術を)

スメタナ作 三重奏曲ト短調 ヴァイオリン チェロ ピアノ マルキン三重奏團

コリオランの序樂曲 ベートーヴェン ヴィルレム・メンゲルベルク指揮 コンツエルトゲヴウ管絃樂團

詩の朗讀 金子の羊毛人 ジャン・コクトオ ダン・パリッシュ管絃樂團

(珍らしき香氣 新しき諧調 新人はコクトオに集れ)

絃樂四重奏 セレネード ハイドン メヌエット モーツァルト クレトリイ絃樂四重奏團

ヴァイオリン アヴェ・マリア シューベルト 二つのマヅルカ ウィニアウスキイ 故ユージェヌ・イザイエ

妖精の踊 バッツィーニ ホタ・アラゴネーザ サラサーテ マニュエル・キロガ

浪漫古戰場の秋 成田爲三 ポリス ラス

ソプラノ アヴェマリア・セレナード グーノオ ニノン・ヴァラン

(あはれ床しきヴァランが歌のしらべを聞きませ)

流行唄 私の運命君次第 打明けて チ・セフィン・ベーカー 白い二つの腕 アドルフ・マンジュー

ピアノ トッカータとフーゲ バッハ マルセル・マース

ペチ・テの行進曲 破れた若者 ガルドニ アンサムブル

パリの風景を樂しむ スンダ レコード 皆んな惡かったダンス 粋な若者 アレクサンダー管絃樂團

(發賣日 十二月十五日) 日本コロムビア蓄音器株式會社

コロムビアレコード

雪の夜道

鈴木平丹ゑがく

賴みもしないのに何處からかひよつこり出て來て、ぺちやくく話かける薄氣味惡い男「實に不思議なことがあればあるもんですな、旦那恰度いま旦那とわつちが並んで歩いてゐるこの邊でしたよ、去年の恰度いま時分わつちが強盗を働きましたのは……エヘ」

敵討誂へ通り

森　曉紅　作

……

時に横網の八兵衛はすつかり武士の言葉つきになつて、

「アイヤ御兄弟、もうお急きなさることはござらぬ。我々を詐かつて自ら生捕れたも同然の葛籠の中最早討果したも同じことでござらう……して其許たちは君公よりお許しの敵討でござらうな」

と念のために訊くのでした。

「仰せまでもござらぬ」

「首尾よく本懐を遂げよと君公の厚き御言葉の下に出立したのでございます。」

と兄弟は如何にも晴れくとして斯う云ふのです。

「然もござらう」

と八兵衛は頷いて、忠右衛門の方を顧へると今度は前の調子になつて、

「オウ駒形の、斯うなつたら俺たち二人が介添へになつて立派な敵討をさせてやりてえが、本國の主人の許しは得てゐるにしても、此方の町方へ届けさせざアなるめえから、萬々その手續きをした上、場所を選んで葛籠から引張り出し尋常に勝負の上、事に依つたら、助人に出やうぜ」

「ウム其の事だ。腹からヤクザの俺なんぞが敵討の手傳へなんざア一世一代の仕事だ、第一此の葛籠の中の野郎、先き飛込んで來やアがつて、敵を討つて來たの、罪なき者を殺すは殺生だのと、うまい言を吐かしやアがつて俺たちを乗せやがつたのが、癪に障つて堪られえンだ」

「俺たちも少しドヂだつたなハヽヽ」

「笑ひごつちやアれえや、えゝ横網の、敵に狙はれてアフくく逃げて來やアがつて、ごまかしてかくまつて貰はふとは太々しいといふのか、圖々しいといふのか、ウーン」

と忠右衛門が齒嚙みをしながら云ひますと、

「イヤまつたくだ、言語に絶えた人非人だな」

「ウン獵にも劣つた野郎だ」

と忠右衛門が高くいふと、彼の敵葛籠の中で觀念したのか、ガタンと蓋を明けて、

「だから此の通り袋の鼠だ」

……

『こゝが我らの大墳墓』
ハルビン物語
ウラル越えで勇將エルマアク
東方經略の第一歩

ハルビン市街の中央寺院

ハルビンは北満の上海ともいはれる國際都市です、晝間のハルビンは産業、經濟、政治、交通の諸點から見た國際都市であり、夜のハルビンは妖しき官能の花開く國際都市です、だがこの特殊な裝ひを持つハルビンもその市歴は極新しい、その昔カルパシヤンもドニエペルの山間に起つたロシアは、爾來千苦萬苦を重ねて世界最大の北方平原を征服して此處に一大陸上帝國を建設しました、一瞬千里、涯しない大平原の生活はロシア民族に冒險的、進取的精神を鼓吹するに充分でありました、イワン三世の「領土的膨脹、これ國家存續の第一義也」の言は遂にロシアの國是となり、遠征につぐ遠征が行はれて着々その實を擧げましたが、一五八一年露國の勇將エルマアクが手兵八百を率ゐてウラルを越えシベリヤに遠征し來り、こゝにロシア民族の東方經略の第一歩が開かれ、同時にハルビンも都市建設の遠因が開かれたのです、事實上ハルビンが建設されたのはロシアの遠東政策が益々熟して遂に清國と條約を交して東清鐵道の敷設權を得た一八九六年、即ち我が明治二十九年です

ハルビンは如何にして創設されたか、所謂大墳墓――ハオビンから來た植民傳説に就て物語つて見ませう、一八九六年、東清鐵道の敷設計畫が進んで、ハルビン建設の本營がハバロフスクに置かれるや、この地へ一番乗りをしたのは、ロシア民族中においても最も慓敢を以て知られてゐた毛髮うるしの様に黑いコザック種族でした、コサックは胸に十數個の筒を挿し、短劍を前に帶

コザック部隊の『墳墓(ハオビン)』上陸
◇―第一番に寺院建立

鐵道敷設權を得たロシアは直に東清鐵道副總裁ケルベッチ氏をシベリヤに派しましたが、ケルベッチ氏の指揮によつて現在の舊ハルビンを根據として旅大へ、東方經略の鐵路が起工されることになり、先づハルビンの市街建設となつたもので、これまでのハルビンは全く松花江岸の無名の一寒村に過ぎなかつたのです、さてこのハルビンといふ名稱ですが、その意義及びその起源についてては未だ確定した説明はありません、或ひはハルビン即ち大墳墓の意から轉化したもので、將來世界的一大都市たらしめ、加ふるにロシア人をしてこの地を墳墓の地たらしめるといふロシアの遠大な理想から出たといふ植民的傳説或ひは滿洲語で網干場又は魚網を意味するものであるといふ説、或ひはツングース語で渡場といふ意味であると稱するもの等まちくで何れが眞物であるかわかりませんが、大體において最初の植民地傳説が最も眞に近いやうです、詩人野口雨情氏も次のやうに歌つてゐます

野ッ原たゝいて
ロシア人さんは
ハルビンこゝだと
家たてた

松花江岸に限りなく打續く蘆と高粱を眺めながら彼等の船旅は幾日か續けられました、或る日のこと彼等の船は珍しく廣々と切り開かれた岸邊にたどりつきました、船上から見ると廣漠たる荒野ながらも何となくきはひが感じられ、また聖靈の氣に満ちてゐるやうだ、遙かに小さな寒村が見える……

「よしッ!上陸」

カザルキンは一同に命令しました　そして一同が上陸し終つた時、誰の口からともなく

「オオ! この地こそ我等の墳墓(ハオビン)だ!」

といふ聲が洩れた、カザルキンは偵察の結果、遙かなる寒村は土匪馬賊の巣窟であることを知りました

しかし慓敢剛勇のコサック部隊にとつて物の數ではありません、一擧にこの部落を粉碎すると共に、先づ宿營のバラックを作り、第一番に寺院の建築に取りかゝりました、これがハルビン建設の第一歩であり、この時に建てた寺院こそ現在新市街にある中央寺院のもとをなすものであると傳へられてゐます、何故寺院を最初に建てたか、これはロシアを研究するものが誰でも知つてゐる露人と宗教との切つても切れぬ神秘的な關係の現れです、その後コザック達は樹から樹へ張り廻されたアンペラ小屋に住み、中には僅かに手製の椅子卓子だけを置き、寢る時は土間をベット變りとして着々ハルビン建設の歩みを進めました、雨多き夏の日などは膝を沒する泥濘を生じましたが、彼等はこれをいとはず平然として業務に努めたといはれてゐます

かくて次第に一般露人も入り込み、翌年には諸建築概ね竣工してやうやく市觀を整へましたが、一九〇〇年（我が明治三十四年）の春、空前だうすき恐ろしき彼の北清事變が勃發し、同年六月支那本土よりの動員令により奉天、吉林、チチハルの三支那軍は蜂起し、ハルビン露國居留地はチチハル軍の襲撃を受けることゝなりました、この時にハルビンを守つて勇戰力鬪したのは矢張りカザルキン總督の率ゆるコサック部隊八千と若干の義勇隊でした、先づ移民を全部松花江下流のハバロフスクに引揚げさせ一萬の支那軍と交戰し、辛うじて占領の難を避けることが出來ましたが、カザルキン將軍は敵彈に右腕を失ひ、一千有餘のコザックが斃れ、六千萬留を越える損害をうけました、その後星霜茂春秋、或ひは日露の開戰あり、露國自由革命あり、ハルビン市としての變動も幾度か繰返され、伊藤博文公の暗殺、沖、横川兩志士の悲壯なる死等々色々物語りが多いが、これ等は餘りに有名なものです

ボーナスユーウツ

今週の獻立　久保田靜子

	朝	晝	晩
日	トースト　野菜スープ　紅茶	甘鯛の味噌燒（花蓮根甘酢）　春菊お浸し	牡蠣ちり鍋（柚子醤油）　たゝき牛蒡　卷ゆば含煮
月	うの花汁（葱、油揚）　豚神漬	ふろふき大根（胡麻みそ）	昆布卷　百合根梅あへ
火	みそ汁（ちしや、酒の粕）　ぶどう豆	煮込（輪切大根　ごま切肉）	タン、シチウ（人參ポテト、グリンピース）　ほうれん草玉子とぢ
水	味噌汁（無青）　小魚佃煮	豚肉、もやし煎り煮	たつ頭含め煮（海老そぼろ）　ふりなまこ　柚子酢
木	トースト　野菜サラド　コーヒー	里芋小倉煮　めざし	れきま汁　煮メ（高野、椎茸、かまぼこ）　數の子
金	みそ汁（切干大根）　淺草のり	干海老、こんにやく、生姜煮	ニキール（かしわ、玉葱、人參）パセリ　まぐろ山かけ　卸しわさび
土	淺蜊すまし汁　てつか味噌	とろゝ汁（青のり　きらし粉）	五月丼、鯛うしほ汁　なまこ（大根、人參）　干柿

兒童の學業成績は
食物でも影響する

學校の成績が良くないからと云つて、子供に對して無闇に勉強を強ひたり、訓戒をしたりするのは、決して賢明な方法ではありません。子供の頭腦のハタラキとか、性質と云ふものは、その素質とか周圍の環境の影響をうけるのは事實でありますが、その上にも一つ重大なことが、これ迄見落されて來たのであります。

何が見落されてきたかと云ふに、それは日常の食物に關係する榮養状態の如何と云ふことであります。榮養が良くないと、子供の成長發育や保健上に、直接惡い結果をもたらすことは申すまでもないが、精神上にも非常に惡い影響を及ぼすものであります。

つまり、榮養が惡いと、頭腦や性質までも劣等になると云ふのであります。

例として、東京の一小學校で、八六六名の生徒について、學業成績と榮養状態とを對照してみたところ次のやうな結論を得たと報告されてゐます。

即ち、榮養「甲」の生徒の中、その二四パーセントは、學業成績も「甲」であつたが、榮養「丙」の生徒で學業成績の「甲」といふのが七パーセントしかなかつた。逆に、成績「甲」の生徒の中で榮養「甲」のものは、四一パーセントあり、榮養「丙」は僅かに三パーセントでありました。

も一つ、これも或る小學校の統計でありますが、榮養「甲」の生徒の平均學業成績は七點で、「乙」のもの六・六點、「丙」のもの五點と云ふ數字を示してゐます。

尚ほこの外にも、大體これと同じやうなことが、各所の學校に於て統計されてゐるのであります。

會てイギリスの或る地方の小學校で、兒童に榮養價の充分な晝辨當を支給してゐたところ、これまで學校の成績がわるくて低脳兒扱ひをうけてゐたものが、だんく榮養状態のよくなるにつれて、成績も見ちがへるほど良くなり、一躍して優等生になつたと云ふ不思議な事實が經驗されました。そして目下、各學校に普及をはかり着々好成績をおさめつゝあると云ふことです。

子供の榮養に缺陷があると、腦の發育も不完全となることは、醫學的にも證明されるところで、榮養の良し惡しが子供に及ぼす影響は實に豫想以上であります。

かくて各國が第二國民の保健榮養を一國の問題として扱ふやうになり、わが國でも近頃、缺食兒童の給食等について眞劍に具體案を立てるやうになつたことは、誠に喜ばしいことであります。

虚弱兒童の榮養改善は、缺食兒童の給食と同じく目下の急務でありますが、この虚弱な體質を丈夫にするには滋養強壯劑を服用するのが最も近道の一つであります。

しかしこゝに注意を要することは、滲然滋養劑をとると云ふ事でありま す。と云ふのは元來虚弱兒童は多く胃腸のハタラキが弱つてゐるので、少くとも胃腸を害する惧れある脂肪製劑や未消化性の滋養劑は不向であります。

よく虚弱な兒童で、どんなに肉類を食べさせても、玉子とか又一番消化のよいと言はれる牛乳のやうな滋養物（蛋白榮養）を、いくらとらせても、色々滋養劑をのましても、一向に榮養も良くならず身體も丈夫にならぬと云ふことをよく耳にしますが、かうしたことは體質にもよりますが、消化作用の減退に原因することの多いことも注意しなければなりません。

こう云ふ意味に於てポリタミンは最も理想的の補血滋養強壯劑であります。何となれば、本劑は蛋白質を既に消化して得た眞正アミノ酸の製劑であるから、消化作用の衰へてゐる場合でも直くに吸收されて榮養となるからであります。

しかも、人體の細胞原形質に特殊の刺戟作用を與へて體内の新陳代謝をよくし、或はホルモンの分泌を旺んにし、更に、食慾を進めたり、腦細胞を強壯にする等色々の極めて重要な作用を發揮するからであります。

これは、ポリタミンのみがもつ優れた作用で四百三十餘名の醫學博士や各小學校の推奬されてゐる所以もこゝにあります。

各小學校で虚弱兒童にポリタミンを用ひた報告によりますと、（1）子供が胃腸丈夫になり食慾も進んできた。（2）顏色がよくなり元氣快活になつた。（3）癇癖がとれるやうになつた。（4）勉強や運動後疲勞することが少くなつた。（5）學業成績の不良のものが次第に成績もよくなつた……と受持教師や父兄の方々が申されてゐるのであります。